

緑豊かなふるさと 文化が香る元気なまち

# 中野市 第3次中野市総合計画 基本構想・前期基本計画



令和8年2月  
中野市



ばらいろ ふるさと  
「共に創る、薔薇色の故郷」  
—住みよさで選ばれるまちへ—



本市は、2つの市村が合併して新たな中野市となり、令和7年4月に20周年を迎えました。この間、時代の潮流や市民の皆様の要望を把握しながら、まちづくりの羅針盤となる総合計画を2次にわたって策定し、市政運営を行って参りました。

この20周年の節目を様々な課題に対応する機会として捉え、これまでの政策を検証するとともに、時代や社会経済の情勢に適合した新たな政策を掲げ、「第3次中野市総合計画」を策定いたしました。

本計画では、基本構想において市が目指す将来像を、合併後一貫して継承してきた「緑豊かなふるさと 文化が香る元気なまち」として掲げ、また、「中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を前期基本計画と一体化いたしました。

総合戦略を、前期基本計画のうち特に力を入れていく目標「New Nakanoターゲット」（“子どもど真ん中”、“健康長寿”、“産業振興”、“関係・交流人口増加と移住定住の促進”、“災害に強いまちづくり”、“行財政改革”）として位置づけることで、人口減少等の課題について分野を横断して戦略的に事業を展開していくこととしております。

我が国では少子高齢化と人口減少が加速し、出生率は下降の一途をたどるなど、社会経済への影響が深刻化しています。また、世界的な社会情勢の変化により食料品や燃料、建設資材をはじめとした物価や人件費等が高騰し、個人の生活はもとより経済活動にも大きな影響を及ぼしています。

これまでの取組で得た成果を確かな土台として、今後もバランスよく必要な施策をより効果的かつ着実に推進し、これからも、“住んでよかった”、“住んでみたい”と思われるよう、重点テーマである『住みよさで選ばれる「薔薇色のまち」なかの』を目指し、女性・若者の皆様や子育て世帯の皆様にも選ばれる魅力あるまちづくりを市民の皆様とともに進めて参りたいと考えております。

今回の総合計画策定に当たりまして、策定審議会の委員の皆様にご尽力をいただくとともに、「お出かけ市長室」やパブリックコメントなどで多くのご意見やご提案をいただくなど、多くの方々にご参画いただきましたことを厚くお礼申し上げます。

令和8年2月

中野市長 湯本隆英

# 目次

## 第1編 基本構想

### 第1章 総合計画のあらまし

- 第1節 総合計画策定の趣旨…………… 3
- 第2節 総合計画の構成と期間…………… 4

### 第2章 目指すべき将来の姿

- 第1節 将来都市像…………… 5
- 第2節 目標人口…………… 5

### 第3章 まちづくりの方向性（政策の大綱）

- 基本政策1 未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり（子育て・学校教育）… 7
- 基本政策2 支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり（健康・福祉）…………… 7
- 基本政策3 にぎわいと活力あふれるまちづくり（産業・雇用）…………… 8
- 基本政策4 ふるさとを学び育つ文化のまちづくり（文化・生涯学習）…………… 8
- 基本政策5 安心・安全な住みよいまちづくり（移住定住・住環境）…………… 9
- 基本政策6 市民参加と協働のまちづくり（協働・行政経営）……………10

### 第4章 土地利用構想

- 第1節 土地利用の現況と課題……………11
- 第2節 土地利用の状況（令和5年3月時点）……………12
- 第3節 土地利用の基本理念……………12
- 第4節 地域別土地利用の基本方向……………13

## 第2編 前期基本計画

### 第1章 前期基本計画の概要

- 第1節 前期基本計画の構成……………19
- 第2節 前期基本計画の期間……………19

### 第2章 施策の展開

- 第1節 施策の全体像……………20

|              |                                   |    |
|--------------|-----------------------------------|----|
| <b>第2節</b>   | 施策の内容                             | 22 |
| <b>基本政策1</b> | 未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり（子育て・学校教育） | 23 |
| 政策1          | 子育て支援の推進                          | 24 |
| 政策2          | 健やかに産み育てる環境の整備                    | 28 |
| 政策3          | 学校教育の充実                           | 29 |
| 政策4          | 子どもの健全な育成の推進                      | 31 |
| <b>基本政策2</b> | 支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり（健康・福祉）     | 32 |
| 政策1          | 健康長寿のまちづくり                        | 33 |
| 政策2          | 地域共生社会づくりと福祉の充実                   | 38 |
| <b>基本政策3</b> | にぎわいと活力あふれるまちづくり（産業・雇用）           | 42 |
| 政策1          | 農林業の振興                            | 43 |
| 政策2          | 商工業・観光の振興                         | 48 |
| 政策3          | 新たな働き方と雇用の充実                      | 51 |
| <b>基本政策4</b> | ふるさとを学び育つ文化のまちづくり（文化・生涯学習）        | 53 |
| 政策1          | 社会教育・生涯学習の充実                      | 54 |
| 政策2          | 文化芸術・スポーツの振興                      | 56 |
| <b>基本政策5</b> | 安心・安全な住みよいまちづくり（移住定住・住環境）         | 59 |
| 政策1          | 移住定住の促進                           | 61 |
| 政策2          | 身近な生活基盤の充実                        | 63 |
| 政策3          | 安心・安全なまちづくりの推進                    | 66 |
| 政策4          | 循環型社会の構築                          | 69 |
| <b>基本政策6</b> | 市民参加と協働のまちづくり（協働・行政経営）            | 71 |
| 政策1          | コミュニティ活動・市民活動の推進                  | 72 |
| 政策2          | 成果重視による市民満足度の高い行政経営の推進            | 76 |

## 第3章 重点テーマとNew Nakanoターゲット

|            |                                       |    |
|------------|---------------------------------------|----|
| <b>第1節</b> | 重点テーマとNew Nakanoターゲットの概要              | 80 |
| <b>第2節</b> | New Nakanoターゲットの内容                    | 81 |
| <b>第3節</b> | New Nakanoターゲットと「まち・ひと・しごと創生総合戦略」との関係 | 87 |
| <b>第4節</b> | 将来人口の推計                               | 88 |
| <b>第5節</b> | 進捗管理の概要                               | 89 |

## 資料編

|     |                    |     |
|-----|--------------------|-----|
| 第1節 | 策定体制図              | 93  |
| 第2節 | 中野市総合計画審議会委員名簿     | 94  |
| 第3節 | 諮問書／答申書            | 95  |
| 第4節 | 総合計画策定の経過          | 98  |
| 第5節 | お出かけ市長室の実施         | 99  |
| 第6節 | 市民アンケートの実施         | 100 |
| 第7節 | パブリックコメント（意見公募）の実施 | 100 |
| 第8節 | 財政指標の見通し           | 101 |
| 第9節 | 人口ビジョン2026         | 104 |

# 第1編

---

## 基本構想



# 第1章

## 総合計画のあらまし

### 第1節 総合計画策定の趣旨

総合計画は、総合的かつ計画的に市政を運営するための長期的なまちづくりの指針です。

また、全ての施策を網羅した市の最上位の計画であり、各分野における個別の計画や施策に方向性を与え、一体性を確保しながら、将来の都市像の実現に向けて、市民の皆さんとともに取り組んでいくものとなります。

そのため、第3次中野市総合計画（以下、本計画）は、市の立場で読むと、行政の経営資源を「どのような理由で」、「何に」投入し、成果をあげるために「いかに」取り組むのかがわかるように記載されています。また、市民の立場で読むと、「何を目指して」、「どんな協力が必要なのか」がわかるように記載されており、共創のまちづくりの羅針盤としても活用できるようにしています。

上記の役割を果たすため、本計画は、

- (1) 目標を市民と共有することができる、わかりやすい計画
- (2) 将来の社会経済環境の変化に対応する、戦略的な計画
- (3) 財政状況の変化に対応する、効率的で実効性のある計画
- (4) 誰もが計画の達成度を評価しやすい計画
- (5) 国・県の政策と整合性のとれた計画

という視点に留意して策定しています。

本市では、本計画を活用し、行政評価の取組により適切に進行管理を行いながら、市民の皆さんとともに、より魅力のあるまちづくりを進めていきます。

## 第2節 総合計画の構成と期間

本計画は、基本構想、基本計画、実施計画で構成します。それぞれの計画の目的、期間は次のとおりです。

### ① 基本構想

「基本構想」は、長期的な視点に立ち、本市のまちづくりの基本理念や目指すべき都市像、その実現に必要な施策展開の大綱を定めるものです。令和8年度（2026年度）を初年とし、令和15年度（2033年度）を目標年次とする8か年の構想としています。

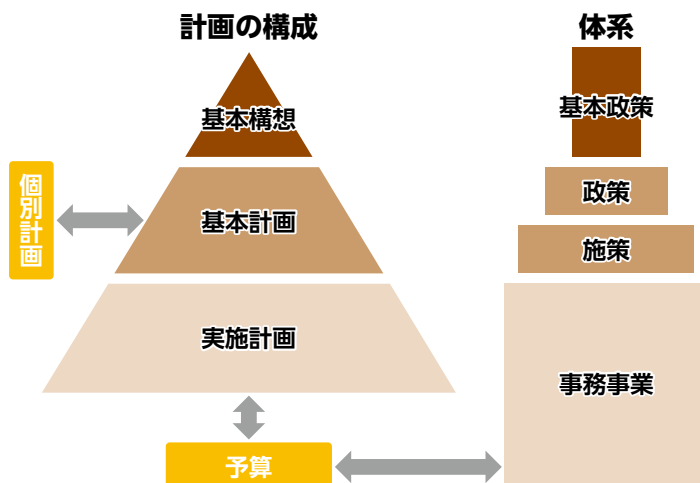
### ② 基本計画

「基本計画」は、「基本構想」を具現化し、本市の目指す将来像の実現のために必要な施策や課題、基本的な方向を体系的に整理し、具体的な施策を示すものです。計画期間は、市長の公約等の反映や、先の見通せる期間とするため、前期・後期の4か年ずつとし、必要に応じて改訂します。

### ③ 実施計画

「実施計画」は、「基本計画」に定められた施策を、計画的かつ効率的に実施するための具体的な事業計画で、毎年度の予算編成の指針となるものです。計画期間は、3か年とし、毎年度見直しを行い、計画の実効性を高めます。

| 年度<br>(西暦) | R 8<br>(2026) | R 9<br>(2027) | R 10<br>(2028) | R 11<br>(2029) | R 12<br>(2030) | R 13<br>(2031) | R 14<br>(2032) | R 15<br>(2033) |
|------------|---------------|---------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 基本構想       | 第3次基本構想（8年間）  |               |                |                |                |                |                | 次期策定           |
| 基本計画       | 前期（4年間）       |               |                | 次期策定           | 後期（4年間）        |                |                | 次期策定           |
| 実施計画       |               |               | 毎年ローリング（3年間）   |                |                |                |                |                |
| 市長任期       |               |               |                |                |                |                |                |                |



## 第2章

# 目指すべき将来の姿

### 第1節 将来都市像

将来都市像は、本市が市民の皆さんとともに実現を目指す、まちの姿です。

本計画では、新市まちづくり計画（新市建設計画）で定めた将来都市像を継承し、普遍的・永続的な将来都市像の実現に向けたまちづくりを推進していきます。

#### 将来都市像

### 『緑豊かなふるさと 文化が香る元気なまち』

#### ■将来都市像に込めた思い

- 「緑豊かなふるさと」という表現には、「故郷（ふるさと）」の歌に代表される恵まれた自然環境と景観を大切にし、**自然との共生を根幹として充実した人生を送る**という意味が込められています。
- 「文化が香る」という表現には、本市出身の国文学者「高野辰之」、作曲家「中山晋平」、「久石譲」などの文化人や音楽、土びなや各地に伝わる民俗芸能など伝統文化を受け継ぎ、**郷土の誇りを大切にするとともに、住民同士が交流していく**という意味が込められています。
- 「元気なまち」という表現には、**この地に住み、働き、勤勉と努力で新しい価値を創造し、自助自律の未来を築きながら、元気に歌声を合わせるように協力し合う**という意味が込められています。

新市まちづくり計画（新市建設計画）より

### 第2節 目標人口

中野市人口ビジョンを踏まえ、目標年次 令和15年度（2033年）の目標人口を

**37,500人以上** とします。

## 第3章

# まちづくりの方向性（政策の大綱）

将来都市像の実現に向けて、次のとおり具体的な政策分野の基本方向を明らかにし、計画的かつ総合的なまちづくりを推進します。

### 6つの『New（新たな）Nakano』を目指して

将来都市像『緑豊かなふるさと 文化が香る元気なまち』の実現に向けては、さまざまな視点、分野、これまでの取組などを踏まえつつ、市民・企業など多くの方々の参画を得ながら総合的に進めていく必要があります。

こうした、総合計画としての位置づけ・役割を踏まえつつ、地域を取り巻く現状・課題や時代背景などに基づき、新たな中野市へとステップアップしていくための6つの政策分野を位置づけ、『New（新たな）Nakano』として、分野それぞれの大綱＝将来に向けた方向性を示すものです。



新しい時代をみんなで切り拓く  
中野市らしい成長を目指す  
「New Nakano」イメージ

#### ■「New Nakano」～ 6つのまちづくり視点

| まちづくり視点・テーマ = 基本政策                | 行政分野区分   |
|-----------------------------------|----------|
| NN 1<br>「未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり」 | 子育て・学校教育 |
| NN 2<br>「支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり」  | 健康・福祉    |
| NN 3<br>「にぎわいと活力あふれるまちづくり」        | 産業・雇用    |
| NN 4<br>「ふるさとを学び育つ文化のまちづくり」       | 文化・生涯学習  |
| NN 5<br>「安心・安全な住みよいまちづくり」         | 移住定住・住環境 |
| NN 6<br>「市民参加と協働のまちづくり」           | 協働・行政経営  |

## 基本政策 1 未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり (子育て・学校教育)

|    |                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・急激な少子化の時代にあって、中野市の出生数が減少を続ける中、未来のふるさとを担う子どもたちが健やかに生まれ、安心して家庭や地域で子育て・子育てができ、子どもとともに親たちも成長していくための支援が求められています。</li> <li>・未来の社会をたくましく生きていくことができる「豊かな心」、「健やかな体」、「確かな学力」を育むバランスがとれた教育を推進することや、家庭・地域・学校が連携し、まち全体で協力して子どもを育てていく取組が求められています。</li> </ul> |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|    |                                                                                                                                                                                                                                            |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 大綱 | <p>安心して結婚・出産・子育てしやすい良質な環境を整え、子育て世帯に選ばれるまちづくりを推進し、子育て・子育て支援の充実に努めます。</p> <p>家庭・地域・学校がともに手を携え、子どもの成長を支えることで、子育て世帯や周囲の人々もいきいきと暮らせるまちづくりを進めます。</p> <p>学校教育では、子どもたちがものや人とかわりながら意欲を持って学び、ふるさとへの愛着と豊かな社会性・国際性を身に付け、心身ともに健やかに成長できる教育を充実していきます。</p> |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 基本政策 2 支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり (健康・福祉)

|    |                                                                                                                                                                                                       |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康は、市民全ての願いであり、日々の健康づくりや安心して医療が受けられる体制の確立、健康寿命の延伸などが重要となっています。</li> <li>・多様性が求められる時代にあって、高齢者や障がい者など、誰もが地域で安心して暮らせるよう、みんなで支えあう地域福祉を推進することが求められています。</li> </ul> |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 大綱 | <p>健康は、市民一人ひとりにとってかけがえのない財産であり、幸せな生活を営むための基本となるものです。市民一人ひとりが健康であることは、まち全体の健康にもつながるものです。</p> <p>全ての市民が、地域で支えあいながら、生涯にわたっていきいきと健康に暮らすことができるよう健康長寿のまちづくりを推進します。</p> <p>高齢者がいきいきと暮らすことができるよう、自らがフレイル<sup>※1</sup>予防に取り組み、生きがいを持って地域で活躍できる環境の整備に努めます。</p> <p>また、必要とする健診が受けられること、安心して医療が受けられること、障がい者や社会的弱者の方々が地域の中で不安なく生活できることなど、行政と地域の関係者が支えあいながら保健・医療・福祉の取組を推進します。</p> |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

※1 フレイル  
健康な状態と要介護状態の間にある「虚弱状態」のこと。長く続くと要介護の危険が高まるが、早期に適切な対応を行うことで、健康な状態に戻ることも可能な状態。

### 基本政策 3 にぎわいと活力あふれるまちづくり (産業・雇用)



#### 課題

- ・移住定住促進や、産業振興を支えるため、雇用確保、勤労者福祉の推進や新たな産業の創出と育成が求められています。
- ・農業については、後継者の確保・育成や農地の保全のほか、ブランド性や6次産業化などをさらに高め、販路拡大に努めるなど、戦略的な農業振興策の継続が必要です。
- ・商工業については、景気の低迷などにより、本市でも商店・事業所の廃業や規模縮小が見られ、地域産業の活性化や育成支援が求められています。
- ・観光では、地域の魅力をいかした観光資源づくりを進め、交流・関係人口増を図ることが求められています。

#### 大綱

国内有数の産地である菌茸類・果樹・野菜等の地場産品について広く情報発信しながら、その振興・発展を図るとともに、長い歴史の中で培われた伝統的な文化や風土、豊富な地域資源を磨き上げ、「信州なかの」ブランドの魅力を高めます。

高速道路、新幹線による商圈の拡大を最大限にいかし、企業の経営基盤の強化・安定化、企業誘致・企業立地の推進のほか、起業支援を促進します。

また、農業・商業・工業、そして観光の連携を軸に、雇用創出と地域経済の振興、移住支援の充実を図り、積極的にプロモーションすることで、にぎわいと活力あふれ、女性や若者にも選ばれるまちづくりをめざします。

### 基本政策 4 ふるさとを学び育つ文化のまちづくり (文化・生涯学習)



#### 課題

- ・生涯を通じた学びの場の提供や伝統文化の継承、文化とスポーツの振興など、人生を豊かにする多様な活動の推進に取り組んでいく必要があります。
- ・貴重な文化・歴史的遺産の保護・保存に努めるとともに、その活用や啓発に取り組んでいく必要があります。
- ・郷土が輩出した多くの文化人たちの偉業を後世に継承するとともに、文化芸術活動に市民誰もが参加できる環境づくりが必要です。

#### 大綱

市民一人ひとりがいきいきと自由に学び楽しむことは、地域コミュニティや市全体の活力・活性化につながるものであり、余暇の過ごし方や能動的に楽しむことができる環境づくりを総合的に推進します。

中野市固有の貴重な文化・歴史的遺産の意義や重要性の啓発に努め、ふるさと中野市らしさのある学びやつながりを感じることができる機会づくりと、その活用を進めます。

中野市出身の数々の文化人やスポーツの振興に寄与した方との縁を通じ、市の魅力ある取組を国内外へ発信します。

## 基本政策 5 安心・安全な住みよいまちづくり (移住定住・住環境)

5

### 課題

- ・全国各地において、毎年のように地震、水害などが多発し、危機管理、防災体制、消防・救急体制の充実が求められています。
- ・市民が不安のない暮らしを送るため、交通安全・防犯対策の推進に加え、消費者・生活者の相談体制の充実を図る必要があります。
- ・高齢化の進行等に伴い、誰もが安心して移動することのできる交通基盤の整備が求められています。
- ・都市基盤施設の老朽化が進んでいるため、これらの適切な維持管理や長寿命化が求められているほか、集中豪雨などへの対策を進める必要があります。
- ・急激に人口減少が進んでいるため、交流・関係人口の拡大が求められているほか、移住定住を促進するための取組を進める必要があります。

### 大綱

行政が行う防災・減災対策に加え、市民が主体となった取組を推進し、家庭・地域・行政が互いに協力しながら、災害に強いまちづくりを進めます。

また、危機管理、消防・救急体制の充実や、交通安全・防犯対策を強化し、事故や犯罪などから市民の生命や財産を守り、安心して暮らすことができるまちづくりを進めます。

道路や上下水道などの都市基盤施設の適切な維持管理を進めるとともに、環境負荷を抑え、快適で住みよい循環型社会の構築を目指して、住環境の質の向上に努めます。

また、より身近な生活道路の整備や公共交通の維持と運行コストの削減、駅周辺の利便性向上などにより、市民生活を支える交通ネットワークの充実を図ります。

急激な人口減少を抑制するため、本市の魅力を広く発信し、交流・関係人口の拡大に努めるとともに、移住定住促進のための施策を推進します。

|    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 課題 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・急激な少子高齢化や人口減少、国際化、情報化等の進行により、社会構造や人々のライフスタイル、価値観が大きく変化している中、多様化・複雑化する市民ニーズや地域の課題に行政のみで対応することが困難な状況となっています。このような中、全ての市民がお互いの人権を尊重し、市民自らが課題を解決する意識を持ち、まちづくりに積極的に参加することが求められています。まちづくりの主体である市民や、コミュニティ組織の核となる区、NPOをはじめとする市民活動団体などの活動をより活発にしていくためには、市民のまちづくりに対する意識を高めることで活動への参画を促進するとともに、団体の活動に対する支援をしていく必要があります。</li> <li>・地方自治体を取り巻く環境は厳しさを増しており、持続可能な形で次代へとバトンを継承していくことも中野市全体の大きなテーマとなっています。将来にわたり、安定的に行政運営を行い、市民サービスを提供していくためには、限られた経営資源を計画的かつ効果的・効率的に活用していく必要があります。</li> </ul> |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|



|    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 大綱 | <p>本市に暮らす人々の基本的人権が尊重され、市民と行政の適切な役割の分担や、連携による参加と協働のまちづくりを一層推進します。</p> <p>推進に向けて行政は、多様化する市民ニーズに応えつつ、市民の様々なまちづくり活動に対し、主体性を発揮できるような支援や協力関係の構築など、積極的に役割を果たしていきます。</p> <p>市民と行政の良好なコミュニケーションと信頼関係に基づくまちづくりを進めるため、行政経営に関する情報の共有化を推進し、行政の透明化を図ります。また、市民の主体的なまちづくりに関する情報についても、共有化を推進します。</p> <p>さらに、まちづくりにおける個別の施策や事務事業については、その目的、優先性、成果、効率性などについて、行政評価により検証し、改善等を図り、市民満足度が高い行政経営、持続可能な財政運営を行うとともに、AI（人工知能）をはじめとする幅広い分野でのICT<sup>※2</sup>の戦略的導入を進め、DX（デジタルトランスフォーメーション）<sup>※3</sup>を推進します。</p> |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

※2 ICT

Information and Communication Technologyの略で、「情報通信技術」の意味のこと。

※3 DX（デジタルトランスフォーメーション）

デジタル（Digital）と変換（Transformation）という意味の言葉で、デジタル技術を浸透させることで、人々の生活をより良いものへと変換する意味のこと。

## 第4章

# 土地利用構想

土地利用構想は、社会経済情勢、本市の土地利用の状況、国・県等の土地利用施策の動向、関係法令等を踏まえた、今後の本市の適正な土地利用を促進するための基本的な方針です。

### 第1節 土地利用の現況と課題

本市は恵まれた自然や文化等を活用し、一体的に発展する土地利用が求められています。

また、全国的に人口が減少する時代を迎えており、土地利用の面でも、その影響を考慮しながら対応していく必要があります。

魅力ある定住条件の整備を進めるため、地域の特性をいかした計画的で個性的な地域づくりを推進する必要があります。

安全で安心できる土地利用の観点から、災害に対する地域ごとの特性を踏まえた適正な土地利用を基本とし、災害危険箇所に対する安全確保や防災施設の整備、冬期間の除雪対策等を推進するとともに、交通、上下水道、電気、ガス、通信等のライフラインの確保、森林の持つ国土保全機能の向上を図るなど、安全性を総合的に高めた土地利用を進めていく必要があります。

自然と共生する土地利用の観点からは、自然環境を維持し、利用にあたっては自然環境へ配慮しながら、人と自然が共生できる持続可能な土地利用を進めていく必要があります。

農業生産の観点から、優良農地の確保や、農地の良好な管理を行うとともに、担い手への農地の集積・集約等を通じて、荒廃農地の発生防止・解消を図るなど、効率的な土地利用を進めていく必要があります。

土地の有効利用の観点からは、集約型都市構造（コンパクト＋ネットワークのまちづくり）の実現に向け戦略的に取り組むとともに、歴史的風土の保存、地域の自然的・社会的条件等を考慮した個性ある景観の育成を進めていく必要があります。

## 第2節 土地利用の状況（令和5年3月時点）

土地利用の状況を土地利用区別にみると、行政区域面積11,218haのうち、農地、森林などの自然的土地利用が80.6%を占め、残りの19.4%が宅地等の都市的土地利用です。

| 土地利用区分  |                  | 面積 (ha)  | 構成比    |
|---------|------------------|----------|--------|
| 自然的土地利用 | 農地               | 2,794.7  | 25.0%  |
|         | 田                | 563.7    | /      |
|         | 畑                | 2,231.0  |        |
|         | 森林               | 5,322.5  | 47.4%  |
|         | 水面               | 191.3    | 1.7%   |
|         | その他自然地           | 732.7    | 6.5%   |
|         | 計                | 9,041.2  | 80.6%  |
| 都市的土地利用 | 宅地               | 969.1    | 8.6%   |
|         | 住宅用地             | 695.6    | /      |
|         | 商業用地             | 90.0     |        |
|         | 工業用地             | 183.5    |        |
|         | その他 <sup>*</sup> | 1,207.7  | 10.8%  |
|         | 計                | 2,176.8  | 19.4%  |
| 市全体     |                  | 11,218.0 | 100.0% |

※その他は道路用地、交通施設用地など

出典：中野都市計画基礎調査報告書

## 第3節 土地利用の基本理念

土地は、現在及び将来における限られた資源であるとともに、生活及び生産を通じた諸活動の共通の基盤です。特に本市の恵まれた自然は、市民にとって貴重な財産であるといえます。

このため、土地利用にあたっては、先人たちの営みの蓄積の所産として存在していることを認識した上で、長期的な視点にたって、市民の理解と協力の下に、公共の福祉を優先させ、自然環境の保全を図りつつ、地域の自然的、歴史的、社会的諸条件に配慮して、健康で文化的な住みよい生活環境の確保と、各産業分野の均衡ある発展を図ることを基本理念とし、社会動向・経済動向に的確に対応した土地利用を、総合的かつ計画的に行うものとします。

## 第4節 地域別土地利用の基本方向

本市の土地利用に係る地域区分は、それぞれの自然的、歴史的、社会的諸条件を踏まえ、次の5つの地域とし、それぞれ地域の特性をいかした計画的な土地利用を推進します。

### ア 市街地及びその周辺地域（中野地区、平野・平岡地区の一部）

中心市街地においては、歴史、文化、伝統をいかしたにぎわい再生のための土地利用の推進を図り、周辺地域においては、東山公園をはじめとした自然環境及び歴史や文化をいかし、無秩序な開発を防止するとともに、計画的で秩序ある土地利用を推進します。

### イ 南部地域（日野地区、延徳地区）

恵まれた自然環境、農村環境の中にあって、基本的には周囲の自然環境及び歴史や文化をいかし、他の観光拠点との連携を一層深め、優良農用地の保全、農村型居住環境の整備及び施設型農業を推進します。

### ウ 中野平地域（平野地区、高丘地区）

信州中野インターチェンジの存在により、物流及び人々の交流拠点としても機能しており、今後も、インターチェンジに近い立地条件をいかした土地利用が進むものと考えられるため、開発にあたっては、土地利用の機能分担を明確にし、優良農用地の保全や周辺環境に配慮しながら、計画的で秩序ある土地利用の誘導、規制を推進します。

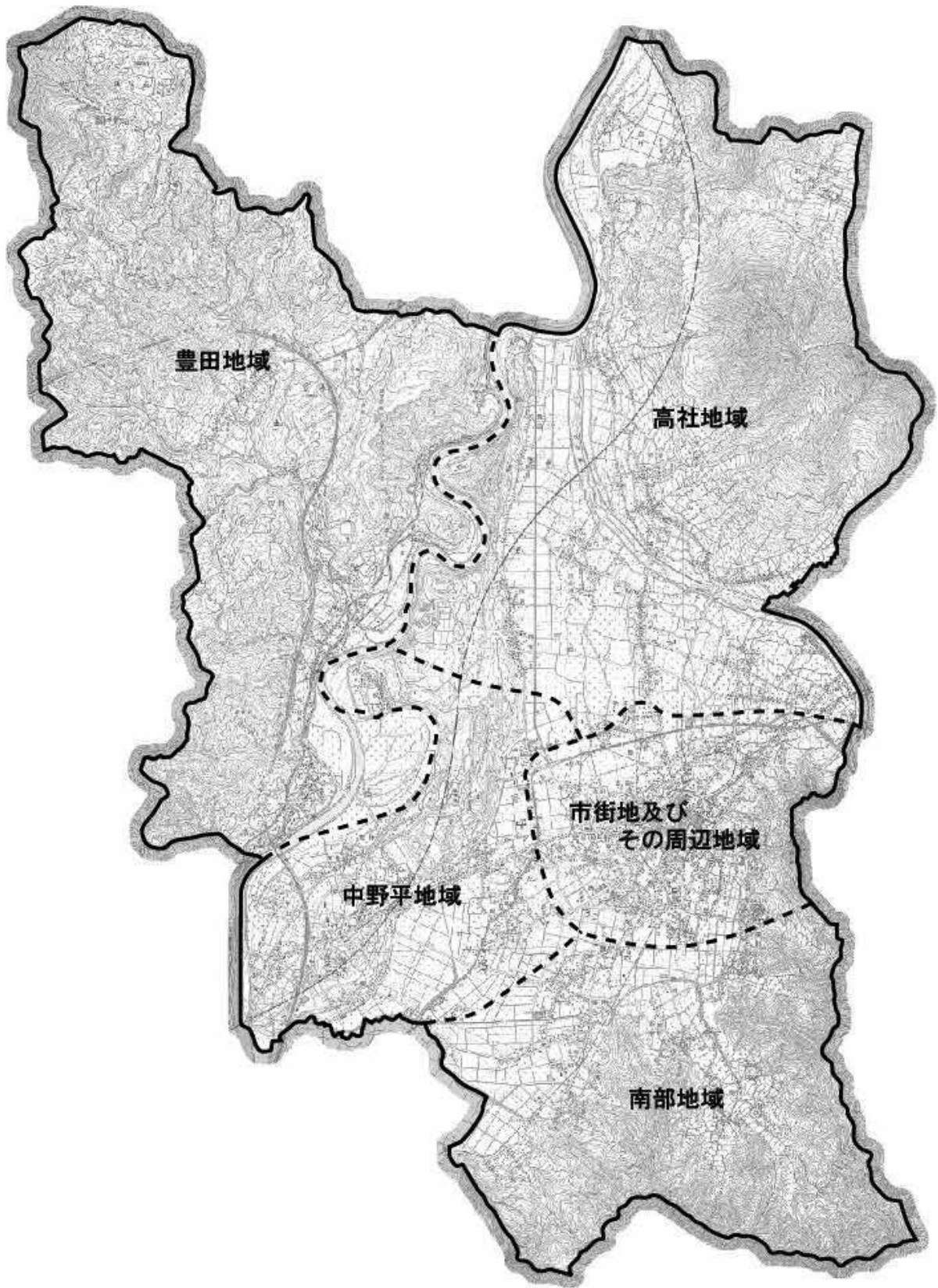
### エ 高社地域（長丘地区、平岡地区、科野地区、倭地区）

恵まれた自然環境及び優良農用地の維持・保全に努めつつ、良好な農村型居住環境の形成を目指した土地利用を推進する一方、北陸新幹線飯山駅に隣接する地理特性をいかし、土地利用の機能分担を明確にし、周辺環境に配慮しながら、計画的で秩序ある土地利用の誘導、規制を推進します。

### オ 豊田地域（豊井地区、永田地区）

「故郷」の原風景を守り、観光資源と連携した農業の活性化を進めるため、自然環境及び農用地の保全と良好な居住環境形成を目指した土地利用を推進します。

【地域区分図】



# 中野市 × SDGs

SDGsは、平成27年（2015年）年9月の国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17の目標と169のターゲットから構成され、「地球上の誰一人取り残さない」ことを誓っています。本市では、このような世界規模の目標を十分に踏まえ、総合計画の政策・施策の推進に取り組んでいきます。

|                                                                                                                        |                                                                         |                                                                                                                        |                                                                                 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>1</b> 貧困をなくそう</p>               | あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ                                                | <p><b>10</b> 人や国の不平等をなくそう</p>         | 国内および国家間の格差を是正する                                                                |
| <p><b>2</b> 飢餓をゼロに</p>                | 飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する                         | <p><b>11</b> 住み続けられるまちづくりを</p>        | 都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする                                                    |
| <p><b>3</b> すべての人に健康と福祉を</p>         | あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する                                        | <p><b>12</b> つくる責任 つかう責任</p>         | 持続可能な消費と生産のパターンを確保する                                                            |
| <p><b>4</b> 質の高い教育をみんなに</p>         | すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する                                  | <p><b>13</b> 気候変動に具体的な対策を</p>       | 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る                                                       |
| <p><b>5</b> ジェンダー平等を実現しよう</p>       | ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る                                      | <p><b>14</b> 海の豊かさを守ろう</p>          | 海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する                                              |
| <p><b>6</b> 安全な水とトイレを世界中に</p>       | すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する                                           | <p><b>15</b> 陸の豊かさも守ろう</p>          | 陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る      |
| <p><b>7</b> エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>  | すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する                              | <p><b>16</b> 平和と公正をすべての人に</p>       | 持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する |
| <p><b>8</b> 働きがいも経済成長も</p>          | すべての人々のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する | <p><b>17</b> パートナリシップで目標を達成しよう</p>  | 持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する                                        |
| <p><b>9</b> 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>     | 強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る                            |                                     |                                                                                 |



## 第2編

---

# 前期基本計画



# 第1章

## 前期基本計画の概要

### 第1節 前期基本計画の構成

前期基本計画は、「施策の展開」、「重点テーマとNew Nakanoターゲット」により構成されています。

「施策の展開」では、将来都市像である「緑豊かなふるさと 文化が香る元気なまち」の実現に向けた6つの基本政策と連動した個別の行政分野ごとに、まちづくりの目標やその実現に向けた政策、施策を掲げます。これは、具体的な事業を推進していくための指針となるものです。

「重点テーマとNew Nakanoターゲット」では、前期基本計画の計画期間において、どのような点に特に力を入れていくのか分かりやすくするため、新たに「重点テーマ」を設定し、この重点テーマを実現するために6つの「New Nakanoターゲット」を設定します。

重点テーマに基づく課題克服や目標の実現に向け、6つの「New Nakanoターゲット」ごとに成果指標と重要業績評価指標（KPI）を掲げます。

### 第2節 前期基本計画の期間

前期基本計画の計画期間は、基本構想の期間8年間のうち、令和8（2026）年度から令和11（2029）年度までの4年間とします。



新しい時代をみんなで切り拓く  
中野市らしい成長を目指す  
「New Nakano」イメージ





## 第2節 施策の内容

施策体系に基づく基本政策ページと施策ページの見方を以下に示します。

### 基本政策ページ（6分野）

**基本政策 1**

**未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり（子育て・学校教育）**

**基本政策が目指す中野市**

- 安心して結婚・出産・子育てしやすい良質な環境が形成され、子育て世帯に選ばれるまちになる。
- 家庭・地域・学校がともに手を携え、子どもの成長を支えることで、子育て世帯や周囲の人々が、いきいきと暮らせるまちになる。
- 子どもたちが意欲を持って学び、ふるさとへの愛着と豊かな社会性・国際性を身につけ、心身ともに健やかに成長できるまちになる。

**〈基本政策の成果指標〉**

| 指標名 | 基準値 R6 | 目標値 R11 | 単位 | 備考          |
|-----|--------|---------|----|-------------|
| 出生数 | 174    | 200     | 人  | 長野県毎月人口異動調査 |

**取組の体系**

| 基本政策                                | 政策               | 施策                       | ページ          |
|-------------------------------------|------------------|--------------------------|--------------|
| 1 未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり（子育て・学校教育） | 1 子育て支援の推進       | 01 子育て・結婚支援策の充実          | 24           |
|                                     |                  | 02 家族全員による子育てや地域のサポートの促進 | 26           |
|                                     |                  | 03 支援を必要とする子ども・家庭の把握・支援  | 27           |
|                                     | 2 健やかに産み育てる環境の整備 | 01 子どもと保護者への健康支援         | 28           |
|                                     |                  | 3 学校教育の充実                | 01 小中学校教育の充実 |
|                                     | 4 子どもの健全な育成の推進   | 01 子どもの健全な育成の推進          | 31           |

**本政策に関連した諸計画**

| 子育て                 | 保育            | 学校教育       |
|---------------------|---------------|------------|
| 第3期中野市子ども・子育て支援事業計画 | 第3期中野市保育所整備計画 | 第3期中野市教育大綱 |

#### 基本政策

基本政策の名称です。

#### 基本政策が目指す中野市

基本政策が目指す状態の説明です。方向性とともに、成果指標や算出根拠などを記します。

#### 取組の体系

目指す状態を実現する手段として、「政策」、「施策」の体系を記します。施策の詳細が掲載された計画書内のページ番号を記します。

#### 本政策に関連した諸計画

基本政策に関連の深い市の分野別計画を記します。

### 施策ページ

1-1-03 基本政策1 未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり（子育て・学校教育）

政策1 子育て支援の推進

**施策 03 支援を必要とする子ども・家庭の把握・支援**

**施策の方向**

いじめ・不登校・虐待・貧困など複雑化・多様化する子どもを取り巻く課題に対応するため、支援を必要とする子ども・家庭を対象とする各種相談窓口を充実するとともに、関係機関と連携しながら具体的な支援を速やかに行います。

**事業や取組**

| 主な取組                | 取組の内容                                                                              | 主担当              |
|---------------------|------------------------------------------------------------------------------------|------------------|
| ①こども家庭センターの運営       | 子どもとその家族の様々な相談に対応し、関係機関と連携しながら、実情に応じた適切な支援を行います。                                   | 健康づくり課<br>子ども相談室 |
| ②各種相談窓口の連携強化        | 関係機関との協力、連携体制の強化を図るとともに、相談員の資質向上に努めます。                                             | 健康づくり課<br>子ども相談室 |
| ③子どもサポート連絡協議会・実務者会議 | 要保護児童や問題を抱える児童の早期発見、適切な保護、支援を行うため、情報交換や支援内容の協議を行います。                               | 子ども相談室           |
| ④児童虐待防止の啓発活動        | オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン月間（11月）において、広範囲でのリーフレット等で児童虐待防止の啓発を行います。                     | 子ども相談室           |
| ⑤重度心身障害児等への支援       | 重度心身障害児等への生きがいづくりや居場所づくりのための支援を行います。                                               | 福祉課              |
| ⑥ひとり親家庭への支援         | 生活の安全と自立を援助するため、児童扶養手当を支給します。また、様々な問題を抱える母子・父子等に対し、相談体制を充実し、各種支援を行います。             | 福祉課              |
| ⑦奨学基金の活用            | 教育の機会均等の観点から、学び意欲のある生徒・学生が経済的な面で心配することなく、安心して学べるよう、奨学基金を活用した奨学金を充実し、教育費負担の軽減を図ります。 | 学校教育課            |

#### 施策名称と施策の方向

体系分野に基づく施策名称、施策の方向性を記します。

#### 事業や取組

個別の施策について、主な取組の項目と内容、担当する庁内の部署名を記します。

#### 重要業績評価指数（KPI）

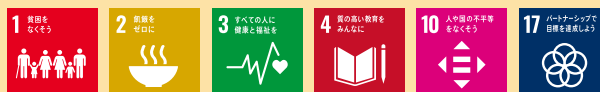
施策の進捗を評価・検証する重要業績評価指数（KPI）を記します。基準値（R6）、目標値（R11）を記します。

| 指標名                          | 基準値 R6    | 目標値 R11   | 単位 | 備考 |
|------------------------------|-----------|-----------|----|----|
| 要保護児童等進行管理件数                 | 196       | 177       | 件  |    |
| 重度心身障害児等への居場所確保数（新規）         | —         | 1         | 施設 |    |
| 地域で自立し安定した生活を過ごせるようになった相談者割合 | 相談者数の20.9 | 相談者数の23.0 | %  |    |

# 基本政策 1

## 未来のふるさとを担う子どもたちを育む まちづくり（子育て・学校教育）

### 基本政策が目指す中野市



- 安心して結婚・出産・子育てしやすい良質な環境が形成され、子育て世帯に選ばれるまちになる。
- 家庭・地域・学校がともに手を携え、子どもの成長を支えることで、子育て世帯や周囲の人々が、いきいきと暮らせるまちになる。
- 子どもたちが意欲を持って学び、ふるさとへの愛着と豊かな社会性・国際性を身につけ、心身ともに健やかに成長できるまちになる。

#### 〈基本政策の成果指標〉

| 指標名 | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単 位 | 備 考         |
|-----|------------|-------------|-----|-------------|
| 出生数 | 174        | 200         | 人   | 長野県毎月人口異動調査 |

### 取組の体系

| 基本政策                                | 政 策              | 施 策                      | ページ |
|-------------------------------------|------------------|--------------------------|-----|
| 1 未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり（子育て・学校教育） | 1 子育て支援の推進       | 01 子育て・結婚支援策の充実          | 24  |
|                                     |                  | 02 家族全員による子育てや地域のサポートの促進 | 26  |
|                                     |                  | 03 支援を必要とする子ども・家庭の把握・支援  | 27  |
|                                     | 2 健やかに産み育てる環境の整備 | 01 子どもと保護者への健康支援         | 28  |
|                                     | 3 学校教育の充実        | 01 小中学校教育の充実             | 29  |
|                                     | 4 子どもの健全な育成の推進   | 01 子どもの健全な育成の推進          | 31  |

### 本政策に関連した諸計画

#### 子育て

第3期中野市子ども・子育て支援事業計画

#### 保育

第3期中野市保育所整備計画

#### 学校教育

第3次中野市教育大綱計画

|        |        |                                   |
|--------|--------|-----------------------------------|
| 1-1-01 | 基本政策 1 | 未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり（子育て・学校教育） |
|        | 政策 1   | 子育て支援の推進                          |

## 施策 01 子育て・結婚支援策の充実

### 施策の方向

親の孤立や育児不安の解消を図り、安心して地域で子育てできる環境をつくるため、親同士のネットワークづくりや保育サービスの充実、子育ての経済負担の軽減や子育て支援情報の発信を推進します。

少子化対策として、市民主体の結婚支援活動を後押しするとともに、婚活アプリなどの利用を促進し出会いの場を創出することで、若い世代の結婚の希望を実現します。

また、結婚後の安定した暮らしや経済負担の軽減を図るため、若い世代の新婚生活を支援します。

### 事業や取組

| 主な取組                            | 取組の内容                                                                                                                                                                                                           | 主担当  |
|---------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| ①子育て支援拠点施設・子育て支援センターを中心とする支援・充実 | <p>子育て支援拠点施設・子育て支援センターを中心として、地域社会全体で子育てを支援していくための体制づくりを進めます。</p> <p>子育て支援拠点施設・子育て支援センター等において、育児相談や情報提供等を行うとともに、育児に不安を持つ親の居場所づくりに努めます。</p> <p>子育てサークルの立ち上げ支援、活動の場の提供を行い、乳幼児を持つ親（ママ・パパ）のグループやネットワークづくりを促進します。</p> | 子育て課 |
| ②保育サービスの充実                      | <p>保護者の多様な保育ニーズに対応するため、乳児等通園支援（こども誰でも通園）、延長保育、一時的保育、休日保育、病児・病後児保育を実施します。</p> <p>保育所のICT化を充実し、保護者への情報発信等の利便性の向上を図ります。</p>                                                                                        | 保育課  |
| ③保育の質の向上・保育環境の充実                | <p>健康な体や豊かな心を育むため、保育所ごとに目標を持った保育を実施します。保育所職員研修等を通じて、保育士の資質向上に努めます。</p> <p>安心・安全な保育を実施するため、民間の力を取り入れながら、老朽化した保育所の改修（設備含む）や保育需要に対応した施設の適正規模・適正配置を計画的に進めます。</p>                                                    | 保育課  |
| ④保育所による家庭の子育て力向上支援              | <p>保護者の悩みを解消するため、保育士等による乳幼児の子育て相談を行います。</p> <p>子どもの成長や子育ての喜びを感じられるよう、家族が一緒に参加できる行事や交流、保育参観等の機会を設けます。</p>                                                                                                        | 保育課  |

|              |                                                                                                                                   |                         |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
| ⑤子育ての経済的負担軽減 | 学校給食費の無償化を継続します。<br>国・県基準の保育料等の無償化や軽減に加え、第3子以降の3歳以上児の副食費を免除します。<br>妊婦支援給付金や児童手当を支給します。                                            | 学校給食センター<br>保育課<br>子育て課 |
| ⑥子育て情報の提供    | 子育て応援ガイドブック、健康・福祉カレンダー等を作成し、子育て支援事業や子育てに関する情報を提供します。また、子育てアプリを使用し、タイムリーな情報発信を行います。                                                | 子育て課<br>健康づくり課          |
| ⑦婚活支援事業      | 婚活事業を実施している団体や市民が実施する交流会等の婚活イベントの開催を支援します。<br>若者の働き方や、結婚・出産・子育てなどのライフデザインを考えるためのセミナー等を企画・開催します。<br>ながの結婚マッチングシステムや婚活アプリの利用を促進します。 | 子育て課                    |
| ⑧結婚新生活支援事業   | 新婚世帯を対象とし、新生活のスタートへ経済的支援を行います。                                                                                                    | 子育て課                    |

### 重要業績評価指数 (KPI)

| 指標名                      | 基準値<br>R 6        | 目標値<br>R 11 | 単 位 | 備 考      |
|--------------------------|-------------------|-------------|-----|----------|
| 子育て支援拠点施設・子育て支援センターの利用者数 | 53,687            | 49,800      | 人   | 年間延べ利用者数 |
| 18歳未満人口                  | 5,527<br>(R 7. 4) | 4,853       | 人   | 毎月人口異動調査 |
| 市内団体が実施する婚活イベント支援件数      | 2 (R 7)           | 4           | 件   |          |

|        |        |                                   |
|--------|--------|-----------------------------------|
| 1-1-02 | 基本政策 1 | 未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり（子育て・学校教育） |
|        | 政策 1   | 子育て支援の推進                          |

## 施策 02 家族全員による子育てや地域のサポートの促進

### 施策の方向

子育て中の家族が、話し合い、楽しみ合い、協力しやすくなるような活動を促進します。また、地域社会全体で子育て家庭を支援する取組を推進します。

### 事業や取組

| 主な取組          | 取組の内容                                                                                                                            | 主担当           |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| ①家族の育児参加の促進   | 妊娠期における不安解消や家族の育児参加を促進するマタニティクラスを開催します。                                                                                          | 健康づくり課        |
| ②「いい育児の日」等の推進 | 親子のふれあいを深め、ぬくもりのある家族づくりのため「いい育児の日」や「家庭の日」の取組を推進します。<br>乳幼児期の読書習慣の定着を促進し、本に親しむ環境づくりを図るためブックスタート事業を実施します。                          | 子育て課<br>図書館   |
| ③地域ぐるみの子育ての推進 | 育児の援助が必要な人と育児に協力できる人をつなぐ、ファミリー・サポート・センター*を運営します。<br>また、児童の健全育成を図るため、地域の育成会活動を支援します。<br>ワークライフバランスに関する情報発信を行い、子育てしやすい職場づくりを促進します。 | 子育て課<br>商工観光課 |
| ④少年育成センターの運営  | 関係機関と連携し、街頭巡回活動や有害環境の浄化活動を実施して、青少年の健全育成を図ります。                                                                                    | 子育て課          |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名                 | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単 位 | 備 考 |
|---------------------|------------|-------------|-----|-----|
| 「いい育児の日」の推進啓発回数     | 1          | 1           | 回   |     |
| ファミリー・サポート・センター紹介件数 | 36         | 40          | 件   |     |

※ ファミリー・サポート・センター  
乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の方を会員として、児童の預かり等の援助を受けることを希望する人と、当該援助を行うことを希望する人との相互援助活動に関する連絡・調整を行う取組。

1-1-03

基本政策 1

未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり（子育て・学校教育）

政策 1

子育て支援の推進

## 施策 03

## 支援を必要とする子ども・家庭の把握・支援

## 施策の方向

いじめ・不登校・虐待・貧困など複雑化・多様化する子どもを取り巻く課題に対応するため、支援を必要とする子ども・家庭を対象とする各種相談窓口を充実するとともに、関係機関と連携しながら具体的な支援を速やかに行います。

## 事業や取組

| 主な取組                | 取組の内容                                                                              | 主担当              |
|---------------------|------------------------------------------------------------------------------------|------------------|
| ①こども家庭センターの運営       | 子どもとその家族の様々な相談に対応し、関係機関と連携しながら、実情に応じた適切な支援を行います。                                   | 健康づくり課<br>子ども相談室 |
| ②各種相談窓口の連携強化        | 関係機関との協力、連携体制の強化を図るとともに、相談員の資質向上に努めます。                                             | 健康づくり課<br>子ども相談室 |
| ③子どもサポート連絡協議会・実務者会議 | 要保護児童や問題を抱える児童の早期発見、適切な保護、支援を行うため、情報交換や支援内容の協議を行います。                               | 子ども相談室           |
| ④児童虐待防止の啓発活動        | オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン月間(11月)において、広報なかの、リーフレット等で児童虐待防止の啓発を行います。                    | 子ども相談室           |
| ⑤重度心身障害児等への支援       | 重度心身障害児等への生きがいづくりや居場所づくりのための支援を行います。                                               | 福祉課              |
| ⑥ひとり親家庭への支援         | 生活の安全と自立を援助するため、児童扶養手当を支給します。また、様々な問題を抱える母子・父子等に対し、相談体制を充実し、各種支援を行います。             | 福祉課              |
| ⑦奨学基金の活用            | 教育の機会均等の観点から、学ぶ意欲のある生徒・学生が経済的な面で心配することなく、安心して学べるよう、奨学基金を活用した奨学金を充実し、教育費負担の軽減を図ります。 | 学校教育課            |

## 重要業績評価指数 (KPI)

| 指標名                          | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単 位 | 備 考 |
|------------------------------|------------|-------------|-----|-----|
| 要保護児童等進行管理件数                 | 196        | 177         | 件   |     |
| 重度心身障害児等への居場所確保数(新規)         | —          | 1           | 施設  |     |
| 地域で自立し安定した生活を過ごせるようになった相談者割合 | 相談者数の20.9  | 相談者数の23.0   | %   |     |

|        |        |                                   |
|--------|--------|-----------------------------------|
| 1-2-01 | 基本政策 1 | 未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり（子育て・学校教育） |
|        | 政策 2   | 健やかに産み育てる環境の整備                    |

## 施策 01 子どもと保護者への健康支援

### 施策の方向

子どもが健やかに生まれ、安心して成長していくため、妊娠から子育てまでの切れ目のない支援や、好ましい食習慣と正しい生活リズムの確立、健康の維持・管理への支援を推進します。また、感染のおそれのある病気の予防対策を推進します。

### 事業や取組

| 主な取組              | 取組の内容                                                                        | 主担当    |
|-------------------|------------------------------------------------------------------------------|--------|
| ①不妊・不育症治療の経済的負担軽減 | 不妊・不育症治療を行っている夫婦の経済的負担を軽減します。                                                | 健康づくり課 |
| ②子育て世代への包括支援      | 妊産婦健康診査、乳幼児健康診査、母子保健訪問相談、産後ケア等、妊娠から子育てまでの支援をワンストップで行う切れ目のない、寄り添った支援体制を強化します。 | 健康づくり課 |
| ③食を通じた子育て支援       | 乳幼児期から各発達段階に応じ、乳幼児健診等の機会を通じ、子どもとその保護者に栄養指導等の食を通じた子育て支援を行います。                 | 健康づくり課 |
| ④子どもの医療費の助成       | 子どもの医療費を助成し、子育て世帯への支援を行います。                                                  | 福祉課    |
| ⑤予防接種の実施          | 感染症の予防を図るため、各種予防接種の円滑な実施と未受診者への受診勧奨を行います。                                    | 健康づくり課 |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名                    | 基準値<br>R 6                                                  | 目標値<br>R 11 | 単 位 | 備 考                       |
|------------------------|-------------------------------------------------------------|-------------|-----|---------------------------|
| 産後ケア事業利用件数             | 208                                                         | 340         | 件   |                           |
| 妊婦一般健康診査受診率            | 100                                                         | 100         | %   |                           |
| 乳幼児健康診査受診率             | 3か月児 100<br>7か月児 97.9<br>1歳6か月児 99.1<br>2歳児 100<br>3歳児 99.2 | 100         | %   |                           |
| 妊婦・産婦・新生児訪問指導率         | 100                                                         | 100         | %   |                           |
| 合計特殊出生率                | 1.20<br>(R5)                                                | 1.38        | —   | ・人口動態調査<br>・目標値：人口ビジョン算定値 |
| 麻しん風しん混合<br>第1期予防接種接種率 | 94.1                                                        | 95%以上       | %   |                           |

|        |        |                                   |
|--------|--------|-----------------------------------|
| 1-3-01 | 基本政策 1 | 未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり（子育て・学校教育） |
|        | 政策 3   | 学校教育の充実                           |

## 施策 01

## 小中学校教育の充実

### 施策の方向

豊かな心、健やかな体、確かな学力を向上させるため、きめ細かな教育を推進し、全ての子どもたちが、安心して学べる教育環境づくりを進めます。また、地域に根ざし、地域の特色をいかした活力ある学校づくりを進めます。

### 事業や取組

| 主な取組                       | 取組の内容                                                                                                                                                                                  | 主担当                |
|----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| ①時代に対応した魅力ある学校教育の推進        | 主体的・対話的で深い学びの実現により、子どもたちの生きる力を育みます。また、子どもたちの知的好奇心を起点として、ものや人とかかわりながら、自ら課題を解決していく探究的な学びを推進します。<br>タブレット端末の活用等により、全ての子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現します。<br>小学校からの外国語教育を通じて、豊かな国際性を育みます。 | 学校教育課              |
| ②不登校児童・生徒の支援体制の充実          | 不登校児童・生徒の支援体制の充実と、多様な教育機会を確保します。<br>保護者と子どもたちの思いを尊重し、一人ひとりに寄り添った取組を推進します。                                                                                                              | 学校教育課              |
| ③豊かな心、健やかな体、安心して学べる教育環境の充実 | 児童・生徒一人ひとりに応じた適切な学びの場を提供します。<br>いじめ防止対策を推進します。<br>経済的理由により就学困難と認められる児童・生徒の保護者に、必要な支援を行います。<br>学校給食において「信州なかの産」農産物の利用を増やします。また、小中学校において栄養教諭等による地域食材に関する食育活動を推進します。                      | 学校教育課<br>学校給食センター  |
| ④地域と連携した教育活動の充実            | ふるさとへの愛着を持ち、働くことの喜びや大切さを学ぶため、キャリア教育 <sup>※</sup> を推進します。<br>地域と学校の絆をつなぎ、地域社会全体で子どもを育むため、コミュニティスクール <sup>※</sup> の取組を推進します。<br>部活動の地域展開について、地域クラブの体制構築を推進します。                           | 文化スポーツ振興課<br>学校教育課 |

※ キャリア教育

キャリア（経験）をいかして、現在や将来を見据えることなどを主眼として行われる教育のこと。

※ コミュニティスクール

学校支援ボランティアの活動をもとに、保護者・地域と学校が協働して、学校支援活動、学校運営参画、評価を一体的に行うことにより開かれた学校づくりを進めている小中学校のこと。

## 重要業績評価指数 (KPI)

| 指標名                        | 基準値<br>R 6                      | 目標値<br>R11             | 単 位 | 備 考                   |
|----------------------------|---------------------------------|------------------------|-----|-----------------------|
| 将来の夢・目標を持っている児童の割合 (小学6年生) | 81.9<br>(R 7)                   | 86.0                   | %   | 全国実績 (R 7年度)<br>83.1% |
| 将来の夢・目標を持っている生徒の割合 (中学3年生) | 67.9<br>(R 7)                   | 72.0                   | %   | 全国実績 (R 7年度)<br>67.5% |
| 朝ごはんを食べている児童・生徒の割合         | 【小5】 91.2<br>【中2】 85.4<br>(R 4) | 【小5】 95.0<br>【中2】 90.0 | %   |                       |
| バランスのよい朝食を食べる児童・生徒の割合      | 【小5】 59.7<br>【中2】 55.9<br>(R 4) | 【小5】 62.0<br>【中2】 58.0 | %   |                       |
| 学校支援ボランティア数 (小学校)          | 281                             | 350                    | 人   |                       |
| 学校給食における「信州なかの産」農産物利用割合    | 51.4                            | 55.0                   | %   |                       |

|        |        |                                   |
|--------|--------|-----------------------------------|
| 1-4-01 | 基本政策 1 | 未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり（子育て・学校教育） |
|        | 政策 4   | 子どもの健全な育成の推進                      |

## 施策 01

## 子どもの健全な育成の推進

### 施策の方向

子どもたちが様々な学びや体験を通して成長できるよう、地域と連携し、子どもの居場所や活動できる環境づくりを推進します。

### 事業や取組

| 主な取組                | 取組の内容                                                                                                                           | 主担当          |
|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| ①児童センター・放課後児童クラブの運営 | 保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に生活の場を与えるため、児童センター・放課後児童クラブを運営します。                                                                          | 子育て課         |
| ②放課後子ども教室の運営        | 各小学校において学年が異なる子どもたちの交流を図り、子どもたちの自主性や創造性を育むための活動を促進します。                                                                          | 子育て課         |
| ③児童の遊び場整備の支援        | 地域における児童の遊び場の整備を支援します。                                                                                                          | 子育て課         |
| ④青少年の育成支援           | 青少年が主体的に様々な学びに参加できる機会を設けます。                                                                                                     | 子育て課         |
| ⑤地域と連携した子育ての充実      | 地域の伝統や季節の行事を取り入れながら、地域住民とのふれあいを大切にした保育・教育を行います。<br>地産地消に対応した給食の提供など、地域と連携した食育を推進します。ふるさとへの誇りと愛着が持てるよう「信州なかの」の歴史や特性をいかした学習を進めます。 | 保育課<br>学校教育課 |
| ⑥子育て理解講座の開催         | 次世代の親となる中学生のための子育て理解講座を開催します。                                                                                                   | 子育て課         |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名                       | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R11 | 単 位 | 備 考 |
|---------------------------|------------|------------|-----|-----|
| 放課後児童クラブの待機児童数            | 0          | 0          | 人   |     |
| 次世代の親となる中学生のための子育て理解講座開催数 | 12         | 12         | 件   |     |

## 基本政策 2

# 支えあい健やかに暮らせる 健康長寿のまちづくり（健康・福祉）

### 基本政策が目指す中野市



- 全ての市民が、地域で支えあいながら、生涯にわたっていきいきと健康に暮らすことができる健康長寿のまちになる。
- 生涯を通じ、誰もが健康で生きがいを持って暮らせるまちになる。
- 行政による福祉施策の充実と地域での助けあいの仕組みづくりを行いながら、みんなで支えあうまちになる。

#### 〈基本政策の成果指標〉

| 指標名       | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R11          | 単 位 | 備 考 |
|-----------|------------|---------------------|-----|-----|
| 健康寿命※（男性） | 81.2       | 平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加 | 歳   |     |
| 健康寿命（女性）  | 84.8       | 平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加 | 歳   |     |

### 取組の体系

| 基本政策                            | 政 策               | 施 策                           | ページ |
|---------------------------------|-------------------|-------------------------------|-----|
| 2 支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり（健康・福祉） | 1 健康長寿のまちづくり      | 01 疾病予防・重症化予防の推進              | 33  |
|                                 |                   | 02 市民一人ひとりの健康意識の向上・健康づくりの取組促進 | 35  |
|                                 |                   | 03 地域医療体制の充実                  | 37  |
|                                 | 2 地域共生社会づくりと福祉の充実 | 01 共に支えあう地域社会づくり              | 38  |
|                                 |                   | 02 高齢者福祉の充実                   | 39  |
|                                 |                   | 03 障がい者福祉の充実                  | 41  |

### 本政策に関連した諸計画

#### 健康

中野市健康づくり計画「なかの健康ライフプラン21」（第3次）／中野市保健事業実施計画（データヘルス計画）・特定健診等実施計画／中野市食育推進計画（第4次）／中野市いのち支える自殺対策計画

#### 福祉

第4次中野市地域福祉計画／中野市老人福祉計画・第9期介護保険事業計画／第3次中野市障がい者計画／第7期中野市障がい福祉計画・第3期中野市障がい児福祉計画

※ 健康寿命

日常生活に制限がない期間の平均。介護保険の要介護認定者数を用いて算出した日常生活動作が自立している期間のこと。

2-1-01

基本政策 2

支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり（健康・福祉）

政策 1

健康長寿のまちづくり

## 施策 01

## 疾病予防・重症化予防の推進

## 施策の方向

生活習慣病（糖尿病、慢性腎不全、脳血管疾患、虚血性心疾患、歯周疾患等）の発症や重症化予防、がんの早期発見・早期治療のため、各種健（検）診を実施し、市民一人ひとりの状況に適した疾病予防・重症化予防を推進します。また、国民健康保険制度や後期高齢者医療制度を安定的に運営しながら、データに基づく健康づくりを強化します。

## 事業や取組

| 主な取組                | 取組の内容                                                                                                                                  | 主担当    |
|---------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| ①各種健（検）診の推進         | 生活習慣病の発症と重症化予防、また、がんの早期発見・早期治療を促すため、個人や地域の健康課題を明確にし、必要な支援を行えるよう、各種健（検）診を推進します。<br>受診率向上に向けて、個別健診やみなし健診を導入します。<br>歯科検診、骨密度測定等でDXを推進します。 | 健康づくり課 |
| ②生活習慣改善にかかわる健康教育の実施 | 食と運動習慣、口腔衛生を軸に、生活習慣病の発症と重症化の予防のための健康教育を実施します。                                                                                          | 健康づくり課 |
| ③健康相談の実施            | 保健師、管理栄養士、歯科衛生士等が健康に関する様々な相談に応じ、市民一人ひとりに適した健康づくりのための支援を行います。                                                                           | 健康づくり課 |
| ④家庭訪問の実施            | 各家庭を訪問し、生活環境に応じた健康の保持増進のための支援を行います。                                                                                                    | 健康づくり課 |
| ⑤国民健康保険制度等の運用       | 国民健康保険、後期高齢者医療制度を適切に運用します。KDB（国保データベース）等のデータに基づく健康づくりを推進し、医療費の適正化を目指します。                                                               | 市民課    |

## 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名                 | 基準値<br>R 6    | 目標値<br>R 11  | 単位 | 備考                |
|---------------------|---------------|--------------|----|-------------------|
| 特定健診実施率             | 51.4          | 60.0         | %  | 基準値は法定報告速報値最終版による |
| 特定保健指導実施率           | 57.4          | 60.0         | %  | 基準値は法定報告速報値最終版による |
| メタボリックシンドロームの該当者の割合 | 【該当者】<br>18.7 | 【該当者】<br>8.6 | %  | 基準値は法定報告速報値最終版による |

|                                       |                                                                                                                                            |                                                                                                                                            |   |                |
|---------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|----------------|
| がん検診受診率                               | 胃がん (40～69歳)<br>(X線・内視鏡) 19.0<br>肺がん (40～69歳)<br>(X線) 31.3<br>大腸がん (40～69歳)<br>28.5<br>子宮がん (20～69歳)<br>69.4<br>乳がん (40～69歳)<br>(マンモ) 64.0 | 胃がん (40～69歳)<br>(X線・内視鏡) 50.0<br>肺がん (40～69歳)<br>(X線) 50.0<br>大腸がん (40～69歳)<br>50.0<br>子宮がん (20～69歳)<br>51.8<br>乳がん (40～69歳)<br>(マンモ) 62.5 | % |                |
| 高血圧・正常高値血圧者の割合 (40～74歳)               | 男性：47.9<br>女性：44.5                                                                                                                         | 男性：38.8<br>女性：31.3                                                                                                                         | % | 基準値は R 7年10月時点 |
| LDLコレステロール160mg/dl以上の者の割合             | 男性：7.0<br>女性：7.7                                                                                                                           | 男性：6.5<br>女性：9.2                                                                                                                           | % | 基準値は R 7年10月時点 |
| 血糖コントロール不良者 (HbA1c：8.0%以上) の割合 ※NGSP値 | 男性：1.2<br>女性：0.8                                                                                                                           | 男性：1.2以下<br>女性：0.8以下                                                                                                                       | % | 基準値は R 7年10月時点 |

2-1-02

基本政策 2

支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり（健康・福祉）

政策 1

健康長寿のまちづくり

施策 02

市民一人ひとりの健康意識の向上・健康づくりの取組促進

## 施策の方向

健康寿命の延伸を目指して、市民一人ひとりが健康について関心を持ち、健康を意識した生活を送るため、食や運動に関する情報発信と健康的な生活習慣づくりを推進します。また、心の健康に関する理解を深め、自身に合ったストレスへの対処方法や周りの支え方等を身につける相談支援や情報発信を推進します。

## 事業や取組

| 主な取組            | 取組の内容                                                                                                                                                            | 主担当    |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| ①栄養・食生活の改善      | 栄養相談をはじめ、バランスの良い食事や減塩等の健康的な食生活につながる取組を推進します。<br>食育ボランティア等の活動を支援し、食育への関心をはじめとした市民の健康意識の向上を促すための取組を推進します。<br>市内の事業者や飲食店等と連携して、バランスの良い食事の普及など、市民の食を通じた健康づくりに取り組めます。 | 健康づくり課 |
| ②運動習慣の普及        | ウォーキングなど日々の運動の習慣づくりを推進します。                                                                                                                                       | 健康づくり課 |
| ③こころの健康づくりの推進   | 心の健康や自殺対策について、精神科医・保健師等による個別相談の実施、ゲートキーパーの養成、講演会の開催、企業・地域等と連携した意識啓発等を推進します。                                                                                      | 健康づくり課 |
| ④健康に関する情報発信     | 健康づくりフェスティバルの開催、専門職による出張健康教育等により住民の健康づくりの意識を高めます。また、インターネット（市公式ホームページ等）、健康・福祉カレンダー等により健康づくりに関する情報を発信します。                                                         | 健康づくり課 |
| ⑤健康づくりポイント事業の推進 | 特定健診や各種健（検）診の受診等、自主的な健康づくりへの取組に対し、スマートフォンアプリと連携したポイント事業を推進します。                                                                                                   | 健康づくり課 |

## 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名             | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考 |
|-----------------|------------|-------------|----|----|
| 食育に関心を持っている人の割合 | 74.4       | 90.0        | %  |    |

|                                                 |                                |                                |   |  |
|-------------------------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|---|--|
| 1回30分以上の汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施している者の割合             | 【19～74歳】<br>男性：26.8<br>女性：21.9 | 【19～74歳】<br>男性：40.0<br>女性：40.0 | % |  |
| 生活習慣病の予防や改善のために、普段から適正体重の維持や減塩等につけた食生活を実践する者の割合 | 63.8                           | 75.0                           | % |  |
| 自殺死亡率（10万人当たり）                                  | 18.79                          | 8.89                           | % |  |
| 健康づくりポイント事業利用者数                                 | 602                            | 1,000                          | 人 |  |

|        |        |                               |
|--------|--------|-------------------------------|
| 2-1-03 | 基本政策 2 | 支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり（健康・福祉） |
|        | 政策 1   | 健康長寿のまちづくり                    |

## 施策 03 地域医療体制の充実

### 施策の方向

誰もが地域で必要な医療を受けられるよう、休日・夜間の救急医療体制を確保します。また、基幹病院の医療機器の整備や運営に対して支援を行い、地域の診療体制を確保します。

### 事業や取組

| 主な取組                           | 取組の内容                                                                                               | 主担当    |
|--------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| ①休日・夜間の医療体制の確保                 | 休日診療所の運営費に対して補助を行い、休日における第一次救急医療体制を確保します。<br>病院群輪番制病院の運営費に対して支援を行い、休日や夜間における第二次救急医療体制の確保を図ります。      | 健康づくり課 |
| ②北信総合病院の運営に対する支援・医療機器の整備に対する支援 | 基幹病院である北信総合病院の医療機器の整備に対して支援を行い、診療体制の充実を進めます。<br>公的病院として不採算部門を含む医療を提供する北信総合病院に対して支援を行い、地域医療の充実を図ります。 | 健康づくり課 |
| ③産科医等確保のための支援                  | 産科医等の分娩手当の一部を助成し、産科医等の確保につなげます。                                                                     | 健康づくり課 |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名                | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11         | 単位 | 備考 |
|--------------------|------------|---------------------|----|----|
| 安心して医療が受けられている人の割合 | 77.1       | 80.0                | %  |    |
| 健康寿命（男性）【再掲】       | 81.2       | 平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加 | 歳  |    |
| 健康寿命（女性）【再掲】       | 84.8       | 平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加 | 歳  |    |

|        |        |                               |
|--------|--------|-------------------------------|
| 2-2-01 | 基本政策 2 | 支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり（健康・福祉） |
|        | 政策 2   | 地域共生社会づくりと福祉の充実               |

## 施策 01 共に支えあう地域社会づくり

### 施策の方向

市民一人ひとりの暮らしと生きがい、それを支える地域をあらゆる関係者がともにつくる地域共生社会の実現を目指して、市民や地域の多様な主体（行政、民生児童委員、医療事業者、社会福祉協議会、福祉事業者、NPO法人等）が連携・協力する環境づくりや専門的な支援の強化を推進します。

### 事業や取組

| 主な取組                 | 取組の内容                                                                                           | 主担当                    |
|----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|
| ①地域での声かけ・見守り等の推進     | 民生児童委員の活動を支援し、声かけ・見守り等の地域の福祉活動を推進します。                                                           | 福祉課                    |
| ②ボランティアの促進           | 地域住民、ボランティア団体、NPO法人等の福祉ボランティア活動を支援し、地域での支えあいを促進します。                                             | 福祉課<br>高齢者支援課          |
| ③包括的な支援体制構築          | 地域生活課題に関する相談を包括的に受け止められる関係機関との協働による包括的な相談体制を構築します。                                              | 福祉課                    |
| ④手話言語への理解の促進         | 手話に関する条例を制定し、市民の関心や理解を促進します。                                                                    | 福祉課                    |
| ⑤地域支えあいによる災害時避難の取組強化 | 障がい者や要援護高齢者の災害時の防災・避難について、個別避難計画と「災害時住民支え合いマップ」の作成支援や、避難行動要支援者名簿について地域と情報を共有しながら、支援・協力体制を充実します。 | 危機管理課<br>福祉課<br>高齢者支援課 |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名                        | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位    | 備考 |  |
|----------------------------|------------|-------------|-------|----|--|
| 介護支援ボランティアポイント事業登録者数       | 104        | 204         | 人     |    |  |
| 福祉ボランティア登録者数               | 2,056      | 2,100       | 人     |    |  |
| 包括的支援体制整備・コーディネートを担う中核組織設置 | —          | 1           | 組織    |    |  |
| 手話講座受講修了者数                 | 5          | 20          | 人     |    |  |
| 個別避難計画数                    | 障がい者       | 31          | 300   | 人  |  |
|                            | 高齢者        | 80          | 1,000 | 人  |  |

|        |        |                               |
|--------|--------|-------------------------------|
| 2-2-02 | 基本政策 2 | 支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり（健康・福祉） |
|        | 政策 2   | 地域共生社会づくりと福祉の充実               |

## 施策 02 高齢者福祉の充実

### 施策の方向

高齢になっても、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるよう、健康づくり・生きがいづくりや介護予防・介護保険サービスを充実させ、多様な主体の参画を通じた地域共生社会を推進します。

### 事業や取組

| 主な取組                | 取組の内容                                                                                                                   | 主担当    |
|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| ①地域包括ケアシステムの推進      | 高齢者が、可能な限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるための地域包括ケアシステムの体制・取組を推進します。                                                                 | 高齢者支援課 |
| ②健康生活の維持・向上と生きがいづくり | 高齢者一人ひとりが、健康で生きがいのある生活を送れるよう、関係団体と連携しながら地域活動や社会活動への参加を促進します。<br>シルバー人材センターの活動を支援し、高齢者の就業機会を確保します。<br>高齢者の熱中症予防等に取り組みます。 | 高齢者支援課 |
| ③介護予防の推進と外出支援の促進    | 元気な高齢者を対象に各種教室を開催し、フレイル予防を推進します。<br>通いの場の立上げ等を支援し、高齢者の居場所づくりを促進します。<br>公共交通機関等に利用できる給付券を交付し、社会活動への参加促進と日常生活の支援を行います。    | 高齢者支援課 |
| ④自立した生活の支援          | 在宅で生活する高齢者の生活支援、要介護状態になることの予防を目的とした介護予防・生活支援サービスを推進します。また、生活必需品の移動販売を行う事業者への支援を行います。                                    | 高齢者支援課 |
| ⑤介護サービスの確保と提供       | 介護サービスの利用ニーズを把握し、サービス提供体制の確保と質の高いサービスの提供に努めます。また、介護保険事業の安定的な運営を図ります。                                                    | 高齢者支援課 |
| ⑥認知症施策の推進           | 認知症の方とその家族、地域住民等が交流し、認知症に対する理解を深めるため、認知症カフェを支援します。<br>新しい認知症観 <sup>*</sup> に基づき、認知症の方とその家族が住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくりに努めます。  | 高齢者支援課 |

※ 新しい認知症観

認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人ひとりが個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方のこと。

## 重要業績評価指数 (KPI)

| 指標名                              | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R11 | 単位 | 備 考                                |
|----------------------------------|------------|------------|----|------------------------------------|
| シルバー人材センター会員数                    | 560        | 530        | 人  | 高齢者の就業の場の増加に伴い、加入者の減少が見込まれるため      |
| 支援を必要としない元気な高齢者数                 | 11,722     | 11,595     | 人  | 団塊の世代が75歳以上となり、より介護が必要となる年代が増加するため |
| 市が把握している通いの場の数（月1回以上活動している通いの場）  | 171        | 186        | 件  |                                    |
| ウォーキング等の運動を週に1回以上している者の割合（75歳以上） | 47.8       | 47.8       | %  |                                    |
| 認知症カフェの数                         | 12         | 17         | 件  |                                    |

2-2-03

基本政策 2

支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり（健康・福祉）

政策 2

地域共生社会づくりと福祉の充実

## 施策 03

## 障がい者福祉の充実

## 施策の方向

障がいがあっても、意思に基づき、自分らしくいきいきと安心して暮らせる地域をつくるため、地域での暮らしの支援サービスや提供体制を充実しながら、入所等から地域生活への移行や障がい者の就労機会の確保を推進します。また、障がい者の暮らしを地域全体で支える環境づくりを推進します。

## 事業や取組

| 主な取組                    | 取組の内容                                                                               | 主担当      |
|-------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| ①地域生活支援拠点を核としたネットワークの推進 | 障がい者の居住支援のため、相談、体験の機会・場の提供や、緊急時の受入れ・対応等を行うための拠点を整備し、障がい者の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を推進します。 | 福祉課      |
| ②地域生活への移行の推進            | 地域における居住の場としてのグループホームの充実を図るとともに、地域移行支援、地域定着支援等により、長期入院・施設入所から地域生活への移行を推進します。        | 福祉課      |
| ③生活の自立に向けた支援            | 地域生活で必要とされる訪問系サービスや日中活動系サービスがニーズに沿った形で提供されるよう充実を図ります。また、障がい者の通院に対し、支援を行います。         | 福祉課      |
| ④経済的な自立に向けた支援           | 障がい者等への就労の機会や生産活動の場を提供し、働くために必要な知識や能力向上のための支援を行います。                                 | 社会就労センター |

## 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名                      | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考 |
|--------------------------|------------|-------------|----|----|
| 障がい者の居住支援のための体験件数        | 8          | 12          | 件  |    |
| 施設入所等している障がい者の地域生活への移行者数 | 1          | 2           | 人  |    |

## 基本政策 3

# にぎわいと活力あふれるまちづくり (産業・雇用)

### 基本政策が目指す中野市



- 菌茸類・果樹・野菜等の地場産品について広く情報発信するとともに、伝統的な文化や風土、豊富な地域資源を磨き上げることで、「信州なかの」ブランドの魅力が高まるまちになる。
- 高速道路・新幹線により商圏が拡大したことを最大限にいかすことで、企業の経営基盤の強化・安定化が促進されるまちになる。
- 農業・商業・工業そして観光の連携を軸に、雇用の創出と地域経済の振興を図り、積極的にプロモーションを行うことで、にぎわいと活力があふれ、女性や若者にも選ばれるまちになる。

#### 〈基本政策の成果指標〉

| 指標名        | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単 位 | 備 考     |
|------------|------------|-------------|-----|---------|
| 農業付加価値額    | 5,890      | 5,900       | 百万円 | 基準値：R 3 |
| 農振農用地区域内面積 | 2,887      | 2,887       | ha  |         |
| 製造品出荷額     | 1,164      | 1,165       | 億円  | 基準値：R 3 |
| 卸・小売業販売額   | 921        | 925         | 億円  | 基準値：R 3 |
| 観光消費額      | 4.58       | 5.00        | 億円  |         |
| 市内事業所就業者数  | 18,552     | 18,552      | 人   | 基準値：R 3 |

### 取組の体系

| 基本政策                          | 政 策            | 施 策                    | ページ |
|-------------------------------|----------------|------------------------|-----|
| 3 にぎわいと活力あふれるまちづくり<br>(産業・雇用) | 1 農林業の振興       | 01 地域資源をいかした商品・サービスづくり | 43  |
|                               |                | 02 競争力のある産地体制の構築       | 44  |
|                               |                | 03 担い手の確保と経営安定化        | 45  |
|                               |                | 04 農地・生産基盤の維持          | 46  |
|                               |                | 05 森林資源の維持             | 47  |
|                               | 2 商工業・観光の振興    | 01 工業の振興               | 48  |
|                               |                | 02 商業の振興               | 49  |
|                               |                | 03 観光の振興               | 50  |
|                               | 3 新たな働き方と雇用の充実 | 01 起業支援と市内への企業立地の促進    | 51  |
|                               |                | 02 雇用機会の充実と勤労者福祉の充実    | 52  |

### 本政策に関連した諸計画

#### 産業・雇用

中野市農業振興地域整備計画／地域計画※（地域農業経営基盤強化促進計画）／中野市バイオマス活用推進計画／中野市森林整備計画／北信州地域基本計画

※ 地域計画

10年後を見据えた地域の農業・農地利用の未来設計図であり、農業従事者の高齢化や担い手不足が心配される中、誰がどのように農地を維持していくかを地区の農業者、関係者などとの話し合いによりまとめた計画のこと。

3-1-01

基本政策3

にぎわいと活力あふれるまちづくり（産業・雇用）

政策1

農林業の振興

施策 01

地域資源をいかした商品・サービスづくり

### 施策の方向

国内有数の産地である菌茸類・果樹・野菜等の地場産品や長い歴史の中で培われた伝統的な文化や風土、豊富な地域資源を磨き上げ、市内外の消費者に商品・サービスを届けることで「農業王国」を強化します。

### 事業や取組

| 主な取組              | 取組の内容                                                                          | 主担当            |
|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| ①産地発「地域ブランド商品」の開発 | 農商工連携による商品開発を支援します。                                                            | 農業振興課<br>商工観光課 |
| ②地産地消の推進          | 料理講習会、各種イベント等を通じて、「信州なかの産」農産物の積極的なPRを行い、消費拡大を推進します。                            | 農業振興課<br>商工観光課 |
| ③市内外の販路開拓・消費拡大の推進 | 「信州なかの産」農産物や加工品の販路開拓と販売を支援します。また、「ふるさと納税」の返礼品として、「信州なかの産」農産物や加工品のより一層のPRを行います。 | 農業振興課<br>商工観光課 |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名                              | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考 |
|----------------------------------|------------|-------------|----|----|
| 商品開発支援件数                         | 0          | 1           | 件  |    |
| 「信州なかの産」農産物の消費拡大を目的とした料理講習会の開催回数 | 30         | 30          | 回  |    |
| ふるさと納税件数                         | 171,654    | 180,000     | 件  |    |

|        |       |                         |
|--------|-------|-------------------------|
| 3-1-02 | 基本政策3 | にぎわいと活力あふれるまちづくり（産業・雇用） |
|        | 政策1   | 農林業の振興                  |

## 施策 02 競争力のある産地体制の構築

### 施策の方向

農業従事者の高齢化や遊休荒廃農地の増加等、農家と農地をめぐる社会情勢の変化に対応するため、新技術や収益力の高い作物の導入や地域の有機資源の利活用を推進しながら、安心・安全で競争力のある農産物を提供できる産地を維持・強化し、農業・農村の持続可能性を高めます。

### 事業や取組

| 主な取組               | 取組の内容                                      | 主担当   |
|--------------------|--------------------------------------------|-------|
| ①先進農業技術の導入支援       | 「信州なかの産」農産物の競争力強化を図るため、先進農業技術等の導入を支援します。   | 農業振興課 |
| ②菌茸類、果樹等の産地化の維持・推進 | 実需者の要望に応えた安心・安全で収益力が高い品目・品種、新作型の導入等を支援します。 | 農業振興課 |
| ③戦略作物生産への支援        | 小麦・大豆等の戦略作物を生産する農業者を支援します。                 | 農業振興課 |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名             | 基準値<br>R6 | 目標値<br>R11 | 単位 | 備考 |
|-----------------|-----------|------------|----|----|
| 新技術確立件数         | 6         | 6          | 件  |    |
| ぶどうの出荷額         | 8,196,447 | 9,016,000  | 千円 |    |
| 水田を活用した戦略作物作付面積 | 19.7      | 20.0       | ha |    |

3-1-03

基本政策3

にぎわいと活力あふれるまちづくり（産業・雇用）

政策1

農林業の振興

## 施策 03

## 担い手の確保と経営安定化

## 施策の方向

新たな担い手の確保や次の世代を担う有望な農家の育成を推進するため、新規就農者への情報発信や支援を強化するとともに、地域の中核となる農家・農業法人への経営支援を行います。また、地域全体で農業・農村を支えていくため、市民の「農」へのかかわりを促進します。

## 事業や取組

| 主な取組            | 取組の内容                                                                            | 主担当   |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------|-------|
| ①新規就農者への支援      | 移住セミナー、SNS*等による情報発信を強化し、新規就農希望者を確保します。<br>農業後継者や新規参入者に対し、営農活動や研修、住居等に必要な支援を行います。 | 農業振興課 |
| ②認定農業者等への支援     | 意欲的に農業経営に取り組もうとする農業者の経営基盤の充実や経営体質の強化を関係機関とともに支援し、次の世代を担う強力な経営体づくりを進めます。          | 農業振興課 |
| ③市民による「農」の活動の促進 | 農業者以外の市民が農業に親しむふれあい農園を運営するとともに、市民の農業と食に対する理解を深めます。                               | 農業振興課 |

## 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名    | 基準値<br>R 6     | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考 |
|--------|----------------|-------------|----|----|
| 新規就農者数 | 113<br>(R 3～6) | 163         | 人  |    |
| 認定農業者数 | 293            | 293         | 件  |    |

※ SNS  
Social Networking Service（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の略で、インターネット上で人と人がつながり、情報をやり取りできるサービスのこと。

|        |       |                         |
|--------|-------|-------------------------|
| 3-1-04 | 基本政策3 | にぎわいと活力あふれるまちづくり（産業・雇用） |
|        | 政策1   | 農林業の振興                  |

## 施策 04 農地・生産基盤の維持

### 施策の方向

農業に必要な農地や農業関連施設・設備を維持していくため、地域による共同活動に対して支援を行うとともに、地域計画を基に、農地の集積・集約を推進します。また、地域と連携した有害鳥獣対策を実施します。

### 事業や取組

| 主な取組                         | 取組の内容                                                                                                                          | 主担当   |
|------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| ①農業農村の多面的機能の維持・発揮のための共同活動の支援 | 地域の活動組織が実施する農地、農道、水路等の保全管理、農地周りの施設の補修更新等共同活動を支援します。農業生産条件の不利な中山間地域等において、農地を維持・管理していくための農業生産活動等を支援します。                          | 農業振興課 |
| ②農地集積の推進                     | 地域計画の取組を実施し、農地中間管理事業を活用しながら、農地の集積と円滑な農地の貸借を推進します。農地集積等に資する遊休荒廃農地については、積極的に農地借受け希望者へのあっ旋を進めるとともに、再活用する者への支援を行い、遊休荒廃農地の解消を推進します。 | 農業振興課 |
| ③農業関連施設・設備の整備                | 緊急度を考慮し、農業関連施設の維持・更新を実施します。地域や土地改良区が行う土地改良施設の維持・更新に対し支援を行います。                                                                  | 農業振興課 |
| ④有害鳥獣対策の推進                   | 有害鳥獣による被害防止を図るため、電気柵等の設置に対し支援を行います。人里と森林の境界を明確にするため、緩衝帯を整備します。                                                                 | 農業振興課 |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名                   | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考 |
|-----------------------|------------|-------------|----|----|
| 多面的活動を行う組織数           | 11         | 12          | 組織 |    |
| 中山間地域において集落協定を締結した集落数 | 14         | 12          | 集落 |    |
| 農地集積率*                | 50.0       | 60.0        | %  |    |
| 遊休荒廃農地面積              | 429        | 429         | ha |    |
| 電気柵等の設置数              | 16         | 17          | 件  |    |

※ 農地集積率  
認定農業者等の担い手が耕作する農地面積÷耕地面積。

|        |       |                         |
|--------|-------|-------------------------|
| 3-1-05 | 基本政策3 | にぎわいと活力あふれるまちづくり（産業・雇用） |
|        | 政策1   | 農林業の振興                  |

## 施策 05 森林資源の維持

### 施策の方向

森林の持つ多面的機能と木材の生産性を高め、森林・林業の再生を推進するため、健全な森林の維持や施業の集約化・効率化・低コスト化を推進します。また、市民の森林づくりへの参加や木材利用を促進する取組や里山の様々な森林資源を利活用する取組を支援します。

### 事業や取組

| 主な取組         | 取組の内容                         | 主担当   |
|--------------|-------------------------------|-------|
| ①森林病虫害防除     | 松くい虫等の防除を進めます。                | 農業振興課 |
| ②森林整備地域活動の支援 | 施業集約化・明確化作業の取組を支援します。         | 農業振興課 |
| ③森林資源の維持管理   | 森林緩衝帯整備や林道・森林公園の維持管理活動を支援します。 | 農業振興課 |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名                 | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位             | 備考 |
|---------------------|------------|-------------|----------------|----|
| 森林病虫害被害木防除量（松くい虫防除） | 19.0       | 19.0        | m <sup>3</sup> |    |
| 緩衝帯整備面積             | 2.0        | 3.0         | ha             |    |

|        |       |                         |
|--------|-------|-------------------------|
| 3-2-01 | 基本政策3 | にぎわいと活力あふれるまちづくり（産業・雇用） |
|        | 政策2   | 商工業・観光の振興               |

## 施策 01 工業の振興

### 施策の方向

既存企業の経営基盤の安定のため、市内中小企業に対して経営支援を行います。また、新たな雇用の創出を目指し、企業の積極的な誘致と工場立地を推進します。

### 事業や取組

| 主な取組            | 取組の内容                                                                                                     | 主担当                     |
|-----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
| ①市内中小企業の経営基盤の強化 | 外部の特定専門家（プロフェッショナル人材）を講師に、セミナー等を開催します。<br>また、長期・固定・低利の融資を行います。                                            | 商工観光課                   |
| ②市内中小企業の販路拡大    | 地域産業の発展を図るため、展示会等への出展を支援します。                                                                              | 商工観光課                   |
| ③企業誘致の推進        | 新たな企業誘致に向けて、工場用地について情報収集・発信を行うほか、一部インフラの整備等、より一層の支援を行います。<br>また、工場用地取得に要した経費や工場設置にかかわる固定資産税の相当額の一部を支援します。 | 商工観光課<br>都市建設課<br>上下水道課 |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名        | 基準値<br>R6 | 目標値<br>R11 | 単位 | 備考 |
|------------|-----------|------------|----|----|
| 創業企業件数（工業） | 0         | 1          | 件  |    |
| 誘致企業件数（工業） | 2         | 4          | 件  |    |

3-2-02

基本政策3

にぎわいと活力あふれるまちづくり（産業・雇用）

政策2

商工業・観光の振興

## 施策 02

## 商業の振興

## 施策の方向

既存商店の経営基盤の安定のため、市内中小企業に対して経営支援を行うとともに、にぎわいと活力のある商店街づくり・まちづくりに関する取組を支援します。また、新たな雇用の創出を目指し、新規の出店を促進します。

## 事業や取組

| 主な取組          | 取組の内容                                                                            | 主担当   |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------|-------|
| ①魅力的な個店づくりの促進 | 中小企業者の経営力向上のため、セミナー等を開催します。また、経営体質改善、経営能力向上、人材育成等の支援、長期・固定・低利の融資を行います。           | 商工観光課 |
| ②新規出店の推進      | 新規出店に関する情報発信を行い、首都圏や市外の企業を積極的に誘致します。また、店舗用地取得に要した経費や店舗設置にかかわる固定資産税の相当額の一部を支援します。 | 商工観光課 |
| ③事業承継の支援      | 市内中小企業の事業承継を支援します。                                                               | 商工観光課 |
| ④商店街の活性化支援    | にぎわいがあり魅力ある商店街づくりのため、関係機関と連携し、商店街の空き店舗の利活用・既存店舗の改修支援を行います。                       | 商工観光課 |

## 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名          | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考 |
|--------------|------------|-------------|----|----|
| 創業企業件数（商業）   | 0          | 1           | 件  |    |
| 誘致企業件数（商業）   | 2          | 4           | 件  |    |
| 空き店舗活用事業支援件数 | 16         | 18          | 件  |    |

|        |       |                         |
|--------|-------|-------------------------|
| 3-2-03 | 基本政策3 | にぎわいと活力あふれるまちづくり（産業・雇用） |
|        | 政策2   | 商工業・観光の振興               |

## 施策 03 観光の振興

### 施策の方向

本市が有する特徴的な歴史背景、高品質を誇る農産物、季節により多様な表情を見せる自然環境、長きにわたり受け継がれる伝統工芸品、音楽を中心とする文化的土壌等の地域資源を、持続可能な状態で次世代に継承していくため、多様な地域資源を観光資源として磨き上げ、活用しながら、ファンや担い手を増やす取組を推進します。

### 事業や取組

| 主な取組                 | 取組の内容                                                                                                                                  | 主担当   |
|----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| ①観光資源の掘り起こしと磨き上げ     | 市場ニーズに対応しながら、天領・陣屋の文化・歴史、「中山晋平」・「高野辰之」らの文化人、「バラ公園」で親しまれる一本木公園、日本土人形資料館、豊田ふるさと交流館などの施設や、中野土人形、農産物、温泉等の既存の観光資源の磨き上げ、新たな観光資源の掘り起こしを推進します。 | 商工観光課 |
| ②効果的な観光情報発信          | 市場ニーズに対応しながら、観光パンフレット、施設パンフレット等、既存の情報発信媒体の再編を行います。また、県外でのプロモーション活動やインターネットでの情報発信を強化します。                                                | 商工観光課 |
| ③観光関連組織、企業、団体等との連携強化 | 観光振興の促進を図るため、信州中野ふるさと公社、信越9市町村広域観光連携会議（信越自然郷）をはじめとする観光関連組織や、観光産業に携わる企業、団体等との連携を強化します。また、市民主導による観光振興を促進するため、観光に携わる企業、団体等の活動を支援します。      | 商工観光課 |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名                  | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考 |
|----------------------|------------|-------------|----|----|
| 地域ブランド調査観光意欲度全国ランキング | 521        | 450         | 位  |    |
| 観光地利用者延べ人数           | 46         | 50          | 万人 |    |

3-3-01

基本政策3

にぎわいと活力あふれるまちづくり（産業・雇用）

政策3

新たな働き方と雇用の充実

## 施策 01

## 起業支援と市内への企業立地の促進

## 施策の方向

地域産業に新たな活力を生み出すため、起業に要する相談支援や知識・ノウハウを学ぶ場の提供、空き店舗や空き家を活用したオフィス環境整備への支援を行います。

## 事業や取組

| 主な取組     | 取組の内容                                                                                                   | 主担当            |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| ①起業支援の推進 | 市内での起業に対して、経営相談と経営支援を行います。<br>地域おこし協力隊の任期終了後の起業を支援します。<br>コワーキングスペース*（中野地域職業訓練センター内）を活用して起業志望者をサポートします。 | 商工観光課<br>企画財政課 |
| ②空き店舗の活用 | 空き店舗の活用を希望する事業者・創業者に対し、空き店舗の改修費等を支援します。                                                                 | 商工観光課          |

## 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名               | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考 |
|-------------------|------------|-------------|----|----|
| 起業支援件数（経営相談・経営支援） | 14         | 14          | 件  |    |
| 地域おこし協力隊の定着率      | 80.0       | 85.0        | %  |    |
| 空き店舗活用事業支援件数（再掲）  | 16         | 18          | 件  |    |

※ コワーキングスペース

Co（ともに）working space（働く場所）という意味の言葉。具体的には、事務所や打ち合わせスペース等を共有し各自で仕事をする交流型オフィスのこと。

|        |       |                         |
|--------|-------|-------------------------|
| 3-3-02 | 基本政策3 | にぎわいと活力あふれるまちづくり（産業・雇用） |
|        | 政策3   | 新たな働き方と雇用の充実            |

## 施策 02 雇用機会の充実と勤労者福祉の充実

### 施策の方向

働く意欲のある人全員が活躍できるまちを目指し、求職者への求人情報等の提供や助成、地域産業を担う人材育成と職業能力の開発、就労の定着支援を推進します。また、勤労者の勤労意欲の増進のため、福利厚生の実を促進します。

### 事業や取組

| 主な取組             | 取組の内容                                                                              | 主担当   |
|------------------|------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| ①ふるさとハローワークの運営   | 専門相談員による職業相談、求人情報等のあっ旋を行います。                                                       | 商工観光課 |
| ②必要とされるスキル習得への支援 | 各種職業訓練等に対して支援を行い、人材育成と職業能力の開発を推進します。<br>スキルアップを目的としたセミナー等を開催し、女性の就職を支援します。         | 商工観光課 |
| ③定着支援            | 45歳～64歳の中高齢者、障がい者等の雇用促進を図るために、1年以上継続雇用した市内企業に対する支援を行います。                           | 商工観光課 |
| ④勤労者福祉の充実        | 中小企業で働く勤労者の福祉厚生・勤労意欲の向上のため、勤労者互助会の活動を支援します。<br>勤労者の生活の安定を支援するため、生活資金融資制度の活用を推進します。 | 商工観光課 |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名               | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考      |
|-------------------|------------|-------------|----|---------|
| ふるさとハローワーク利用者数    | 1,708      | 2,000       | 人  |         |
| ふるさとハローワーク利用者の就職率 | 42.3       | 45.0        | %  |         |
| 認定訓練の職業訓練生数       | 59         | 60          | 人  | 普通・短期課程 |
| 勤労者互助会会員数         | 820        | 830         | 人  |         |

## 基本政策 4

# ふるさとを学び育つ文化のまちづくり (文化・生涯学習)

### 基本政策が目指す中野市



- 貴重な文化・歴史的遺産の意義や重要性を知り、市民一人ひとりが自由に学び楽しむことができるまちになる。
- 文化芸術活動の拠点整備を進め、文化が香る風土の醸成と意識の高揚が図られたまちになる。

#### 〈基本政策の成果指標〉

| 指標名                           | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単 位 | 備 考 |
|-------------------------------|------------|-------------|-----|-----|
| 博物館の利用者数                      | 8,318      | 8,500       | 人   |     |
| 中山晋平記念館・高野辰之記念館・市民会館・美術館の利用者数 | 63,000     | 75,000      | 人   |     |

### 取組の体系

| 基本政策                             | 政 策            | 施 策                 | ページ |
|----------------------------------|----------------|---------------------|-----|
| 4 ふるさとを学び育つ文化のまちづくり<br>(文化・生涯学習) | 1 社会教育・生涯学習の充実 | 01 社会教育・生涯学習の充実     | 54  |
|                                  |                | 02 文化財の保護           | 55  |
|                                  | 2 文化芸術・スポーツの振興 | 01 文化芸術活動の支援        | 56  |
|                                  |                | 02 スポーツ・レクリエーションの振興 | 57  |

### 本政策に関連した諸計画

#### 文化・生涯学習

- 第3次中野市教育大綱
- 第2次中野市生涯学習基本構想
- 第3次中野市スポーツ推進計画

|        |        |                            |
|--------|--------|----------------------------|
| 4-1-01 | 基本政策 4 | ふるさとを学び育つ文化のまちづくり（文化・生涯学習） |
|        | 政策 1   | 社会教育・生涯学習の充実               |

## 施策 01 社会教育・生涯学習の充実

### 施策の方向

ライフスタイル・価値観等も多様化する中、誰もが自ら学び、生きがいのある暮らしを送ることができるよう、新たな社会教育・生涯学習の推進体制を構築するとともに、様々な生涯学習施設を活用しながら、市民ニーズに沿った学びの機会を提供します。

### 事業や取組

| 主な取組              | 取組の内容                                                                                              | 主担当   |
|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| ①社会教育・生涯学習推進体制の充実 | 市民の多様な学習ニーズに応えるため、市生涯学習推進本部において、生涯学習関連事業を調整した上で、社会教育・生涯学習を総合的に推進します。                               | 生涯学習課 |
| ②中野まなびい塾の開催       | 市職員が講師になり、学びの機会を提供します。                                                                             | 生涯学習課 |
| ③公民館活動の充実         | 各種講座・講演会の充実や文化祭等発表の場づくり、サークル活動の支援、分館活動の支援の充実を図ります。                                                 | 公民館   |
| ④図書館サービスの充実       | 生涯学習の推進と図書の利用につながるよう図書資料の充実を図ります。<br>ICタグ <sup>*</sup> システムを活用し、利用者のプライバシー保護と利便性の向上、蔵書管理の適正化を図ります。 | 図書館   |
| ⑤博物館事業の充実         | 常設展示・企画展を行い、来館者を増やす取組に努め、国の重要文化財である柳沢遺跡出土品を中心に、適時話題性のある講演会を開催します。                                  | 博物館   |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名          | 基準値<br>R 6          | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考 |
|--------------|---------------------|-------------|----|----|
| 中野まなびい塾参加者数  | 500<br>(R 1～R 6の平均) | 700         | 人  |    |
| 公民館事業への参加者数  | 11,536              | 12,000      | 人  |    |
| 図書館カード新規発行枚数 | 569<br>(R 2～R 6の平均) | 600         | 枚  |    |

※ ICタグ  
電波を利用して非接触で個体を識別できる小型の電子機器のこと。

4-1-02

基本政策4

ふるさとを学び育つ文化のまちづくり（文化・生涯学習）

政策1

社会教育・生涯学習の充実

## 施策 02

## 文化財の保護

## 施策の方向

先人が築き、守り、伝えてきた本市独自の歴史・文化を後世につないでいくため、文化財の基礎調査を進め、貴重な歴史・文化的遺産の保存・活用を推進します。

## 事業や取組

| 主な取組      | 取組の内容                                            | 主担当            |
|-----------|--------------------------------------------------|----------------|
| ①文化財の基礎調査 | 未指定を含めた文化財を総合的に把握し、適切な価値づけを行います。                 | 生涯学習課          |
| ②文化財の指定   | 文化財の価値などを総合的に勘案して、指定を行います。                       | 生涯学習課          |
| ③文化財の情報発信 | 適切な手法で文化財の公開活用を図り情報発信を行うとともに、観光資源としての活用にも取り組みます。 | 生涯学習課<br>商工観光課 |

## 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名        | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考 |
|------------|------------|-------------|----|----|
| 指定・登録文化財件数 | 81         | 83          | 件  |    |

|        |        |                            |
|--------|--------|----------------------------|
| 4-2-01 | 基本政策 4 | ふるさとを学び育つ文化のまちづくり（文化・生涯学習） |
|        | 政策 2   | 文化芸術・スポーツの振興               |

## 施策 01 文化芸術活動の支援

### 施策の方向

市民による文化芸術活動が活発に行われる環境をつくるため、音楽、美術をはじめとする文化的な催し物を支援するとともに、多くの文化人を輩出している故郷として発信します。

また、市民会館と新たに整備する美術館を文化芸術活動の拠点施設と位置づけ、みて、ふれて、体験できる機会を創設し、市民をはじめ多くの方々に文化芸術にふれていただく機会や発表の場を提供します。

### 事業や取組

| 主な取組             | 取組の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 主担当       |
|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|
| ①地域の文化芸術活動の推進・発信 | <p>世界の舞台で活躍する「久石譲」をはじめとする市にゆかりのある演奏家等のコンサートや文化芸術団体の発表の場として市民音楽祭を開催します。</p> <p>市民主体で開催するコンサートや文化芸術の展覧会等を支援します。</p> <p>市音楽親善アンバサダーによる音楽の普及と市のPRを推進します。</p> <p>数多くの名曲を世に送り出した作曲家「中山晋平」、唱歌「故郷」を作詞した国文学者「高野辰之」を記念したコンサートや特別展を開催します。</p> <p>中山晋平記念音楽賞の作曲募集・入選曲発表会を開催します。</p> <p>日本画家菊池契月作品などの市収蔵作品展や公募展を開催します。</p> | 文化スポーツ振興課 |
| ②文化施設の充実         | <p>市民会館と新たに整備する美術館を文化芸術活動の拠点施設として、優れた鑑賞環境で多様な文化芸術にふれ、市民がいつでも気軽に音楽の練習や発表ができる場を提供します。</p>                                                                                                                                                                                                                      | 文化スポーツ振興課 |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名              | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考 |
|------------------|------------|-------------|----|----|
| 中山晋平記念音楽賞作曲応募作品数 | 51         | 100         | 曲  |    |
| 市民音楽祭参加者数        | 1,050      | 1,100       | 人  |    |
| 美術展・公募展の観覧者数     | 5,277      | 10,000      | 人  |    |

4-2-02

基本政策4 ふるさとを学び育つ文化のまちづくり（文化・生涯学習）

政策2 文化芸術・スポーツの振興

## 施策 02

## スポーツ・レクリエーションの振興

## 施策の方向

市民が、体力・年齢・技術・興味・目的に応じて、いつでも、どこでも、気軽にスポーツ・レクリエーションを親しむことができる環境づくりを進め、「市民みなスポーツ」の実現を目指します。また、各スポーツ団体と連携して、スポーツをきっかけとした交流人口の増加や地域活性化を推進します。

eスポーツ\*を地域交流・ICT教育・高齢者福祉・観光資源として捉え、世代間の垣根を越えた共生社会の実現を目指します。

## 事業や取組

| 主な取組                        | 取組の内容                                                                                                                                                                                                                                          | 主担当                                  |
|-----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|
| ①多くの市民が気軽に様々なスポーツを楽しめる環境の充実 | スポーツを始めるきっかけづくりや、スポーツの楽しさを感じてもらえる教室を開催します。<br>誰もが安全で気軽に利用できるよう、施設の維持・整備を推進します。<br>「ウォークフェス信州なかの」等、市民の誰もが気軽に楽しめるスポーツ大会・イベントを開催し、幅広い年代や適性等に応じた様々なスポーツに親しむ機会を提供します。                                                                               | 文化スポーツ振興課<br>公民館                     |
| ②競技スポーツの普及と競技力の向上           | 専門のコーチ等による講習会等を開催するスポーツ団体を支援するとともに、国際大会や全国大会に出場する個人や団体のトップアスリートに対する支援を行います。                                                                                                                                                                    | 文化スポーツ振興課                            |
| ③様々なスポーツを通じた交流人口の拡大         | タカギセイコーふるさとパーク、信州中野アーチェリーセンター等を活用し、様々なスポーツへの参加や観戦、合宿の誘致等を通じ、交流人口の増加を図ります。<br>地域資源とスポーツを掛け合わせたイベント等の開催による、スポーツツーリズムの推進を図ります。<br>令和10年度開催のやまなみ国民スポーツ大会に向けた機運の醸成を図ります。<br>BCリーグ信濃グランセローズのホームタウンとして、地域の一体感の醸成や交流人口の増加による地域活性化につなげるための交流イベントを開催します。 | 文化スポーツ振興課<br>商工観光課<br>都市建設課<br>企画財政課 |
| ④eスポーツを通じた地域活性化の推進          | デジタルデバイド*の解消と地域の「第3の居場所」の創出を通じて、市民がICT技術に親しみ、活力ある地域社会の形成を推進します。                                                                                                                                                                                | 企画財政課                                |

\* eスポーツ  
「エレクトロニック・スポーツ」の略称。電子機器を用いて行う娯楽・競技・スポーツ全般を指す言葉であり、コンピューターゲームやビデオゲームを用いた対戦競技のこと。

\* デジタルデバイド  
インターネットやパソコン、スマートフォン等の情報通信技術を利用できる方と利用できない方との間に生じる格差のこと。

## 重要業績評価指数 (KPI)

| 指標名                | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考      |
|--------------------|------------|-------------|----|---------|
| 成人の週 1 回以上のスポーツ実施率 | 33.6       | 70.0        | %  | 基準値：R 5 |
| スポーツ少年団登録団員数       | 8.6        | 8.6         | %  |         |
| 体育施設延べ利用人数         | 194,102    | 200,000     | 人  |         |
| e スポーツ・イベント大会開催数   | 4          | 6           | 回  | 基準値：R 7 |

## 基本政策 5

# 安心・安全な住みよいまちづくり (移住定住・住環境)

### 基本政策が目指す中野市



- 「中野市国土強靱化地域計画」に基づき、大規模自然災害に対する本市の脆弱性を克服し、事前防災・減災その他迅速な復旧等に資する施策を総合的に実施する災害に強いまちになる。
- 行政が行う防災・減災対策と市民が主体となった取組により、家庭・地域・行政が互いに協力しながら、災害に強いまちになる。
- 危機管理、消防・救急体制の充実や交通安全・防犯対策の強化により、事故や犯罪などから市民の生命や財産を守り、安心して暮らすことができるまちになる。
- 道路や上下水道などの都市基盤施設の適切な維持管理を進めるとともに、環境負荷を抑え、住みよい循環型社会の構築を目指すことで、快適な住環境のまちになる。
- 身近な生活道路の整備や公共交通の維持と運行コストの削減、駅周辺の利便性向上などにより、市民生活を支える交通ネットワークが充実したまちになる。
- 急激な人口減少を抑制するため、本市の魅力を広く発信し、交流・関係人口の拡大に努めるとともに、移住定住促進のための施策を推進して、選ばれるまちになる。

#### 〈基本政策の成果指標〉

| 指標名                    | 基準値<br>R 6    | 目標値<br>R 11 | 単 位 | 備 考                         |
|------------------------|---------------|-------------|-----|-----------------------------|
| 社会動態（転入者数－転出者数＋その他増減）数 | -110<br>(R 5) | 0           | 人   | その他増減：職権記載数から職権消除数を差し引いたもの。 |
| 15歳～64歳の転入者数           | 1,155         | 1,200       | 人   |                             |
| 地域ブランド調査認知度全国ランキング     | 885           | 800         | 位   |                             |
| 住み良いと感じる市民の割合          | 73.6          | 75.0        | %   |                             |
| 市への定住意向率               | 81.1          | 83.0        | %   |                             |

#### 取組の体系

| 基本政策                            | 政 策          | 施 策                   | ページ |
|---------------------------------|--------------|-----------------------|-----|
| 5 安心・安全な住みよいまちづくり<br>(移住定住・住環境) | 1 移住定住の促進    | 01 魅力の発信と交流・関係人口の拡大   | 61  |
|                                 |              | 02 移住・定住の促進           | 62  |
|                                 | 2 身近な生活基盤の充実 | 01 住空間の質の向上           | 63  |
|                                 |              | 02 地域公共交通の維持確保と道路網の充実 | 64  |
|                                 |              | 03 水の安全供給と下水道の維持・更新   | 65  |

|                  |                   |    |
|------------------|-------------------|----|
| 3 安心・安全なまちづくりの推進 | 01 災害に強いまちづくりの推進  | 66 |
|                  | 02 消防・救急体制の充実     | 67 |
|                  | 03 身近な生活の安全対策     | 68 |
| 4 循環型社会の構築       | 01 資源・エネルギーの循環の推進 | 69 |
|                  | 02 地球環境保全の推進      | 70 |

## 本政策に関連した諸計画

### 住環境

中野市国土強靱化地域計画／中野市まちづくり基本計画（都市計画マスタープラン編・立地適正化計画編）／中野市・山ノ内町地域公共交通計画／中野市水道ビジョン／中野市地域防災計画／中野市総合浸水対策計画／第2次中野市環境基本計画／中野市耐震改修促進計画／中野市空家等対策計画

5-1-01

基本政策5 安心・安全な住みよいまちづくり（移住定住・住環境）

政策1 移住定住の促進

## 施策 01

## 魅力の発信と交流・関係人口の拡大

## 施策の方向

本市の認知度を高めるため、「信州なかの」を広くPRするとともに、地域の魅力ある資源をいかした多様な交流の場を確保します。また、本市ゆかりの人や姉妹都市・友好都市との交流を推進し、本市の交流・関係人口を拡大します。

## 事業や取組

| 主な取組                | 取組の内容                                                                                                                                                                                                        | 主担当            |
|---------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| ①「信州なかの」の<br>魅力発信   | 「市魅力発信VTuber <sup>※</sup> 信州なかの」を活用し、SNSや動画サイト、ウェブメディアなどのオンライン媒体を通じて地域の魅力や特産品などの情報を市内外に広く発信します。<br>関係人口創出拠点施設を活用した交流イベントの開催や体験促進により、より多くの人々とのつながりを深め、地域とのかかわりをさらに広げます。<br>「信州なかのバラまつり」や各種イベントを通じて市の魅力を発信します。 | 商工観光課<br>都市建設課 |
| ②本市ゆかりの人との<br>交流の推進 | 市スポーツ大使「牧秀悟」や漫画家「宮島礼吏」等、本市出身者等との交流を促進します。<br>ふるさと情報を発行・配布し、「信州なかの」の情報発信に努めます。                                                                                                                                | 企画財政課<br>商工観光課 |
| ③姉妹都市等交流の<br>推進     | 市民の交流活動等に対して支援を行います。                                                                                                                                                                                         | 商工観光課          |

## 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名               | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考 |
|-------------------|------------|-------------|----|----|
| 姉妹都市等との連携によるイベント数 | 4          | 4           | 回  |    |
| 都市間交流事業への参加人数     | 115        | 115         | 人  |    |

※ VTuber  
Virtual YouTuber（バーチャルユーチューバー）の略のこと。

|        |       |                           |
|--------|-------|---------------------------|
| 5-1-02 | 基本政策5 | 安心・安全な住みよいまちづくり（移住定住・住環境） |
|        | 政策1   | 移住定住の促進                   |

## 施策 02 移住・定住の促進

### 施策の方向

本市への移住・定住を増やすため、移住支援相談窓口を充実するとともに、移住希望者のためのセミナー、現地体験等を通して、本市の魅力や暮らしに必要な情報をきめ細かに提供します。また、生活の基盤である住環境について、移住希望者のニーズに対応できる支援を充実します。

### 事業や取組

| 主な取組             | 取組の内容                                                                                                                                                           | 主担当   |
|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| ①移住支援相談窓口の運営     | 県や他市町村と連携し、移住・定住に関する相談ができる窓口を運営します。                                                                                                                             | 商工観光課 |
| ②ちょうどいい田舎暮らし発信事業 | 「信州なかの」での“ちょうどいい田舎暮らし”がイメージできるよう、移住パンフレットの提供やウェブサイト運営し、市内外に情報発信します。<br>銀座NAGANOや移住支援団体と連携し、対面やオンラインで直接相談できる移住セミナーを開催します。<br>移住希望者の具体的なニーズに対応するため、現地体験ツアーを実施します。 | 商工観光課 |
| ③空き家の活用の推進       | 空き家流通を円滑化させるため宅地建物取引業者等と連携して空き家バンク等の運営に取り組みます。<br>子育て世帯が空き家を住居として活用する場合の支援を行います。                                                                                | 都市建設課 |
| ④移住者への支援の充実      | 市外から転入した従業員に家賃の補助を行った事業者に対して支援を行います。                                                                                                                            | 商工観光課 |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名             | 基準値<br>R6 | 目標値<br>R11 | 単位 | 備考 |
|-----------------|-----------|------------|----|----|
| 移住支援相談窓口で支援した件数 | 245       | 245        | 件  |    |
| 移住セミナー参加者数      | 236       | 236        | 人  |    |
| 移住定住応援サイトアクセス数  | 3,983     | 3,983      | 件  |    |
| 空き家バンク登録申込数     | 3         | 5          | 件  |    |

5-2-01

基本政策5 安心・安全な住みよいまちづくり（移住定住・住環境）

政策2 身近な生活基盤の充実

## 施策 01

## 住空間の質の向上

## 施策の方向

生活の基盤である住環境について、個々の住宅の質と衛生的な環境を確保し、公園等の憩いの空間の充実や良好な景観づくりを行い、快適性や安全性の向上を実現します。

## 事業や取組

| 主な取組           | 取組の内容                                                                                                                                                                                         | 主担当            |
|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| ①住宅の質の向上       | 市民の生命と財産を守るため、住宅と避難施設の耐震化事業を実施します。<br>長期にわたり良好な居住環境を維持できる住宅の整備を促進します。                                                                                                                         | 都市建設課          |
| ②憩いの空間の充実      | 子どもや高齢者をはじめとする市民誰もが安心・安全で快適に利用でき、集い、楽しめる魅力ある公園づくりを進めます。                                                                                                                                       | 都市建設課          |
| ③良好な景観づくり      | 花苗を希望する区・ボランティア団体・公共施設等に配布し、良好な景観を保全します。                                                                                                                                                      | 都市建設課          |
| ④安心して暮らせる環境の維持 | 公衆トイレの維持管理を行います。狂犬病予防や飼犬管理を行います。<br>家庭雑排水沈殿槽汚泥の堆肥化を行います。<br>建築物のアスベスト除去等への支援を行います。<br>倒壊の危険がある老朽危険空き家を解体する空き家所有者への支援を行います。<br>周辺の住環境に悪影響を及ぼすおそれのある管理不全空家や特定空家等について、財産管理活用制度の活用など必要な法的措置を講じます。 | 生活環境課<br>都市建設課 |

## 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名                 | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考 |
|---------------------|------------|-------------|----|----|
| 新築住宅に占める認定長期優良住宅の割合 | 26.8       | 30.0        | %  |    |

|        |       |                           |
|--------|-------|---------------------------|
| 5-2-02 | 基本政策5 | 安心・安全な住みよいまちづくり（移住定住・住環境） |
|        | 政策2   | 身近な生活基盤の充実                |

## 施策 02 地域公共交通の維持確保と道路網の充実

### 施策の方向

市民生活の土台となる交通基盤として、持続可能な地域公共交通の運行・改善を推進します。また、道路・橋梁の計画的な維持・整備を推進するとともに、除雪の体制を充実して安全で快適な道路網を確保します。

### 事業や取組

| 主な取組             | 取組の内容                                                                                                                                                       | 主担当            |
|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| ①持続可能な公共交通の運行・改善 | まちづくりと連携した持続可能な地域公共交通を推進します。<br>公共交通の維持確保に向けて、関係する市町村との財政負担の適正化を図ります。<br>市民一人ひとりが地域公共交通を守り育てるという意識の醸成や、地域ニーズに合わせた効率的な運行等による利用促進を推進します。<br>パークアンドライド*を促進します。 | 企画財政課<br>商工観光課 |
| ②道路・橋梁の維持・整備     | 暮らしを支える身近な生活道路・橋梁等の点検や長寿命化計画に基づく計画的な修繕・改良を推進します。<br>都市計画道路の整備や計画変更を推進します。<br>民間委託等効果的で経済的な手法により、道路維持を行います。                                                  | 都市建設課          |
| ③市道除雪の実施         | 迅速な除雪に努めるとともに、関係機関と連携を密接にして体制を強化します。                                                                                                                        | 都市建設課          |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名               | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考                     |
|-------------------|------------|-------------|----|------------------------|
| 1日当たり「路線バス」利用者数   | 689        | 689         | 人  |                        |
| 1日当たり「ふれあいバス」利用者数 | 34.9       | 34.9        | 人  |                        |
| 市道改良率             | 45.8       | 46.0        | %  |                        |
| 橋梁修繕数             | 12         | 12          | 橋  | 令和6年度までの点検結果に基づく修繕必要件数 |

\* パークアンドライド  
自家用車等で最寄りの駅やバス停まで行き、そこから公共交通機関を利用して目的地に向かう交通手段のこと。

5-2-03

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 基本政策5 | 安心・安全な住みよいまちづくり（移住定住・住環境） |
| 政策2   | 身近な生活基盤の充実                |

## 施策 03

## 水の安全供給と下水道の維持・更新

## 施策の方向

健康で快適な市民生活や産業活動を支えるライフラインとして、安心・安全な水道水の供給を維持します。また、汚水処理施設や管路施設の適切な維持管理を行うとともに、下水道区域外については、新たな浄化槽の設置を支援し、環境を保全します。

## 事業や取組

| 主な取組         | 取組の内容                                                                                    | 主担当   |
|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| ①上水道の維持管理    | 原水の水質検査や監視、配水管のループ化により、水質・配水の安定化を図ります。また、老朽化した配水管の布設替を進め長寿命化を図り、有収率 <sup>*</sup> を向上します。 | 上下水道課 |
| ②下水道の維持管理    | 中野浄化管理センターをはじめとする下水道施設・設備の適切な維持管理・更新・長寿命化を実施します。また、老朽化した管路施設の耐震化を進めます。                   | 上下水道課 |
| ③下水道区域外の環境保全 | 下水道区域外において、新たな浄化槽設置を推進します。                                                               | 生活環境課 |

## 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名                   | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考 |
|-----------------------|------------|-------------|----|----|
| 水質事故の発生防止             | 0          | 0           | 件  |    |
| 有収率（上水道）              | 79.1       | 83.0        | %  |    |
| 有収率（下水道） <sup>*</sup> | 88.5       | 90.0        | %  |    |
| 浄化槽整備区域内における浄化槽設置基数   | 300        | 312         | 基  |    |

※ 有収率（上水道）  
配水池から供給された配水量のうち、料金として徴収できた水量（有収水量）の割合のこと。

※ 有収率（下水道）  
処理場で処理された汚水量のうち、下水道使用料として徴収できた水量（有収水量）の割合のこと。

|        |       |                           |
|--------|-------|---------------------------|
| 5-3-01 | 基本政策5 | 安心・安全な住みよいまちづくり（移住定住・住環境） |
|        | 政策3   | 安心・安全なまちづくりの推進            |

## 施策 01 災害に強いまちづくりの推進

### 施策の方向

令和11年度末までに、自主防災組織の組織率61%を目指し、諸対策を推進します。既存組織が行う活動の活性化を促進します。近年頻発する豪雨災害への対応のため、築堤・河川の整備を加速するとともに、市街地や集落内に雨水浸透施設を設置し、浸水被害を抑制します。

### 事業や取組

| 主な取組         | 取組の内容                                                                                                    | 主担当            |
|--------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| ①地域防災力の強化    | 自主防災組織の立上げの促進、活動（資器材の購入費用等）の支援を行います。また、自主防災組織のリーダー研修や防災訓練等の実施により、平常時から消防機関との連携強化を図ります。                   | 危機管理課          |
| ②豪雨災害への備えの充実 | 市が管理する準用河川や普通河川、水路等の整備を推進します。市街地や集落内に下流域への流出抑制設備を整備します。また、千曲川の無堤地区の解消、夜間瀬川・篠井川等の未改修部分の改修等を関係機関に要望・促進します。 | 都市建設課<br>上下水道課 |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名        | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考 |
|------------|------------|-------------|----|----|
| 自主防災組織の組織率 | 55.3       | 61.0        | %  |    |

5-3-02

基本政策5 安心・安全な住みよいまちづくり（移住定住・住環境）

政策3 安心・安全なまちづくりの推進

## 施策 02

## 消防・救急体制の充実

## 施策の方向

各種の災害に迅速かつ確実に対応できるよう、消防体制を充実・強化し、被害の軽減につなげます。また、救急体制を高度化し、救命効果を高めるとともに、市民に応急手当の普及を促進します。

## 事業や取組

| 主な取組     | 取組の内容                                                                                                                             | 主担当 |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| ①消防体制の充実 | 岳南広域消防組合と連携し、実践的な消防訓練・水防訓練を実施して、災害時の対応力を高めます。<br>消防団員の確保や装備、教育訓練の充実を図るとともに、団員の負担軽減に向けた取組を行います。<br>また、施設・装備や消防水利の維持管理と整備を計画的に進めます。 | 消防課 |
| ②救急体制の充実 | 岳南広域消防組合と連携し、高規格救急自動車の更新、高度救命資機材の整備を計画的に進めるとともに、救急救命士の養成と再教育を推進します。また、市民を対象とした応急手当の普及啓発を推進します。                                    | 消防課 |
| ③消防施設の充実 | 岳南広域消防組合と連携し、複雑多様化する災害への対応や大規模災害時における広域的な対応が可能となるよう、岳南広域消防本部・中野消防署庁舎の整備を行います。                                                     | 消防課 |

## 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名        | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考                               |
|------------|------------|-------------|----|----------------------------------|
| 消防団員充足率    | 97.6       | 100.0       | %  | 基準値は過去5年間（R 2～R 6）の平均値           |
| 防火貯水槽数     | 358        | 362         | 箇所 |                                  |
| 消防訓練件数（年）  | 136        | 140         | 件  | 消防職員による地区、事業所等への消火・避難訓練、救急訓練指導件数 |
| 普通救命講習受講者数 | 7,361      | 8,600       | 人  |                                  |
| 水防訓練参加者数   | 150        | 200         | 人  |                                  |

|        |       |                           |
|--------|-------|---------------------------|
| 5-3-03 | 基本政策5 | 安心・安全な住みよいまちづくり（移住定住・住環境） |
|        | 政策3   | 安心・安全なまちづくりの推進            |

## 施策 03 身近な生活の安全対策

### 施策の方向

交通事故や犯罪を未然に防げるよう、市民一人ひとりが交通ルールを遵守し、交通事故に遭わない・起こさないという交通安全意識と交通マナーの向上を推進します。また、防犯意識を向上させるとともに、犯罪対策を推進します。

### 事業や取組

| 主な取組       | 取組の内容                                                                         | 主担当                     |
|------------|-------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
| ①交通安全対策の強化 | 交通死亡事故を抑止するため、家庭、学校、地域等と連携し、交通安全教育や交通安全運動を推進します。また、歩道、カーブミラー等、交通安全施設の整備を行います。 | 生活環境課<br>都市建設課<br>学校教育課 |
| ②防犯対策の推進   | 地域の防犯意識を啓発するとともに、関係機関と連携し、地域の防犯活動を推進します。また、青色防犯パトロールを行い、犯罪を抑止します。防犯灯整備を支援します。 | 生活環境課                   |
| ③消費者の保護    | 消費者への的確な情報提供を行います。また、消費生活相談窓口の周知と関係機関と連携した相談支援を充実します。                         | 消費生活センター                |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名               | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考 |
|-------------------|------------|-------------|----|----|
| 交通事故による年間死傷者数     | 106        | 100         | 人  |    |
| やさしい歩道づくり（整備済み延長） | 8.3        | 9.0         | km |    |
| 犯罪発生件数（刑法犯）       | 125        | 120         | 件  |    |
| 防犯灯設置補助灯数（新設）     | 39         | 40          | 灯  |    |
| 消費生活の相談・救済件数      | 169        | 170         | 件  |    |

5-4-01

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 基本政策5 | 安心・安全な住みよいまちづくり（移住定住・住環境） |
| 政策4   | 循環型社会の構築                  |

## 施策 01

## 資源・エネルギーの循環の推進

## 施策の方向

快適で住みよい循環型社会の構築を目指して、ごみの発生を抑制し、再利用、再資源化を推進します。また、水資源・森林資源・エネルギーを循環させる取組を支援します。

## 事業や取組

| 主な取組                  | 取組の内容                                                                                                                      | 主担当   |
|-----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| ①ごみ減量化・再資源化の推進        | ごみの減量化や再資源化に関する情報発信を行います。また、分別排出された資源物の処理や資源物回収への支援を行います。<br>衛生自治会と連携し、一般廃棄物の分別、粗大ごみ回収の指導等を行います。<br>生ごみ堆肥化機器等の購入に対して支援します。 | 生活環境課 |
| ②水資源の活用の推進            | 雨水の有効活用のため、雨水貯留施設の新設や排水設備設置による浄化槽の雨水貯留槽への転用に対して支援します。                                                                      | 上下水道課 |
| ③森林資源の活用の推進           | 間伐材等の森林資源を積極的に活用して、木の香る暮らしを推進します。                                                                                          | 農業振興課 |
| ④地域バイオマスを利用した循環型農業の推進 | 使用済みきのこと培地を利用した循環型農業を推進します。                                                                                                | 農業振興課 |

## 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名            | 基準値<br>R 6    | 目標値<br>R 11 | 単位  | 備考 |
|----------------|---------------|-------------|-----|----|
| 市民1人当たり可燃ごみ排出量 | 657           | 655         | g/日 |    |
| 市民1人当たり不燃ごみ排出量 | 7             | 6           | g/日 |    |
| 市民1人当たり資源ごみ排出量 | 65            | 62          | g/日 |    |
| 雨水貯留施設設置補助件数   | 21<br>(R 4～6) | 25          | 件   |    |
| 不法投棄発生件数       | 40            | 40          | 件   |    |
| 使用済みきのこと培地の利用率 | 89.1          | 90.0        | %   |    |

|        |       |                           |
|--------|-------|---------------------------|
| 5-4-02 | 基本政策5 | 安心・安全な住みよいまちづくり（移住定住・住環境） |
|        | 政策4   | 循環型社会の構築                  |

## 施策 02 地球環境保全の推進

### 施策の方向

市民一人ひとりが地球環境や住環境の保全に取り組む地域を目指して、地球温暖化防止活動や環境負荷の少ないエネルギーの普及を推進します。また、生活型公害\*の抑制と意識やモラルの向上のための取組を推進します。

### 事業や取組

| 主な取組                | 取組の内容                                                                             | 主担当                    |
|---------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------------|
| ①脱炭素化社会の構築に向けた取組の推進 | 「脱炭素化社会」の実現に向け、周辺環境にも配慮した再生可能エネルギーの普及・促進や省エネ・高効率機器の利用促進を図り、脱炭素化社会の構築に向けた取組を推進します。 | 生活環境課                  |
| ②新たな環境施策の推進         | 小水力発電等のポテンシャルを有する未利用の再生可能エネルギー源の効果的な活用を図るとともに、公共施設等におけるPPA*を活用した発電設備の導入を検討します。    | 生活環境課<br>公共施設マネジメント推進室 |
| ③環境保全意識の醸成          | 環境保護に係る情報発信や学習会、イベント等を開催し、自然環境の大切さを啓発します。                                         | 生活環境課                  |
| ④自然環境の調査・保全         | 公害の未然防止と環境の保全を図るため、騒音測定、河川等の水質の定期測定、環境公害防止指導員による地域内のパトロール等を行います。                  | 生活環境課                  |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名                           | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位  | 備考 |
|-------------------------------|------------|-------------|-----|----|
| 住宅用太陽光発電システム・蓄電システム設置補助金交付件数  | 24         | 100         | 件   |    |
| 住宅用太陽光発電システム設置補助金利用の太陽光パネル出力量 | 89.6       | 350         | kWh |    |
| 公害苦情件数                        | 49         | 41          | 件   |    |
| BOD*値が2 mg / ℓ以下（年平均）の河川      | 20         | 21          | 河川  |    |

- \* 生活型公害  
生活雑排水による河川の汚染等、人が生活することによって発生する公害のこと。
- \* PPA  
Power Purchase Agreementの略で、電力販売契約を指し、建物の屋根等、自社の敷地内に自社または他者が所有する太陽光発電設備を導入し、発電した電力を直接敷地内で消費すること。
- \* BOD  
Biochemical Oxygen Demand（生物化学的酸素要求量）の略で、水の汚れを表す指標の一つのこと。

## 基本政策 6

# 市民参加と協働のまちづくり (協働・行政経営)

### 基本政策が目指す中野市



- 市民一人ひとりの基本的な人権が尊重され、平和で自由と平等が保障されたまちになる。
- 市民の様々なまちづくり活動に対し、主体性を発揮できるような支援や協力体制の構築など、市民と行政の適切な役割の分担や連携による協働のまちになる。
- まちづくりにおける施策等については、検証・改善等を行い、市民満足度が高い行政経営、持続可能な財政運営のまちになる。

#### 〈基本政策の成果指標〉

| 指標名        | 基準値<br>R 6  | 目標値<br>R 11 | 単 位            | 備 考 |
|------------|-------------|-------------|----------------|-----|
| NPO法人数     | 10          | 10          | 法人             |     |
| 将来負担比率※    | －<br>(マイナス) | －<br>(マイナス) | %              |     |
| 公共施設の延べ床面積 | 186,544     | 177,618     | m <sup>2</sup> |     |

### 取組の体系

| 基本政策                             | 政 策                              | 施 策                              | ページ |
|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|-----|
| 6 市民参加と協働<br>のまちづくり<br>(協働・行政経営) | 1 コミュニティ活動・<br>市民活動の推進           | 01 地域コミュニティ活動の維持・<br>促進          | 72  |
|                                  |                                  | 02 思いやりのまちづくり                    | 73  |
|                                  |                                  | 03 情報発信力・広聴手段の強化                 | 75  |
|                                  | 2 成果重視による市民<br>満足度の高い行政経営<br>の推進 | 01 DX (デジタルトランスフォー<br>メーション) の推進 | 76  |
|                                  |                                  | 02 組織の最適化の推進                     | 77  |
|                                  |                                  | 03 財政基盤の強化・確立                    | 78  |
|                                  |                                  | 04 公共施設の最適化                      | 79  |

### 本政策に関連した諸計画

#### 協働

第4次中野市男女共同参画計画／第2次  
中野市差別撤廃・人権擁護推進総合計画  
／中野市犯罪被害者等支援基本計画

#### 行政経営

第4次中野市行政改革大綱／中野市公共  
施設等総合管理計画

※ 将来負担比率

自治体が将来的に負担する可能性のある借金等の総額が、自治体本体の1年間の収入と比べてどれくらい多いかを示す。350%を超えると、財政健全化計画の策定が義務づけられる。

|        |       |                        |
|--------|-------|------------------------|
| 6-1-01 | 基本政策6 | 市民参加と協働のまちづくり（協働・行政経営） |
|        | 政策1   | コミュニティ活動・市民活動の推進       |

## 施策 01 地域コミュニティ活動の維持・促進

### 施策の方向

人口減少、担い手不足が課題となっている地域コミュニティ活動を維持するため、区（自治会）役員等の負担軽減を図ります。地域課題の解決に自ら取り組む「地域力」の高いまちを目指して、区（自治会）が行う地域コミュニティ活動を支援し、住民自治の推進を図ります。また、NPOやボランティア等の市民活動団体に対する支援を行い、協働のまちづくりを推進します。

### 事業や取組

| 主な取組           | 取組の内容                                                     | 主担当     |
|----------------|-----------------------------------------------------------|---------|
| ①自治会活動への支援     | 区長会給付事業や、区（自治会）の公会堂等の新築等に対する支援を行います。<br>国、県等への助成申請を支援します。 | 市民協働推進室 |
| ②市民活動団体の活動への支援 | 市民活動団体（NPO、ボランティア等）の自主的な活動を促進するため、活動に対して支援や情報提供を行います。     | 市民協働推進室 |
| ③自治会業務の軽減      | 地域の実情に応じて、配布物、役員選出等、区（自治会）役員業務の負担軽減を図ります。                 | 全庁      |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名          | 基準値<br>R6 | 目標値<br>R11 | 単位 | 備考 |
|--------------|-----------|------------|----|----|
| 自治会への支援件数    | 3         | 3          | 件  |    |
| 市民活動団体への支援件数 | 5         | 5          | 件  |    |

|        |       |                        |
|--------|-------|------------------------|
| 6-1-02 | 基本政策6 | 市民参加と協働のまちづくり（協働・行政経営） |
|        | 政策1   | コミュニティ活動・市民活動の推進       |

## 施策 02 思いやりのまちづくり

### 施策の方向

市民の男女共同参画の意識を高め、性別にかかわらず、市民一人ひとりが個性と能力を十分に発揮することができる社会を実現するための取組を推進します。また、誰もがお互いを認め合い、自分らしい生き方ができる差別のない多様性を尊重した平和な社会を目指します。

### 事業や取組

| 主な取組       | 取組の内容                                                                                                                                                   | 主担当                                           |
|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| ①男女共同参画の推進 | 性別による固定的な役割分担意識を解消し、家庭生活や地域、職場で男女が互いに協力する意識を高めるため、意識啓発や支援を行います。                                                                                         | 人権・男女共同参画課                                    |
| ②人権意識の高揚   | 市民一人ひとりが人権の意義やその重要性について理解を深めるため、「市民集会（人権啓発講演会）」を実施するなど、人権尊重都市として人権教育をはじめとする幅広い取組を推進します。<br>各地区で行う人権教育懇談会、各種交流講座等により、人権意識を高めます。                          | 人権・男女共同参画課                                    |
| ③女性活躍の推進   | 起業、就職、働き方に関する相談等、女性のための就労支援を行い、女性活躍を推進します。<br>講座等での啓発・情報発信に取り組み、区（自治会）、PTA等の地域・社会活動における女性の参画拡大を促進します。                                                   | 人権・男女共同参画課<br>企画財政課<br>子育て課<br>商工観光課<br>学校教育課 |
| ④平和意識の向上   | 非核平和啓発・戦争資料写真展を実施し、平和啓発を推進します。                                                                                                                          | 庶務課                                           |
| ⑤多文化共生の推進  | 多様性を認め合い、尊重する異文化理解と多文化共生意識を醸成するため、情報発信や啓発活動、異文化交流を進め、外国人市民の社会参画を促進します。<br>外国人市民に対し、行政サービス、生活ルール等についてやさしい日本語・多言語で情報提供するとともに、日本語や文化・習慣の違いを学ぶ機会や場の提供に努めます。 | 人権・男女共同参画課<br>企画財政課                           |
| ⑥犯罪被害者等の支援 | 犯罪被害に遭われた方などが被害から早期に回復し、生活を再建するため、相談、情報の提供、日常生活の支援等を行います。                                                                                               | 人権・男女共同参画課                                    |

## 重要業績評価指数 (KPI)

| 指標名           | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考 |
|---------------|------------|-------------|----|----|
| 女性の公職参加割合     | 30.8       | 40.0        | %  |    |
| 地区人権教育懇談会開催区数 | 45         | 76          | 区  |    |

6-1-03

基本政策6 市民参加と協働のまちづくり（協働・行政経営）

政策1 コミュニティ活動・市民活動の推進

## 施策 03

## 情報発信力・広聴手段の強化

## 施策の方向

市民と行政がコミュニケーションを取りながらまちづくりを進めるため、多様な広報・広聴手段で行政情報や市政を周知するとともに、市民の意見を聴くことにより、市民ニーズを市政に反映するための取組を推進します。

## 事業や取組

| 主な取組             | 取組の内容                                                                                                                                                  | 主担当          |
|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| ①様々な広報手段を用いた情報発信 | 毎月発行している「広報なかの」において、市民目線による特集を組み、市政を反映した情報発信に努めるほか、市公式ホームページ、地域情報配信アプリ「ライフビジョン」、SNS（LINE、Instagram、YouTube、TikTok等）を活用し、タイムリーなイベント告知等の情報発信を積極的に行います。   | 庶務課<br>商工観光課 |
| ②広聴活動の推進         | LINE等のコミュニケーションアプリ等を活用し、広く市民の意見を聴くことにより、市民ニーズに対応した行政サービスの向上に努めます。<br>市民アンケートの実施により、各種施策や行政事務についての市民ニーズの把握と行政課題の抽出を行い、市の取組に対する市民の満足度や重要度を施策展開にいかしていきます。 | 庶務課<br>企画財政課 |

## 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名              | 基準値<br>R 6         | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考                               |
|------------------|--------------------|-------------|----|----------------------------------|
| 市公式ホームページ年間アクセス数 | 51                 | 75          | 万件 |                                  |
| 市関連SNS登録者数       | 27,520<br>(R 8. 1) | 30,000      | 件  | LINE、X、フェイスブック、Instagram、YouTube |
| 市民アンケート回収率       | 33.7               | 35.0        | %  |                                  |

|        |       |                        |
|--------|-------|------------------------|
| 6-2-01 | 基本政策6 | 市民参加と協働のまちづくり（協働・行政経営） |
|        | 政策2   | 成果重視による市民満足度の高い行政経営の推進 |

## 施策 01 DX (デジタルトランスフォーメーション) の推進

### 施策の方向

急速な人口減少が進む中、デジタル技術やAI等の活用により業務効率化を図り、持続可能な行政サービスを提供していくとともに、市民生活の利便性・快適性の向上を図るため、幅広い分野でのICTの戦略的導入を推進します。

### 事業や取組

| 主な取組                    | 取組の内容                                                                                                                                                                                                                                   | 主担当          |
|-------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| ① ICT活用による利便性の向上・業務の効率化 | 行政手続きや公共施設の利用予約をオンラインで完結できる環境の整備を促進します。<br>地域情報配信アプリ「ライフビジョン」をはじめとしたスマートフォンアプリの活用等、利用しやすい行政情報の提供を推進します。<br>生成AI <sup>*</sup> ・ノーコードツール <sup>*</sup> 等の新技術を活用し、窓口業務や各種手続きにおける事務の効率化を図ります。<br>フロントヤード改革 <sup>*</sup> など各種事務フローの見直しを推進します。 | 企画財政課<br>市民課 |
| ② デジタル技術を活用した市民参加の推進    | オンラインを活用し、誰もが参加しやすいまちづくりを推進します。<br>各種イベントやボランティア活動への参加者へデジタルポイント等を進呈し、市民参加を推進します。                                                                                                                                                       | 企画財政課        |
| ③ マイナンバーカードの普及と活用       | マイナンバーカードの普及促進や交付場所の拡充を図ります。<br>マイナンバーカードを活用し、コンビニエンスストアでの各種証明書の交付サービスを推進するとともに、オンラインで完結できる手続きの拡充を図ります。                                                                                                                                 | 企画財政課<br>市民課 |

### 重要業績評価指数 (KPI)

| 指標名                      | 基準値<br>R 6       | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考 |
|--------------------------|------------------|-------------|----|----|
| 「ライフビジョン」の登録者数           | —                | 8,500       | 人  |    |
| マイナンバーカードの普及率            | 78.5<br>(R 7. 3) | 85.0        | %  |    |
| マイナンバーカードを利用した各種証明書の発行割合 | 21.3<br>(R 7. 3) | 68.0        | %  |    |

- ※ 生成AI  
文章・画像・音声など新たなコンテンツを生成するAIのこと。従来のAIに比べ、専門知識がない人でも、簡単な条件を与えるだけで手軽に活用ができる特徴がある。
- ※ ノーコードツール  
プログラミングの知識がなくても、アプリやWebサイトを簡単に作成できるツールのこと。
- ※ フロントヤード改革  
マイナンバーカードを活用した自治体と住民との接点の多様化・充実化、窓口業務の改善などを通じて、住民の利便性向上と職員の業務効率化を図る取組のこと。

|        |       |                        |
|--------|-------|------------------------|
| 6-2-02 | 基本政策6 | 市民参加と協働のまちづくり（協働・行政経営） |
|        | 政策2   | 成果重視による市民満足度の高い行政経営の推進 |

## 施策 02 組織の最適化の推進

### 施策の方向

持続可能な行財政運営を図るため、アウトソーシング（民間委託、指定管理者制度の導入等）や新技術の導入等による業務の効率化、組織のスリム化を推進します。また、職員研修や人事評価制度の定着により、職員の資質を向上します。さらに、他の市町村との広域連携の推進により、市民サービスの維持や効率化を推進します。

### 事業や取組

| 主な取組                      | 取組の内容                                                              | 主担当          |
|---------------------------|--------------------------------------------------------------------|--------------|
| ①業務の効率化による組織のスリム化と職員の適正配置 | アウトソーシング、RPA*等の新技術の導入等により、業務を効率化します。<br>組織体制（職員数・人員配置）の見直しを随時行います。 | 企画財政課<br>庶務課 |
| ②市独自研修の実施と委託研修への職員派遣      | 行政サービスの向上を目指し、職員の資質向上と生産性の向上を図るため、職員研修を行います。                       | 庶務課          |
| ③北信広域連合をはじめとする広域連携の推進     | 周辺市町村との緊密な連携を保ちながら、公共施設の共同設置、事務事業の共同処理等を推進します。                     | 企画財政課        |
| ④外部専門家の活用                 | DX推進アドバイザー、総合政策アドバイザー等、高度な知識や経験を持つ外部人材を積極的に活用し、業務の効率化を図ります。        | 企画財政課        |
| ⑤本計画の進行管理                 | 本計画の進行管理を毎年度実施する中で、施策・事業の棚卸しを行います。                                 | 企画財政課<br>全庁  |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名             | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考 |
|-----------------|------------|-------------|----|----|
| 行政サービス全般に対する満足度 | 74.6       | 76.0        | %  |    |

※ RPA  
Robotic Process Automation（ロボティック・プロセス・オートメーション）の略で、「ロボットによる業務工程の自動化」を実現するツールのこと。

|        |       |                        |
|--------|-------|------------------------|
| 6-2-03 | 基本政策6 | 市民参加と協働のまちづくり（協働・行政経営） |
|        | 政策2   | 成果重視による市民満足度の高い行政経営の推進 |

## 施策 03 財政基盤の強化・確立

### 施策の方向

少子高齢化・人口減少、物価高騰、労働力不足、頻発する自然災害など社会経済情勢の変化と多様化する住民ニーズに的確に対応し、計画的で持続可能な財政運営を実現するため、市税の適正な課税・徴収を実施するとともに、ふるさと納税をはじめとした自主財源の確保を図ります。また、次世代を見据えた持続可能な財政基盤の維持を図ります。

### 事業や取組

| 主な取組         | 取組の内容                                                                                                             | 主担当            |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| ①市税の適正な課税・徴収 | 税の公平性・公正性に基づく適切な課税を行います。電子決済アプリ等、利便性の高い納付方法を促進します。納付の周知や処分を中心とした滞納整理により、市税・国民健康保険税の収納率の向上を図ります。                   | 税務課            |
| ②新たな財源の開拓    | ふるさと納税を推進します。施設のネーミングライツ、クラウドファンディング、市ホームページ等の広告枠により、自主財源を確保します。行政サービスの利用等にかかる使用料・手数料の適切な見直しを図ります。                | 企画財政課<br>商工観光課 |
| ③持続可能な財政運営   | 社会経済情勢の変化や長期財政推計を踏まえ、市債発行の抑制や市債残高の縮小に取り組みます。複数基金の一括管理運用による資金運用の弾力化と計画的な運用を行います。各種施設等の使用料や受益者負担の適正化を図り、行政改革を推進します。 | 企画財政課<br>会計課   |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名         | 基準値<br>R6 | 目標値<br>R11 | 単位  | 備考       |
|-------------|-----------|------------|-----|----------|
| 市税収納率（現年度分） | 99.5      | 99.7       | %   | 収入済額÷調定額 |
| ふるさと納税寄附金額  | 2,292     | 2,500      | 百万円 |          |
| 財政力指数       | 0.57      | 0.57       | —   |          |
| 経常収支比率      | 90.4      | 90.4       | %   |          |
| 実質公債費比率     | 5.8       | 5.8        | %   |          |
| 基金残高        | 57        | 57         | 億円  |          |
| 市債残高        | 125       | 124        | 億円  |          |

|        |       |                        |
|--------|-------|------------------------|
| 6-2-04 | 基本政策6 | 市民参加と協働のまちづくり（協働・行政経営） |
|        | 政策2   | 成果重視による市民満足度の高い行政経営の推進 |

## 施策 04 公共施設の最適化

### 施策の方向

利用状況や更新・管理にかかる経費を踏まえ、将来世代に不公平な負担とならないよう公共施設の最適な規模・数量を検討し、公共施設の適正配置と合理的かつ市民ニーズに応えた管理運営を推進します。

### 事業や取組

| 主な取組                | 取組の内容                                                                                                 | 主担当                             |
|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|
| ①既存施設の再編・統廃合        | 公共施設等総合管理計画を踏まえて、個別施設計画において、可能な限り次世代に負担を残さない効率的・効果的な公共施設等のあり方を実現するため、公共施設の規模・数量の最適化を図ります。             | 企画財政課<br>公共施設マネジメント推進室          |
| ②事業者や地域と連携した施設管理の推進 | 地域の多様なニーズに応えつつ、経済的な維持管理を行うため、高度な修繕は専門業者に任せながらも、簡易な修繕等について、地域に依頼することにより、きめ細かで適切な維持管理を推進し、施設の長寿命化を図ります。 | 企画財政課<br>公共施設マネジメント推進室<br>都市建設課 |
| ③市民ニーズに合った施設の管理運営   | 民間のノウハウを活用（指定管理者制度等）した利用促進や管理運営の効率化に積極的に取り組み、市民ニーズに合った施設の運営を行います。                                     | 企画財政課<br>公共施設マネジメント推進室          |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名          | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単位 | 備考 |
|--------------|------------|-------------|----|----|
| 公共施設延床面積の縮減率 | 13.04      | 20.00       | %  |    |

## 第3章

# 重点テーマとNew Nakanoターゲット

## 第1節 重点テーマとNew Nakanoターゲットの概要



### ① 重点テーマ

将来都市像「緑豊かなふるさと 文化が香る元気なまち」の実現に向け、前期基本計画の期間において、特に力を入れて取り組むべき視点を重点テーマとして設定します。

## 重点テーマ ばら 住みよさで選ばれる「薔薇色のまち」なかの

### ② New Nakanoターゲット

重点テーマを実現するため、特に力を入れていく目標として6つの「New Nakanoターゲット」を掲げ、各ターゲットは、基本構想で設定した6つの基本政策である「New（新たな）Nakano」と連動しています。

それぞれのターゲットの実現に向けたプロジェクトを基本計画の取組から抽出し、成果指標と重要業績評価指数（KPI）により毎年度、評価・改善を実施していきます。

なお、「New Nakanoターゲット」で掲げる成果指標、重要業績評価指数（KPI）は、全て前期基本計画の各施策で設定している指標と同一（再掲）であり、新たに設定したものではありません。

New NakanoターゲットA  
子どもど真ん中

New NakanoターゲットB  
健康長寿

New NakanoターゲットC  
産業振興

New NakanoターゲットD  
関係・交流人口増加  
と移住定住促進

New NakanoターゲットE  
災害に強いまちづくり

New NakanoターゲットF  
行財政改革



## New NakanoターゲットA

### 子どもど真ん中

少子高齢化が進展する中、子育て支援は持続可能なまちづくりの基盤となる取組です。安心して子どもを産み育てられる環境は、定住促進や地域の活力向上にもつながるまちづくりの源泉ともいうべきものであり、子育て世代の不安が軽減され、次代の担い手がいきいきと育つまち、誰もが学びやすく多様な成長、いきがい、暮らしがいのあるまちづくりを進めます。

#### New NakanoターゲットAの成果指標

| 指標名     | 基準値<br>R 6       | 目標値<br>R11 | 単 位 | 備 考               |
|---------|------------------|------------|-----|-------------------|
| 合計特殊出生率 | 1.20<br>(R 5)    | 1.38       | —   | 1-2-1             |
| 18歳未満人口 | 5,527<br>(R 7.4) | 4,853      | 人   | 1-1-1<br>毎月人口異動調査 |

#### 目指す状態を実現する手段

| プロジェクト          | 内 容                                                                                                                                                                                                                                           | 関連する施策             |
|-----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| (1) 子育て支援施策の充実  | <ul style="list-style-type: none"> <li>学校給食費の無償化や子どもの医療費への助成を行い、子育て世帯の経済的負担を軽減します。</li> <li>保護者の悩みを解消するため、保育士等による乳幼児の子育て相談を行います。</li> <li>子育て支援拠点施設・子育て支援センターを中心として地域社会全体で子育てを支援していく体制づくりを進めるとともに、育児相談や情報提供等を通じて、保護者の育児不安の解消に努めます。</li> </ul> | 1-1-1              |
| (2) 小中学校教育の充実   | <ul style="list-style-type: none"> <li>タブレット端末の活用等により、全ての子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現します。</li> <li>子どもたちの知的好奇心を起点として、ものや人とかかわりながら、自ら課題を解決していく探究的な学びを推進します。</li> <li>ふるさとへの誇りと愛着が持てるよう「信州なかの」の歴史や特性をいかした学習を進めます。</li> </ul>                 | 1-3-1<br><br>1-4-1 |
| (3) 多様な学びの選択と提供 | <ul style="list-style-type: none"> <li>いじめ防止対策や不登校児童・生徒の支援体制の充実と多様な教育機会を確保します。</li> </ul>                                                                                                                                                     | 1-3-1              |

#### 重要業績評価指数 (KPI)

| 指標名                      | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R11 | 単 位 | 備 考               |
|--------------------------|------------|------------|-----|-------------------|
| 子育て支援拠点施設・子育て支援センターの利用者数 | 53,687     | 49,800     | 人   | 1-1-1<br>年間延べ利用者数 |



# New NakanoターゲットB

## 健康長寿

健康はかけがいのない財産であり、幸せな生活を営むための基本となるものです。全ての市民が健康で安心して暮らせるよう、健康長寿のまちを目指します。

### New NakanoターゲットBの成果指標

| 指標名      | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R11          | 単 位 | 備 考        |
|----------|------------|---------------------|-----|------------|
| 健康寿命（男性） | 81.2       | 平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加 | 歳   | 基本政策2 成果指標 |
| 健康寿命（女性） | 84.8       | 平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加 | 歳   | 基本政策2 成果指標 |

### 目指す状態を実現する手段

| プロジェクト       | 内 容                                                                                                                                                                                                                                      | 関連する施策 |
|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| (1) 健康長寿の推進  | <ul style="list-style-type: none"> <li>生活習慣病の発症と重症化予防、また、がんの早期発見・早期治療を促すため、個人や地域の健康課題を明確にし、必要な支援を行えるよう、各種健（検）診を推進します。</li> <li>受診率向上に向けて、個別健診やみなし健診を導入します。</li> <li>歯科検診、骨密度測定等でDXを推進します。</li> <li>ウォーキングなど日々の運動の習慣づくりを推進します。</li> </ul> | 2-1-1  |
|              |                                                                                                                                                                                                                                          | 2-1-2  |
| (2) 高齢者施策の推進 | <ul style="list-style-type: none"> <li>新しい認知症観に基づき、認知症の方とその家族が住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくりに努めます。</li> <li>元気な高齢者を対象に各種教室を開催し、フレイル予防を促進します。</li> </ul>                                                                                           | 2-2-2  |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名                                 | 基準値<br>R 6                     | 目標値<br>R11                     | 単 位 | 備 考   |
|-------------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|-----|-------|
| 特定健診実施率                             | 51.4                           | 60.0                           | %   | 2-1-1 |
| 1回30分以上の汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施している者の割合 | 【19～74歳】<br>男性：26.8<br>女性：21.9 | 【19～74歳】<br>男性：40.0<br>女性：40.0 | %   | 2-1-2 |
| 認知症カフェの数                            | 12                             | 17                             | 件   | 2-2-2 |



# New NakanoターゲットC

## 産業振興

豊かな環境や交通条件など、本市の特徴をいかした産業の振興は、持続的なまちづくりの進展に向けて欠かせないテーマです。地域特性をいかした産業振興をまちづくりの柱とし、農業・商工業・観光など各産業の振興、産業間連携等、市内外との経済循環構造強化、新たな企業立地促進、担い手や起業の支援など、様々な可能性を追求しつつ、本市の産業力強化に向けた取組を推進します。また、女性や若者の挑戦を支援します。

### New NakanoターゲットCの成果指標

| 指標名       | 基準値<br>R 6      | 目標値<br>R11 | 単 位 | 備 考         |
|-----------|-----------------|------------|-----|-------------|
| 農業付加価値額   | 5,890<br>(R 3)  | 5,900      | 百万円 | 基本政策 3 成果指標 |
| 市内事業所就業者数 | 18,552<br>(R 3) | 18,552     | 人   | 基本政策 3 成果指標 |

### 目指す状態を実現する手段

| プロジェクト           | 内 容                                                                                           | 関連する施策         |
|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| (1) 企業誘致・企業立地の推進 | ・新規出店に関する情報発信を行い、首都圏や市外の企業を積極的に誘致します。                                                         | 3-2-2          |
|                  | ・新たな企業誘致に向けて、工場用地について情報収集・発信を行うほか、一部インフラの整備等、より一層の支援を行います。                                    | 3-2-1          |
|                  | ・店舗用地取得に要した経費や店舗設置にかかわる固定資産税相当額の一部を支援します。                                                     | 3-2-2          |
| (2) 起業支援の促進      | ・市内での起業に対して、経営相談と経営支援を行います。                                                                   | 3-3-1          |
|                  | ・空き店舗の活用を希望する事業者・創業者に対し、空き店舗の改修費等を支援します。<br>・スキルアップを目的としたセミナーや起業、就職、働き方に関する相談等を行い、女性活躍を推進します。 | 3-3-2<br>6-1-2 |
| (3) 農業・商業・工業の振興  | ・農商工連携による商品開発を支援します。                                                                          | 3-1-1          |
|                  | ・「信州なかの産」農産物の競争力強化を図るため、先進農業技術等の導入を支援します。                                                     | 3-1-2          |

### 重要業績評価指数 (KPI)

| 指標名                | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R11 | 単 位 | 備 考   |
|--------------------|------------|------------|-----|-------|
| 誘致企業件数 (工業)        | 2          | 4          | 件   | 3-2-1 |
| 起業支援件数 (経営相談・経営支援) | 14         | 14         | 件   | 3-3-1 |
| 新技術確立件数            | 6          | 6          | 件   | 3-1-2 |



# New NakanoターゲットD

## 関係・交流人口増加と移住定住促進

本市出身の数々の文化人やスポーツの振興に寄与した方との縁を紡ぎ、市の魅力ある取組を市内外へ発信します。地域資源とスポーツを掛け合わせたイベント等の開催により、スポーツツーリズムを推進し、関係・交流人口の増加を図ります。急激な人口減少に加え、東京圏への一極集中が進む中、本市の魅力を広く発信し、移住定住を促進します。

### New NakanoターゲットDの成果指標

| 指標名                    | 基準値<br>R 6    | 目標値<br>R11 | 単 位 | 備 考        |
|------------------------|---------------|------------|-----|------------|
| 観光地利用者延べ人数             | 46            | 50         | 万人  | 3-2-3      |
| 社会動態（転入者数－転出者数＋その他増減）数 | -110<br>(R 5) | 0          | 人   | 基本政策5 成果指標 |
| 15歳～64歳の転入者数           | 1,155         | 1,200      | 人   | 基本政策5 成果指標 |

### 目指す状態を実現する手段

| プロジェクト                | 内 容                                                                                                                          | 関連する施策 |
|-----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| (1) ふるさとゆかりのひととの交流の促進 | ・世界の舞台で活躍する「久石譲」や、市音楽親善アンバサダーの「麻衣」をはじめとする市にゆかりのある演奏家等のコンサートや文化芸術団体の発表の場として市民音楽祭を開催します。                                       | 4-2-1  |
|                       | ・市スポーツ大使「牧秀悟」、漫画家「宮島礼吏」等、本市出身者等との交流を促進します。                                                                                   | 5-1-1  |
| (2) 観光スポーツ・文化の振興      | ・地域資源とスポーツを掛け合わせたイベント等の開催による、スポーツツーリズムの推進を図ります。<br>・eスポーツをはじめ、市民の誰もが気軽に楽しめるスポーツ大会・イベントを開催し、幅広い年代や適性等に応じた様々なスポーツに親しむ機会を提供します。 | 4-2-2  |
| (3) 移住定住支援の充実         | ・県や他市町村と連携し、移住・定住に関する相談ができる窓口を運営します。                                                                                         | 5-1-2  |
|                       | ・移住希望者の具体的なニーズに対応するため、現地体験ツアーを実施します。<br>・移住セミナー、SNS等による情報発信を強化し、新規就農希望者を確保します。                                               | 3-1-3  |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名             | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R11 | 単 位 | 備 考        |
|-----------------|------------|------------|-----|------------|
| 市民音楽祭参加者数       | 1,050      | 1,100      | 人   | 4-2-1      |
| eスポーツ大会・イベント開催数 | 4<br>(R 7) | 6          | 回   | 4-2-2      |
| 移住セミナー参加者数      | 236        | 236        | 人   | 5-1-2      |
| 移住定住応援サイトアクセス数  | 3,983      | 3,983      | 件   | 5-1-2      |
| 市への定住意向率        | 81.1       | 83.0       | %   | 基本政策5 成果指標 |



# New NakanoターゲットE

## 災害に強いまちづくり

大規模自然災害に備え、市が管理する河川、水路、生活道路、橋梁等の整備・修繕・改良を行い、国・県とともに国土強靱化の取組を推進します。

行政が行う防災・減災対策と市民が主体となった取組により、家庭・地域・行政が互いに協力しながら、災害に強いまちを目指します。

### New NakanoターゲットEの成果指標

| 指標名   | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単 位 | 備 考   |
|-------|------------|-------------|-----|-------|
| 市道改良率 | 45.8       | 46.0        | %   | 5-2-2 |

### 目指す状態を実現する手段

| プロジェクト               | 内 容                                                                                              | 関連する施策 |
|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| (1) 災害に強いまちづくりの推進    | ・市が管理する準用河川や普通河川、水路等の整備を推進します。市街地や集落内に下流域への流出抑制設備を整備します。                                         | 5-3-1  |
|                      | ・暮らしを支える身近な生活道路・橋梁等の点検や長寿命化計画に基づく計画的な修繕・改良を推進します。                                                | 5-2-2  |
|                      | ・岳南広域消防組合と連携し、複雑多様化する災害への対応や大規模災害時における広域的な対応が可能となるよう、岳南広域消防本部・中野消防署庁舎の整備を行います。                   | 5-3-2  |
| (2) 地域防災力と災害時避難の取組強化 | ・自主防災組織の立上げの促進、活動（資器材の購入費用等）の支援を行います。                                                            | 5-3-1  |
|                      | ・障がい者や要援護高齢者の災害時の防災・避難について、個別避難計画と「災害時住民支え合いマップ」の作成支援や、避難行動要支援者名簿について地域と情報を共有しながら、支援・協力体制を充実します。 | 2-2-1  |

### 重要業績評価指数（KPI）

| 指標名        | 基準値<br>R 6 | 目標値<br>R 11 | 単 位   | 備 考   |       |
|------------|------------|-------------|-------|-------|-------|
| 自主防災組織の組織率 | 55.3       | 61.0        | %     | 5-3-1 |       |
| 個別避難計画数    | 障がい者       | 31          | 300   | 人     | 2-2-1 |
|            | 高齢者        | 80          | 1,000 | 人     | 2-2-1 |



# New NakanoターゲットF

## 行財政改革

New NakanoターゲットA～Eを積極的に推進するため、AI・デジタルなどの新技術を徹底活用し、財源の確保と持続可能な財政を実現する行財政改革を積極的に推進します。また、次世代に負担を残さないために公共施設の最適化を図ります。

### New NakanoターゲットFの成果指標

| 指標名        | 基準値<br>R 6  | 目標値<br>R11  | 単 位            | 備 考        |
|------------|-------------|-------------|----------------|------------|
| 将来負担比率     | —<br>(マイナス) | —<br>(マイナス) | %              | 基本政策6 成果指標 |
| 公共施設の延べ床面積 | 186,544     | 177,618     | m <sup>2</sup> | 基本政策6 成果指標 |

### 目指す状態を実現する手段

| プロジェクト                  | 内 容                                                                                                                                                                                                                               | 関連する施策 |
|-------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| (1) AI・デジタル技術を活用したDXの推進 | <ul style="list-style-type: none"> <li>行政手続きや公共施設の利用予約をオンラインで完結できる環境の整備を促進します。</li> <li>地域情報配信アプリ「ライフビジョン」をはじめとしたスマートフォンアプリの活用等、利用しやすい行政情報の提供を推進します。</li> <li>市民参画を促すため、各種イベントやボランティア活動への参加者へデジタルポイント等を進呈し、市民参加を推進します。</li> </ul> | 6-2-1  |
| (2) 公共施設の最適化            | <ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設等総合管理計画を踏まえて、個別施設計画において、可能な限り次世代に負担を残さない効率的・効果的な公共施設等のあり方を実現するため、公共施設の規模・数量の最適化を図ります。</li> <li>市民ニーズに合った施設の運営を行います。</li> <li>民間のノウハウを活用した利用促進や管理運営の効率化に積極的に取り組みます。</li> </ul>          | 6-2-4  |
| (3) 財政の健全化の推進           | <ul style="list-style-type: none"> <li>社会経済情勢の変化や長期財政推計を踏まえ、市債発行の抑制、市債残高の縮小に取り組みます。</li> </ul>                                                                                                                                    | 6-2-3  |

### 重要業績評価指数 (KPI)

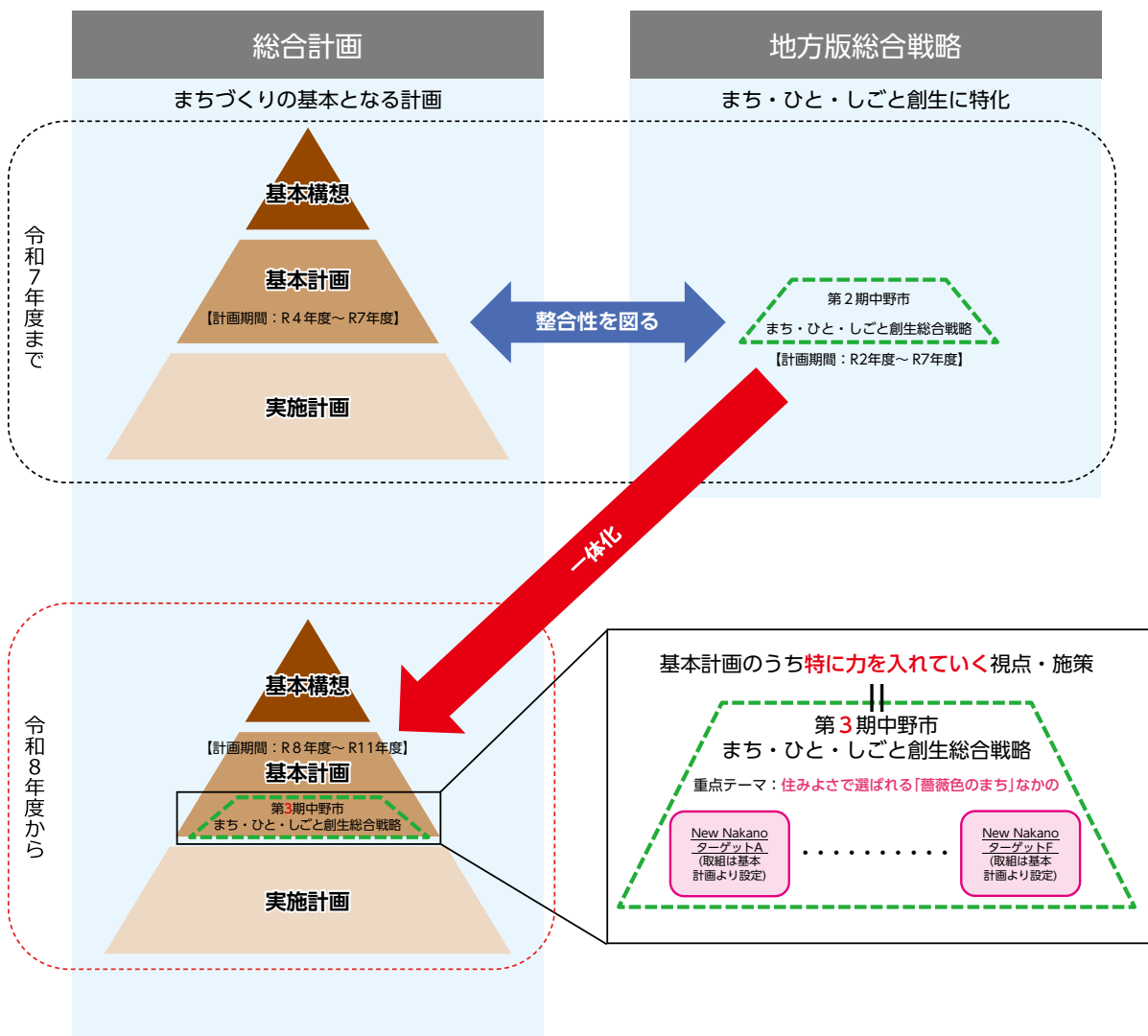
| 指標名                      | 基準値<br>R 6      | 目標値<br>R11 | 単 位 | 備 考   |
|--------------------------|-----------------|------------|-----|-------|
| 「ライフビジョン」の登録者数           | —               | 8,500      | 人   | 6-2-1 |
| マイナンバーカードを利用した各種証明書の発行割合 | 21.3<br>(R 7.3) | 68.0       | %   | 6-2-1 |
| 実質公債費比率                  | 5.8             | 5.8        | %   | 6-2-3 |

### 第3節 New Nakanoターゲットと「まち・ひと・しごと創生総合戦略」との関係

我が国における、急速な少子高齢化の進展と人口減少に対応するため、国では「まち・ひと・しごと創生法」による「デジタル田園都市構想総合戦略」を制定し、各地方公共団体においては、「地方版総合戦略」の策定が努力義務とされました。

人口減少対策・地域の活性化対策と地域活性化への取組は、まちづくりを進めていく上で欠かすことができないものであることから、今後、基本計画の「New Nakanoターゲット」を地方版総合戦略として位置づけ、地方創生の取組をより一層推進していきます。

なお、それぞれのNew Nakanoターゲットで定めるプロジェクトは、New Nakano 1～6（基本政策）と関連する施策として設定していますが、人口減少、地方創生に関するプロジェクトとして横断的に対応していくこととします。





## 中野市が目指す将来の目標人口

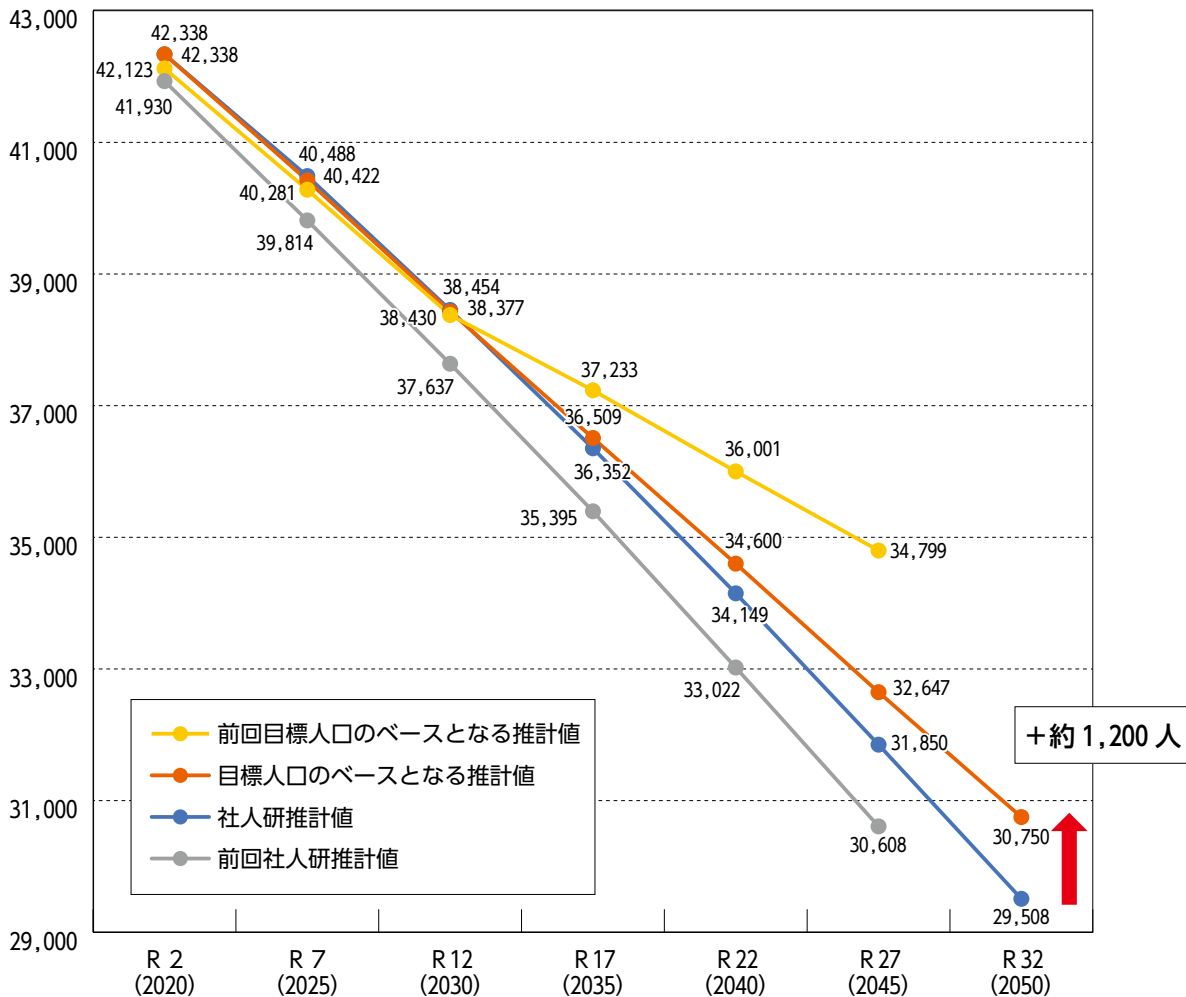
① 第3次中野市総合計画前期基本計画 最終目標年度

令和11（2029）年度 目標人口39,000人

② 中野市人口ビジョン 最終目標年度

令和32（2050）年度 目標人口31,000人

③ 令和32（2050）年目標人口の推計結果



〈目標人口のベースとなる推計条件〉

| 年       | 2020 | 2025 | 2030 | 2035 | 2040 | 2045 | 2050 |
|---------|------|------|------|------|------|------|------|
| 合計特殊出生率 | —    | 1.3  | 1.4  | 1.5  | 1.6  | 1.7  | 1.8  |
| 社会動態    | —    | —    | ± 0  | ± 0  | ± 0  | ± 0  | ± 0  |

## 〈目標人口のベースとなる推計値と社人研\*推計値との比較〉

| 年   | R 2 (2020) |        | R 7 (2025) |        | R 12 (2030) |        | R 17 (2035) |        | R 22 (2040) |        | R 27 (2045) |        | R 32 (2050) |        |       |
|-----|------------|--------|------------|--------|-------------|--------|-------------|--------|-------------|--------|-------------|--------|-------------|--------|-------|
|     | 人口         | 差異     | 人口         | 差異     | 人口          | 差異     | 人口          | 差異     | 人口          | 差異     | 人口          | 差異     | 人口          | 差異     |       |
| 男   | 総数         | 20,552 | 0          | 19,656 | -34         | 18,656 | -40         | 17,693 | 32          | 16,711 | 144         | 15,730 | 285         | 14,807 | 491   |
|     | 0～14歳      | 2,643  | 0          | 2,245  | -34         | 1,932  | -40         | 1,730  | -27         | 1,718  | 73          | 1,714  | 201         | 1,684  | 339   |
|     | 15～34歳     | 3,467  | 0          | 3,321  | 0           | 3,110  | 0           | 2,906  | 169         | 2,683  | 309         | 2,675  | 587         | 2,492  | 642   |
|     | 35～49歳     | 4,057  | 0          | 3,461  | 0           | 3,032  | 0           | 2,828  | -16         | 2,696  | -67         | 2,333  | -269        | 2,116  | -177  |
|     | 50～64歳     | 4,236  | 0          | 4,313  | 0           | 4,255  | 0           | 3,964  | -50         | 3,354  | -74         | 2,943  | -67         | 2,751  | -88   |
|     | 65～74歳     | 3,307  | 0          | 2,893  | 0           | 2,654  | 0           | 2,611  | -22         | 2,702  | -58         | 2,608  | -92         | 2,264  | -104  |
|     | 75歳以上      | 2,842  | 0          | 3,423  | 0           | 3,673  | 0           | 3,655  | -22         | 3,558  | -39         | 3,457  | -75         | 3,501  | -121  |
| 女   | 総数         | 21,786 | 0          | 20,766 | -32         | 19,721 | -37         | 18,816 | 125         | 17,889 | 307         | 16,917 | 512         | 15,943 | 751   |
|     | 0～14歳      | 2,444  | 0          | 2,092  | -32         | 1,799  | -37         | 1,644  | -17         | 1,634  | 80          | 1,630  | 200         | 1,602  | 331   |
|     | 15～34歳     | 3,433  | 0          | 3,202  | 0           | 3,014  | 0           | 2,827  | 163         | 2,582  | 292         | 2,502  | 481         | 2,336  | 550   |
|     | 35～49歳     | 4,007  | 0          | 3,449  | 0           | 2,912  | 0           | 2,671  | -10         | 2,531  | -46         | 2,293  | -132        | 2,120  | -50   |
|     | 50～64歳     | 4,300  | 0          | 4,287  | 0           | 4,253  | 0           | 3,940  | -18         | 3,387  | -24         | 2,862  | -24         | 2,628  | -41   |
|     | 65～74歳     | 3,339  | 0          | 3,026  | 0           | 2,811  | 0           | 2,727  | -9          | 2,788  | -25         | 2,748  | -32         | 2,386  | -41   |
|     | 75歳以上      | 4,263  | 0          | 4,710  | 0           | 4,932  | 0           | 5,007  | 16          | 4,967  | 30          | 4,881  | 19          | 4,873  | 2     |
| 男女計 | 総数         | 42,338 | 0          | 40,422 | -66         | 38,377 | -77         | 36,509 | 157         | 34,600 | 451         | 32,647 | 797         | 30,750 | 1,242 |
|     | 0～14歳      | 5,087  | 0          | 4,337  | -66         | 3,730  | -77         | 3,373  | -44         | 3,351  | 153         | 3,344  | 401         | 3,285  | 670   |
|     | 15～34歳     | 6,900  | 0          | 6,523  | 0           | 6,124  | 0           | 5,733  | 332         | 5,265  | 601         | 5,177  | 1,068       | 4,827  | 1,192 |
|     | 35～49歳     | 8,064  | 0          | 6,910  | 0           | 5,945  | 0           | 5,499  | -26         | 5,228  | -113        | 4,626  | -401        | 4,235  | -227  |
|     | 50～64歳     | 8,536  | 0          | 8,601  | 0           | 8,508  | 0           | 7,904  | -68         | 6,741  | -98         | 5,805  | -91         | 5,379  | -129  |
|     | 65～74歳     | 6,646  | 0          | 5,919  | 0           | 5,465  | 0           | 5,338  | -31         | 5,490  | -83         | 5,356  | -124        | 4,649  | -145  |
|     | 75歳以上      | 7,105  | 0          | 8,132  | 0           | 8,605  | 0           | 8,662  | -6          | 8,525  | -9          | 8,338  | -56         | 8,374  | -119  |

- ・将来推計について、合計特殊出生率が上向いていき、社会動態をプラスマイナス0（ゼロ）を達成し推移すると仮定した場合、令和32（2050）年の将来人口は30,750人となり、社人研の推計人口29,508人を約1,200人上回る人口推計となります。
- ・今後も人口減少が進む見通しではありますが、出生率改善による自然動態改善、社会流入の増加や社会流出の抑制による社会動態改善によって、人口減少を抑制していきます。
- ・この人口推計は、令和7年6月時点で作成したものです。

## 第5節 進捗管理の概要



本計画を効果的かつ効率的に推進するため、成果目標の達成度を明らかにし、「計画（Plan）、実行（Do）、評価（Check）、改善（Action）」というPDCAサイクルで管理することにより、継続的な改善活動と総合計画の円滑な推進を図ります。

### ① 方法

本計画の進捗管理は、New Nakanoターゲットと基本政策の2系統で実施します。

New Nakanoターゲットについては、成果指標と重要業績評価指数（KPI）をコミュニケーションツールとして、毎年度、評価・改善を実施していきます。

基本政策については、同様に成果指標と重要業績評価指数（KPI）を用いた評価を事業部ごと毎年度実施し、事務事業のスクラップ&ビルドを積極的に行い、市民サービスの向上に努めます。

※ 社人研

「国立社会保障・人口問題研究所」の略称。社会保障、人口問題に関する研究を行う機関。

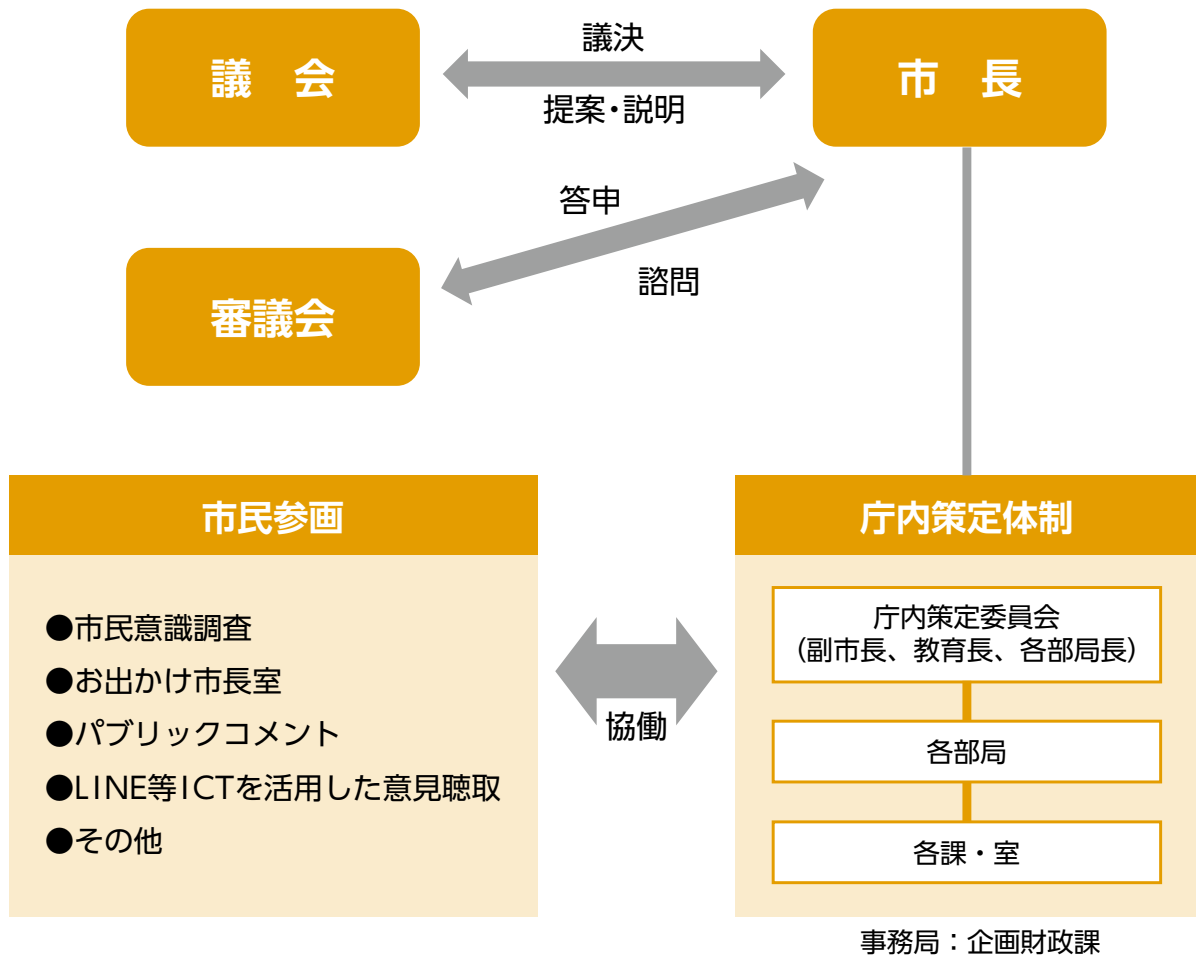


# 資料編

---



# 第1節 策定体制図



## 第2節 中野市総合計画審議会委員名簿

順不同、敬称略  
任期：令和7年1月14日から2年間

| 選出区分  | 氏名             | 団体役職名                   | 備考               |
|-------|----------------|-------------------------|------------------|
| 1号委員  | 有賀 透           | 中野市教育委員会 教育長職務代理者       | R 7. 7.11~       |
|       | 小野 良一          | 中野市教育委員会 教育長職務代理者       |                  |
| 2号委員  | 増田 善行          | 中野市農業委員会 会長             |                  |
| 3号委員  | 土屋 武俊          | 中野市区長会 理事               | R 7. 7.11~       |
|       | 久野 常志          | 中野市区長会 理事               |                  |
|       | 阿部ひろ美          | 中野市男女共同参画審議会 副会長        |                  |
|       | 平野 正隆          | [小さな拠点] に係る豊田地域運営協議会 会長 |                  |
|       | 塩野谷亮子          | 中野市PTA連合会 会長            | R 7. 7.11~       |
|       | 鈴木 誠           | 中野市PTA連合会 会長            |                  |
|       | 徳竹 佐織          | 中野市子ども・子育て会議 会長         |                  |
|       | 酒井 久           | 中野市社会福祉協議会 会長           |                  |
|       | 畔上 忠治          | 中野市シニアクラブ連合会 会長         | R 7. 7.11~       |
|       | 長島 敏行          | 中野市シニアクラブ連合会 会長         |                  |
|       | 小澤美津恵          | 中野市保健補導員会 会長            | 副会長              |
|       | 高山 定紀          | 中野市衛生自治会 会長             | R 7. 7.11~       |
|       | 深見 晴彦          | 中野市衛生自治会 会長             |                  |
|       | 岡田 哲也          | 中野市体育協会 副会長             |                  |
|       | 望月 隆           | 中野市農業協同組合 代表理事組合長       |                  |
|       | 市川 真一          | 信州中野商工会議所 会頭            | 会長<br>R 7.11. 6~ |
|       | 山田 彰一          | 信州中野商工会議所 会頭            | 会長               |
| 江原 宏晃 | 中野青年会議所 副理事長   |                         |                  |
| 沼田 拓也 | 信州中野ふるさと公社 理事長 |                         |                  |
| 4号委員  | 三森 和子          | 北信地域振興局長                | R 7. 7.11~       |
|       | 小池 広益          | 北信地域振興局長                |                  |
|       | 間峠 未希          | 公募委員                    |                  |
|       | 小林 正二          | 公募委員                    |                  |

1号委員：教育委員会の委員

2号委員：農業委員会の委員

3号委員：市内公共的団体等の代表

4号委員：識見を有する者

## 第3節 諮問書／答申書

### ◆基本構想 諮問書

|                          |                      |
|--------------------------|----------------------|
|                          | 7第1476号<br>令和7年7月11日 |
| 中野市総合計画審議会<br>会長 山田 彰一 様 | 中野市長 湯本 隆英           |

第3次中野市総合計画基本構想（素案）について（諮問）

第3次中野市総合計画基本構想（素案）を別添のとおりとりまとめましたので、中野市総合計画審議会条例第1条の規定により、貴審議会の意見を求めます。

### ◆基本構想 答申書

|              |                                     |
|--------------|-------------------------------------|
| 中野市長 湯本 隆英 様 | 令和7年8月19日<br>中野市総合計画審議会<br>会長 山田 彰一 |
|--------------|-------------------------------------|

第3次中野市総合計画基本構想（素案）について（答申）

令和7年7月11日付け7第1476号で諮問のあった「第3次中野市総合計画基本構想（素案）」について、慎重に審議を重ね、別添のとおりとりまとめましたので答申します。

なお、総合計画の推進にあたっては、下記事項を十分に踏まえ、将来都市像「緑豊かなふるさと 文化が香る元気なまち」の実現に努められるよう要望します。

記

- 1 将来都市像の実現に向け、行政と市民とがともに取り組めるよう、わかりやすくイメージしやすい、市民目線での計画とすること。
- 2 本審議会でも出された意見を尊重し、着実な実現に努めること。

◆前期基本計画 諮問書

7 第3035号  
令和7年11月6日

中野市総合計画審議会  
会長 市川 真一 様

中野市長 湯本 隆英

第3次中野市総合計画前期基本計画（案）について（諮問）

第3次中野市総合計画前期基本計画（案）を別添のとおり取りまとめましたので、中野市総合計画審議会条例第1条の規定により、審議会の意見を求めます。

◆前期基本計画 答申書

令和7年12月18日

中野市長 湯本 隆英 様

中野市総合計画審議会  
会長 市川 真一

第3次中野市総合計画前期基本計画（案）について（答申）

令和7年11月6日付け7第3035号で諮問のあった「第3次中野市総合計画前期基本計画（案）」について、下記のとおり答申します。

記

慎重に審議した結果、原案は適当であります。

なお、総合計画の実施にあたっては、本審議会でおされた意見を尊重し、着実な実現に努められるよう要望するとともに、次の点に配慮されるよう申し添えます。

- 1 人口減少・少子高齢化など社会情勢の変化に対し、市の財政面を考慮したうえで適確に対応し、最少の経費で最大の効果を上げるよう、創意工夫を凝らして施策展開を図ること。
- 2 婚活支援や子育てに関する経済的負担の軽減等、幅広い意味での子育て支援施策を充実させるとともに、これからの中野市を支えていく子どもたちを育てていくため、学校教育の更なる充実を図ること。
- 3 全国的に頻発する有害鳥獣問題や耕作放棄地の増加等の課題に適切に対処するとともに、認定農業者や新規就農者への支援を行い、市の基幹産業である農業の発展に努めること。
- 4 縦割り行政を改革し、常に市民目線で考え、企業・団体等と分野横断的に取組を推進

- するよう努めること。
- 5 行政と市民とがともに手を携え、地域の魅力の積極的なPRに努めること。
  - 6 市民目線での意見や要望等を大切にしながら、わかりやすくイメージしやすい計画とすること。
  - 7 体育施設の充実等を通じてスポーツの振興を図るととともに、音楽、美術をはじめとする文化芸術活動への支援に努めること。
  - 8 将来都市像の実現に向け、可能な限り数値目標に基づく進捗管理を行うことで、基本計画の取組の着実な推進に努めること。

## 第4節 総合計画策定の経過

| 年度    | 年 月          | 会議等名称                 | 主な内容                                                  |
|-------|--------------|-----------------------|-------------------------------------------------------|
| 令和6年度 | 5月14日～       | 第1回お出かけ市長室            | 全10回開催                                                |
|       | 5月23日        | 総合調整会議                | 策定方針（素案）                                              |
|       | 7月31日～8月19日  | 市民アンケート               | （詳細別記）                                                |
|       | 1月23日        | 第1回庁内策定委員会            | 現総合計画の総括、策定方針、基本構想<br>骨子・素案、市民満足度調査結果                 |
|       | 2月5日         | 議会全員協議会               | 策定方針 報告                                               |
|       | 2月25日        | 第1回総合計画審議会            | 委員委嘱、正副会長互選、現総合計画の<br>総括、策定方針、基本構想骨子・素案、<br>市民満足度調査結果 |
| 令和7年度 | 5月22日～6月6日   | 市民アンケート               | （詳細別記）                                                |
|       | 5月30日        | 第2回庁内策定委員会            | 基本構想（素案）、基本計画（骨子）                                     |
|       | 6月16日        | 第3回庁内策定委員会            | 基本構想（素案）                                              |
|       | 7月2日         | 議会全員協議会               | 基本構想（素案）                                              |
|       | 7月11日        | 第2回総合計画審議会            | 基本構想（素案） 諮問・審議                                        |
|       | 7月14日～8月7日   | 基本構想（素案）パブリック<br>コメント | （詳細別記）                                                |
|       | 8月18日        | 第3回総合計画審議会            | 基本構想（素案） 審議                                           |
|       | 8月19日        | 基本構想（素案） 答申           | （詳細別記）                                                |
|       | 8月21日        | 第4回庁内策定委員会            | 基本構想（素案）                                              |
|       | 9月2日～9月25日   | 議会9月定例会               | 基本構想（案）                                               |
|       | 9月12日        | 基本構想審査特別委員会           | 基本構想（案）                                               |
|       | 10月9日        | 第5回庁内策定委員会            | 基本計画（案）                                               |
|       | 10月16日       | 第6回庁内策定委員会            | 基本計画（案）                                               |
|       | 10月23日       | 第7回庁内策定委員会            | 基本計画（案）                                               |
|       | 10月28日       | 第8回庁内策定委員会            | 基本計画（案）                                               |
|       | 10月30日       | 議会総務文教委員会協議会          | 基本計画（案）                                               |
|       | 11月5日        | 議会全員協議会               | 基本計画（案）                                               |
|       | 11月6日        | 第4回総合計画審議会            | 基本計画（案） 諮問・審議                                         |
|       | 11月10日～12月5日 | 基本計画（案）パブリックコ<br>メント  | （詳細別記）                                                |
|       | 11月28日       | 第5回総合計画審議会            | 基本計画（案） 審議                                            |
|       | 12月18日       | 基本計画（案） 答申            | （詳細別記）                                                |
|       | 1月8日         | 第9回庁内策定委員会            | 基本計画（案）                                               |
|       | 1月29日        | 議会総務文教委員会協議会          | 基本計画策定 報告                                             |
| 2月4日  | 議会全員協議会      | 基本計画策定 報告             |                                                       |
| 2月4日  | 第3次総合計画 策定   |                       |                                                       |

## 第5節 お出かけ市長室の実施

第3次総合計画の策定に向け、今後のまちづくりについて市民の皆様と語り合う「お出かけ市長室～市長と語ろう！まちづくり意見交換会～」を実施しました。

| 回    | 期 日          | 会 場        | 参加者数 |
|------|--------------|------------|------|
| 第1回  | R 6 . 5 . 14 | ソソラホール     | 30人  |
| 第2回  | R 6 . 7 . 25 | 豊田公民館      | 27人  |
| 第3回  | R 6 . 7 . 30 | 西部公民館      | 25人  |
| 第4回  | R 6 . 8 . 8  | 北部公民館      | 21人  |
| 第5回  | R 6 . 8 . 21 | 中央公民館      | 41人  |
| 第6回  | R 6 . 9 . 18 | 中野立志館高等学校  | 40人  |
| 第7回  | R 6 . 9 . 25 | 中央公民館      | 10人  |
| 第8回  | R 6 . 10 . 6 | HUBLIC体育館  | 14人  |
| 第9回  | R 7 . 2 . 20 | 中央公民館      | 36人  |
| 第10回 | R 7 . 3 . 15 | 更科構造改善センター | 55人  |

## 第6節 市民アンケートの実施

各種施策や行政事務についての市民ニーズの把握と行政課題の抽出や、様々な行政課題検討して今後の施策展開に生かしていくための、18歳以上の市民の方2,000人を対象にアンケート調査を実施しました。

### ◆令和6年度

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 調査対象 | 18歳以上の市民の中から2,000人を無作為に抽出 |
| 調査方法 | 郵送により配布し、郵送及びインターネットにより回答 |
| 調査期間 | 令和6年8月1日～8月19日            |
| 回収数  | 673票（うちインターネット128票）       |
| 回収率  | 33.7%                     |

### ◆令和7年度

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 調査対象 | 18歳以上の市民の中から2,000人を無作為に抽出 |
| 調査方法 | 郵送により配布し、郵送及びインターネットにより回答 |
| 調査期間 | 令和7年5月22日～6月6日            |
| 回収数  | 701票（うちインターネット122票）       |
| 回収率  | 35.1%                     |

## 第7節 パブリックコメント（意見公募）の実施

### ○基本構想

|        |                |
|--------|----------------|
| 意見募集期間 | 令和7年7月14日～8月7日 |
| 意見提出者数 | 19名            |
| 意見件数   | 20件            |

### ○基本計画

|        |                  |
|--------|------------------|
| 意見募集期間 | 令和7年11月10日～12月5日 |
| 意見提出者数 | 8名               |
| 意見件数   | 8件               |

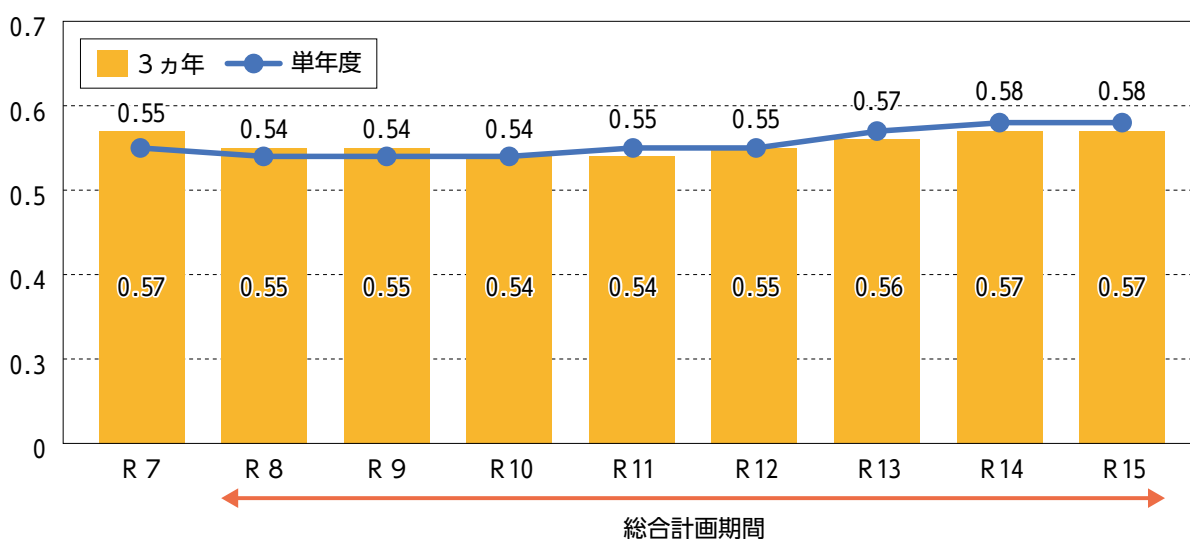
## 第8節 財政指標の見通し

地方公共団体の財政については、以下の4つの指標を中心にあらわされます。

※本見通しは現時点において想定し得る諸条件を前提に試算したものであるため、今後の社会情勢の変化や予算編成の状況により、実際の結果と異なる場合があります。

### (1) 財政力指数

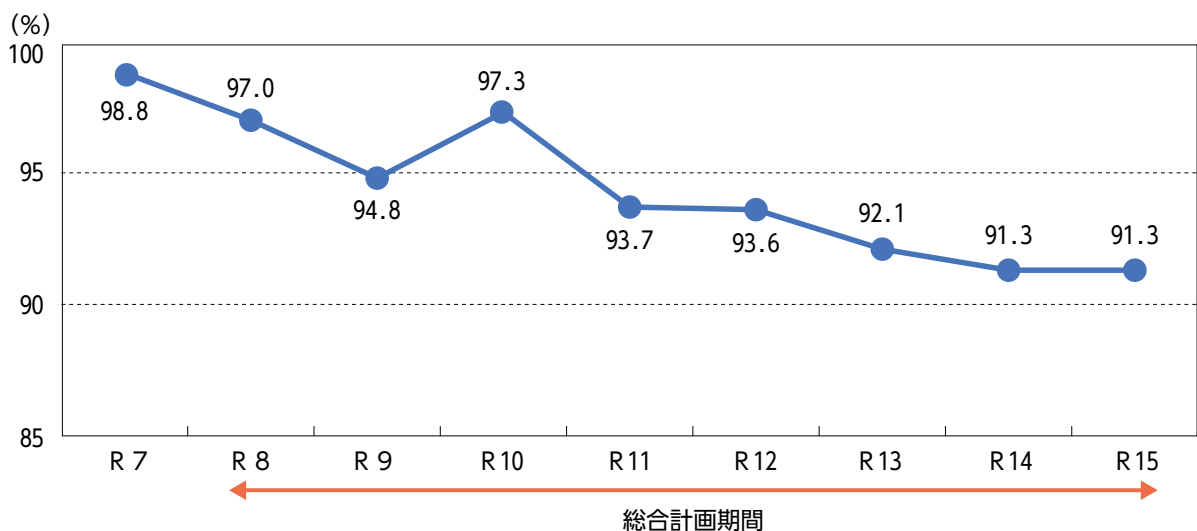
財政力指数は、地方公共団体の財政力を示す指標であり、普通交付税の算定基礎となる基準財政収入額を基準財政需要額で除したものです。財政力指数が高いほど自主財源の割合が高く、財政力が強い団体ということになり、1.0を超えると普通交付税の不交付団体となります。



総合計画の期間中は、数値の極端な増減はなく、今後もおおよそ0.54から0.57の間で推移することを見込んでいます。

### (2) 経常収支比率

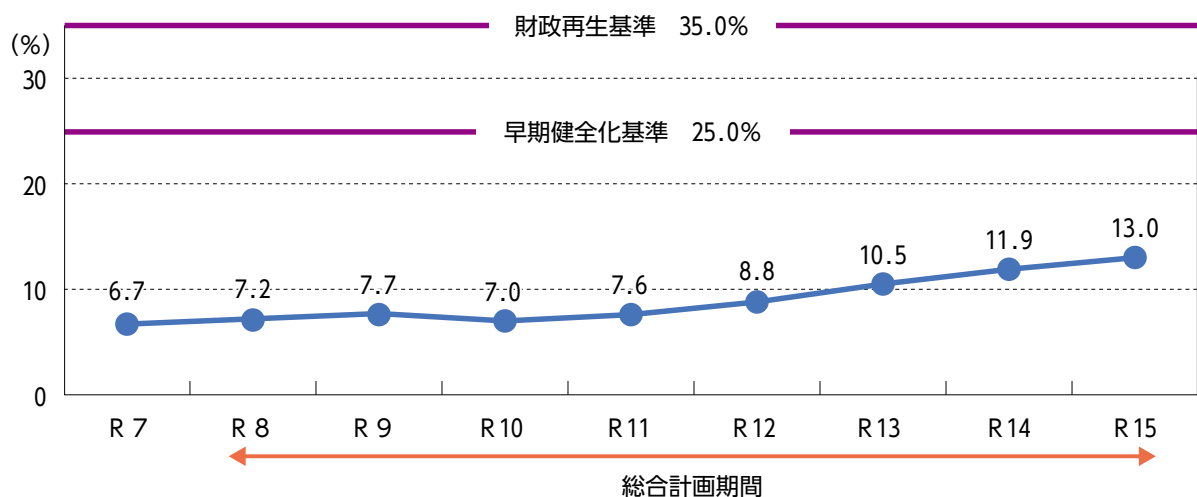
経常収支比率は、人件費、扶助費、公債費などの経常的経費に、市税や普通交付税、地方譲与税を中心とする経常一般財源収入が、どの程度充当されているかを表す指標です。数値が低いほど、財政に余裕があり、新しい事業に使えるお金が多いことを意味します。



令和7年度は公共施設の照明LED化工事等に伴う維持補修費等の増加や給食費の無償化、令和8年度は学校給食センター統合整備工事に伴う公債費の増加などにより、経常収支比率が95.0%を超える見込みです。また、令和10年度は岳南広域消防組合の庁舎建設工事の関係で数値が上昇することが見込まれます。

### (3) 実質公債費比率

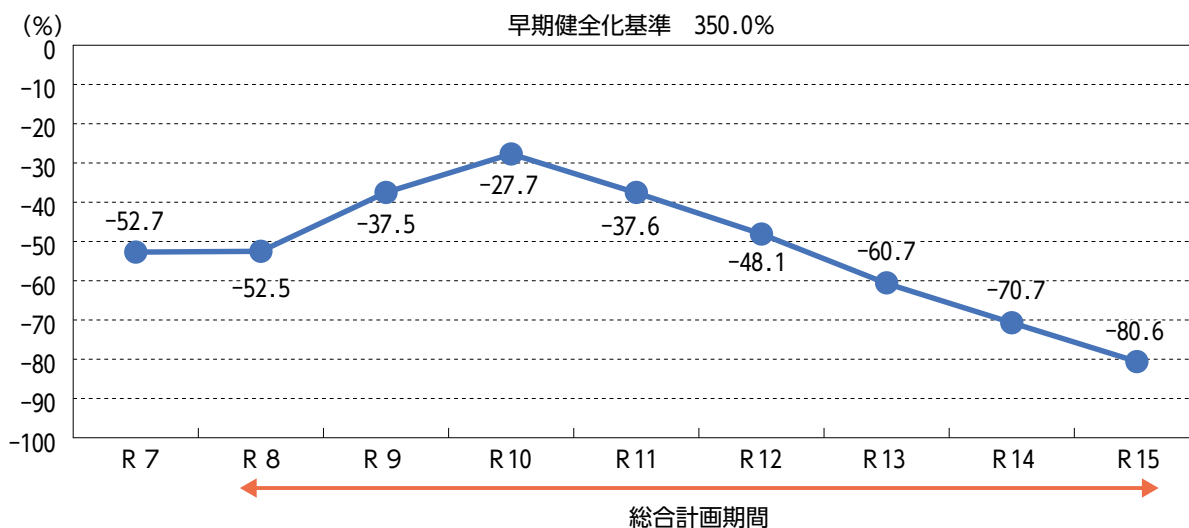
実質公債費比率は、地方公共団体の一般財源の標準的な大きさを示す標準財政規模に対する、地方公共団体の全会計及び一部事務組合・広域連合等の会計が負担する元利償還金、準元利償還金の割合を表す指標です。この数字が大きくなるほど、相対的に自由に使えるお金が少ないことを意味します。



標準財政規模はおおむね横ばいとなっていますが、元利償還金、準元利償還金の金額が年々増加しており、結果的に実質公債費比率は上昇傾向にあります。なお、令和16年以降については、各起債償還の終了に伴いゆるやかに減少していく見込みです。

#### (4) 将来負担比率

将来負担比率は、標準財政規模に対する地方公共団体の全会計、一部事務組合・広域連合、公社、第三セクターの会計が、将来負担すべき実質的な負債の額の割合を表す指標です。将来的に返済しなければならない借金、債務等がどの程度あり、将来的に財政が圧迫されるのかどうかを示しています。



今後の将来負担比率はいずれも0以下（マイナス）となる見込みですが、岳南広域消防組合の庁舎建設により公債費が膨らむ令和10年度にピークを迎えると見られます。その後は市債残高の減少に伴い比率は減少していく見込みです。引き続き、市の会計のみならず、一部事務組合や第三セクター等の会計も注視し、将来的な債務の抑制を図っていく必要があります。

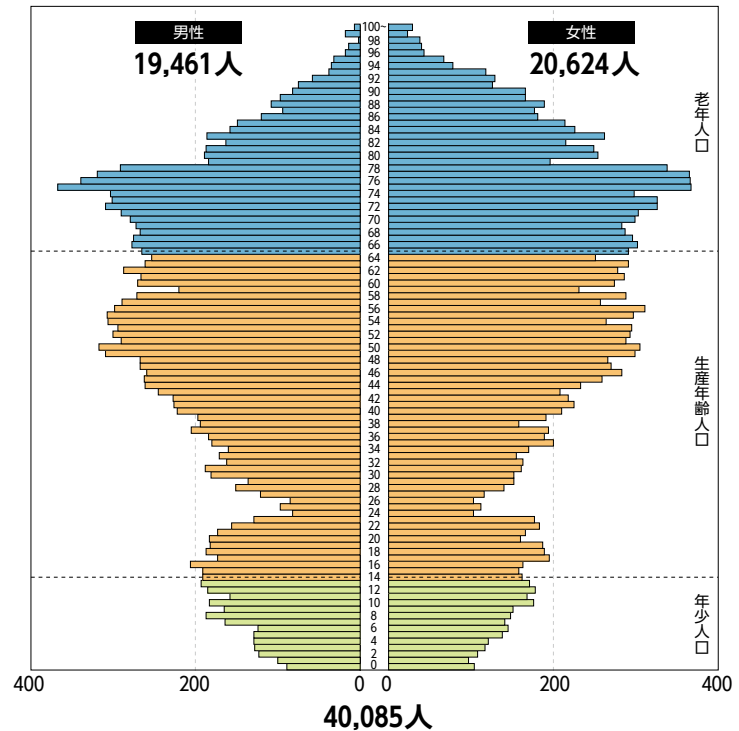
## 第9節 人口ビジョン2026

「中野市人口ビジョン2026」は、本市の人口の現状を分析し、人口の将来展望について認識を共有するため、当初の人口ビジョンの時点修正を行いました。

### (1) 人口の現状分析

#### 人口ピラミッド

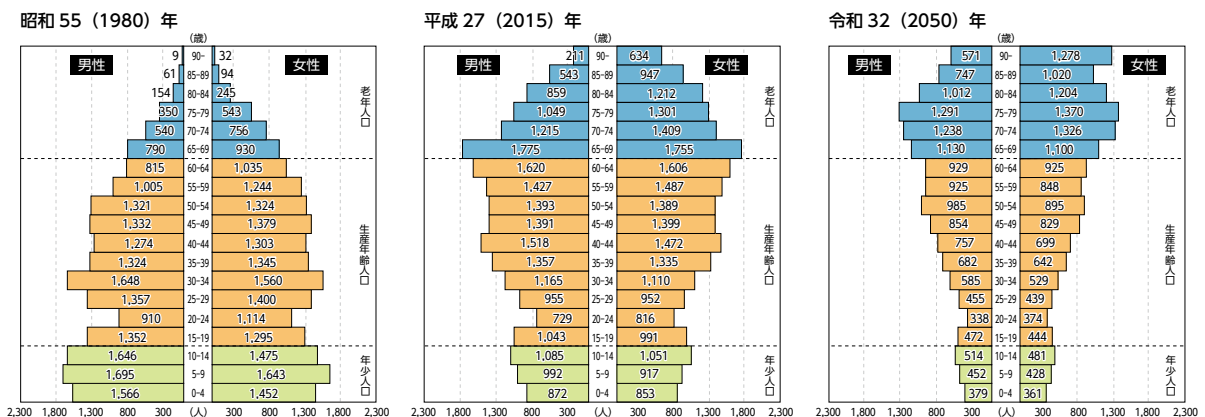
(令和7(2025)年10月1日現在)



(資料) 長野県「毎日人口移動調査」

- ・人口ピラミッドは、65歳以上の老年人口が30%を超え(34.7%)、高齢化が進んでいます。
- ・年齢別人口では、20歳代前半の人口が極端に少なくっており、進学・就職で市外に転出していることがわかります。

#### 人口ピラミッドの推移 (各年10月1日現在)



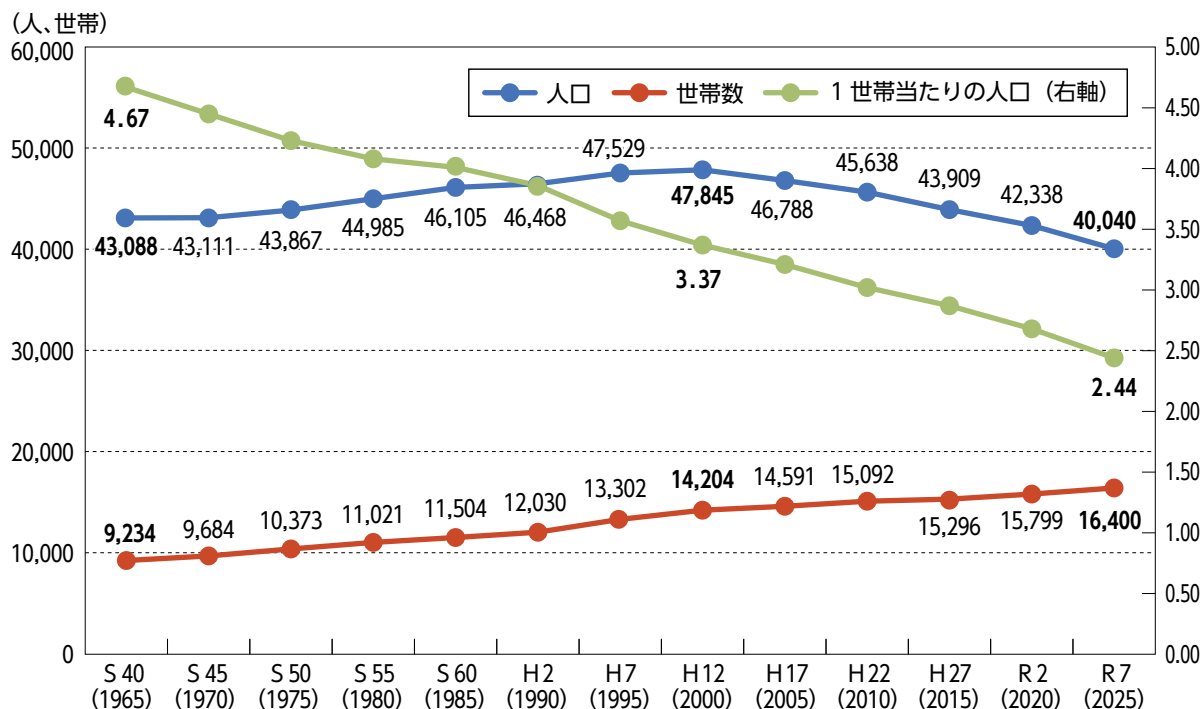
(資料) 総務省統計局「昭和55年国勢調査」

(資料) 総務省統計局「平成27年国勢調査」

(資料) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)」

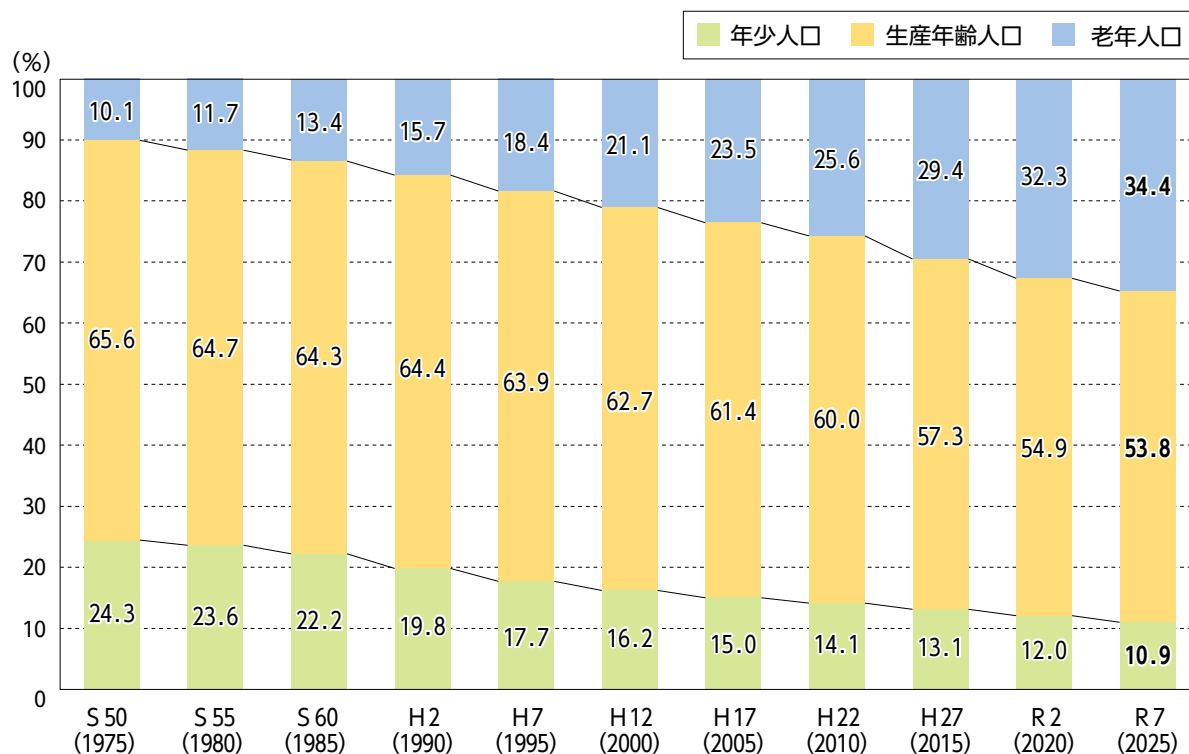
- ・昭和55(1980)年は、65歳未満の生産年齢人口、年少人口が全体を支える正三角形型、平成27年(2015)年は、団塊の世代が老年人口に突入し、年少人口が少ないつぼ型となっており、令和32年(2050)年では、少子高齢化が進み逆三角形型となります。

### 人口と世帯数の推移



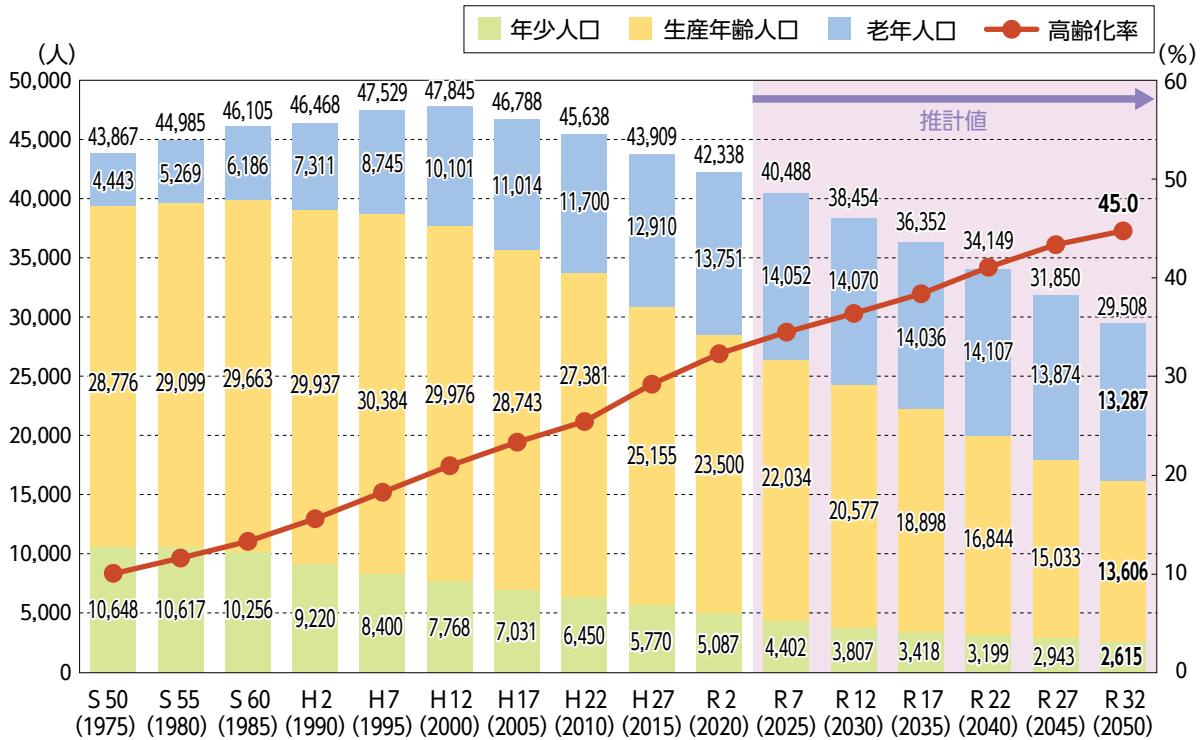
(資料) 総務省統計局「国勢調査」、長野県「毎月人口移動調査 (R 7)」  
 ・平成12年 (2000) 年をピークに人口減少に転じる一方で、世帯数は一貫して増加しています。  
 ・世帯当たり人口は3人を下回り核家族化、単身世帯が増加していると考えられます。

### 年齢3区分別人口構成の推移



(資料) 総務省統計局「国勢調査」、長野県「毎月人口移動調査 (R 7)」  
 ・昭和50 (1975) 年と平成30 (2018) 年を比べると、老年人口は20ポイント以上増加し、生産年齢人口、年少人口の減少が続いています。

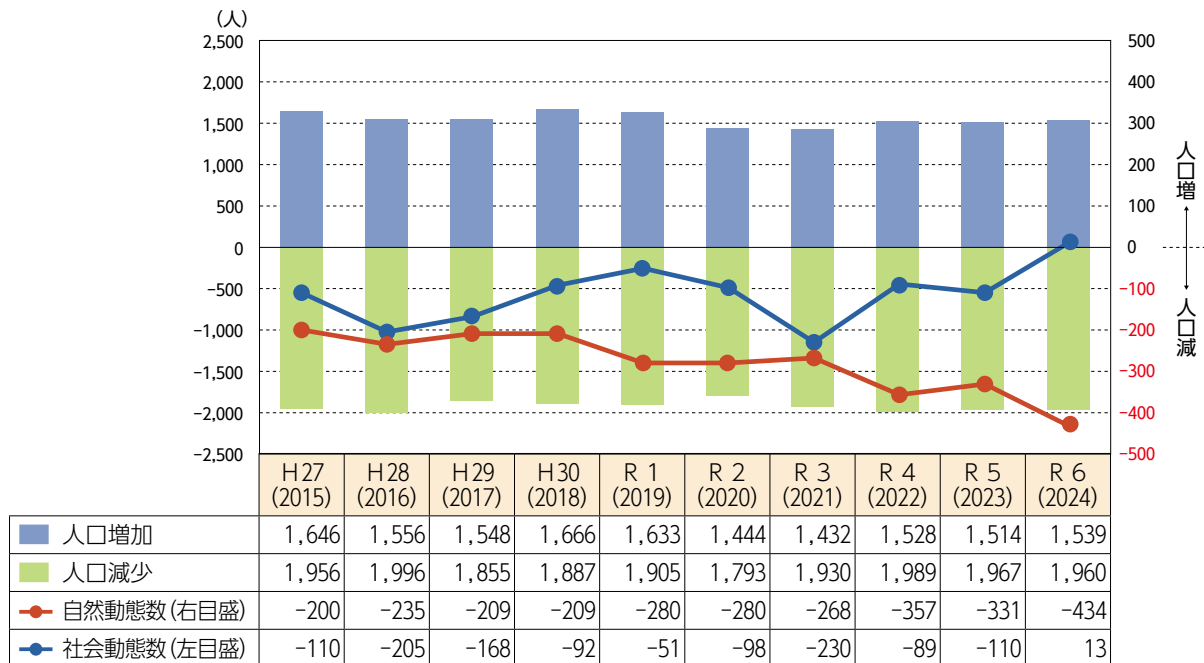
## 年齢3区分別人口構成の推移（社人研推計）



(資料) 総務省統計局「国勢調査」、長野県「毎月人口異動調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」

・国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計によると、令和32（2050）年の人口は3万人を下回り、老年人口は4割を超える一方、生産年齢人口は減少が続き、地域経済の活力の低下が懸念されます。

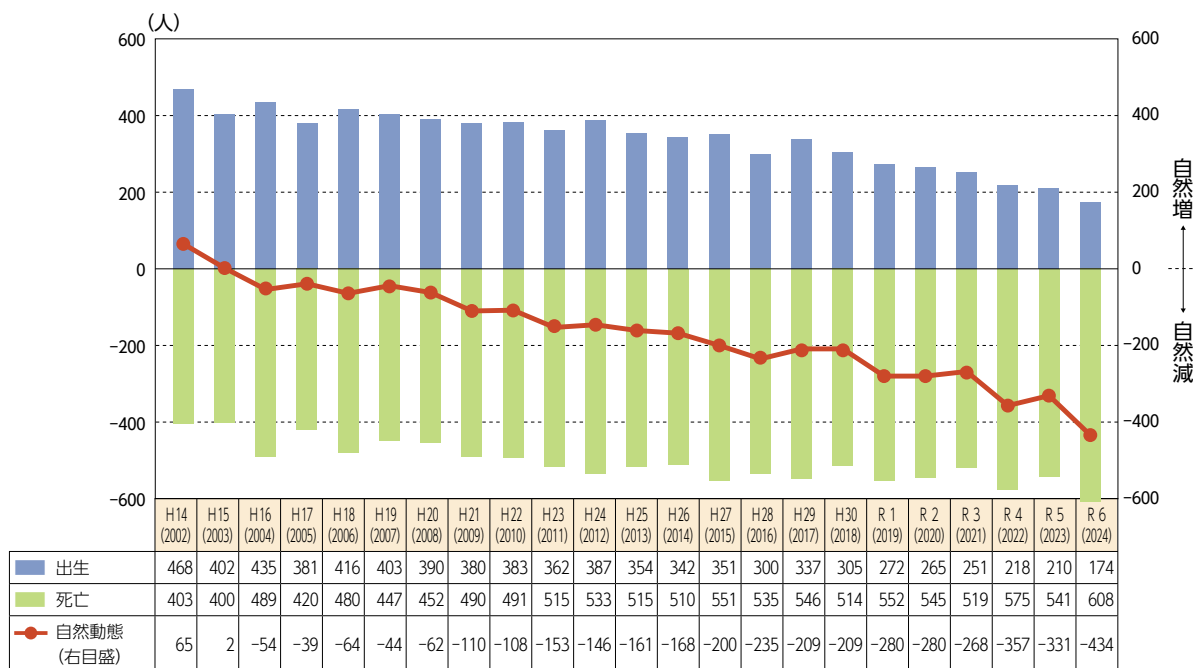
## 人口の自然動態と社会動態



(資料) 長野県「毎月人口異動調査」

・自然動態、社会動態ともに減少が続いており、自然動態はマイナス幅が増加傾向、社会動態は若干の持ち直しの傾向が見られます。

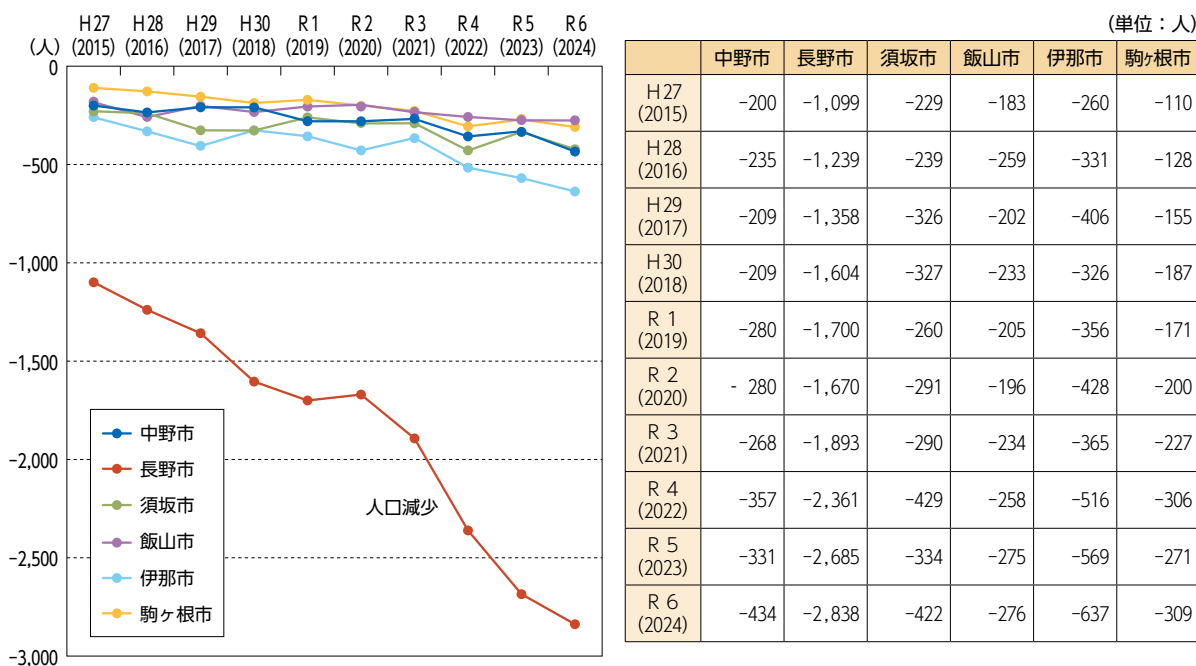
### 出生数と死亡数の推移



(資料) 長野県「毎月人口異動調査」

- ・出生数は平成14(2002)年は450人を超えていましたが、以降は減少し、直近では200人を切っています。一方、死亡者数は年々増加しており、近年では600人を超えています。
- ・平成16年から自然動態はマイナスとなっています。

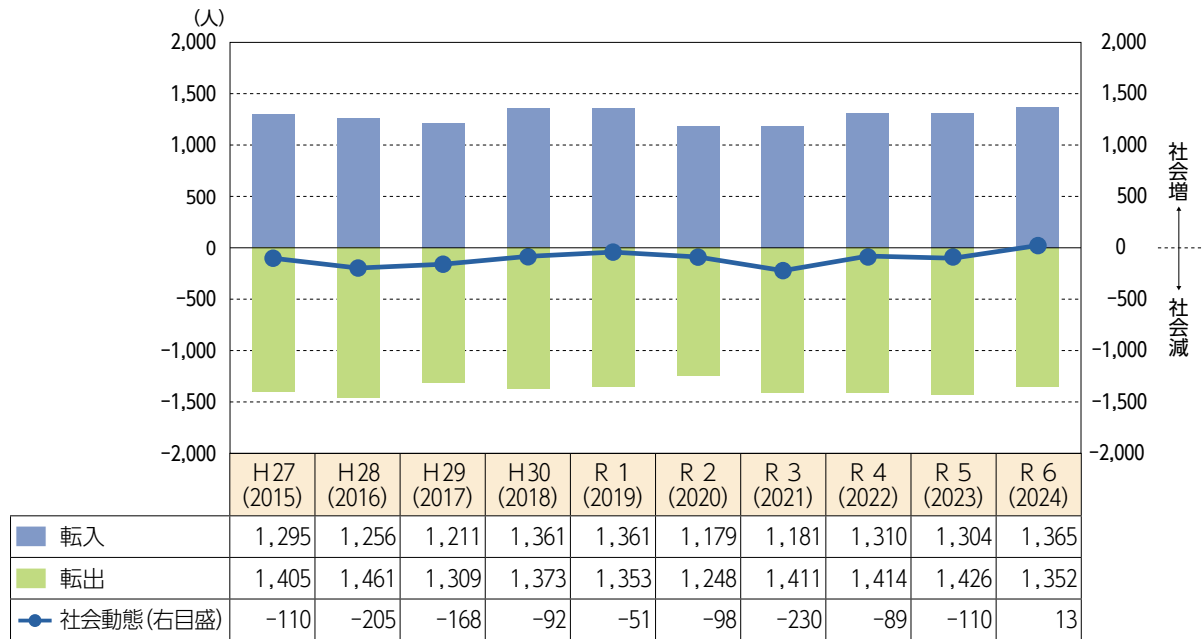
### 自然動態の増減、他市町村との比較推移



(資料) 長野県「毎月人口異動調査」

- ・比較都市すべてで自然減となっており、人口の多い長野市は特に減少幅が大きくなっています。中野市では近年400人を超える減となっています。

## 転入数と転出数の推移

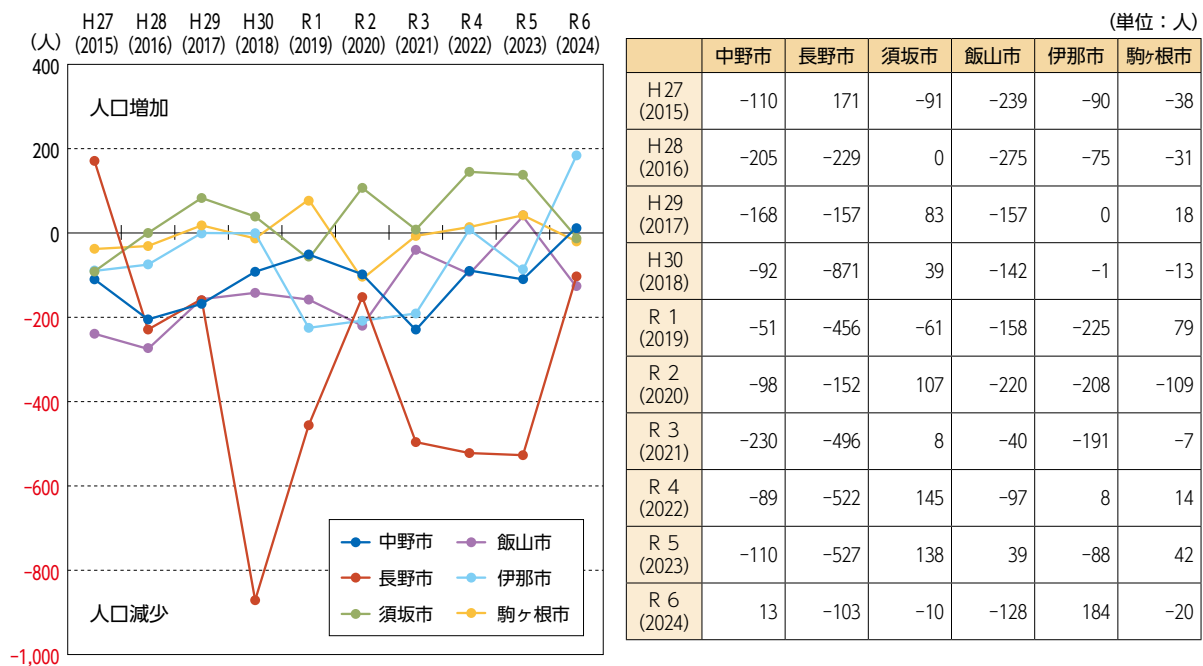


(資料) 長野県「毎月人口異動調査」

・転入と転出の推移をみると、年によるバラツキがみられますが、転出超過の傾向が続いています。

・平成28 (2016) 年は社会減が200人を超えていましたが、令和6 (2024) 年は13人と社会増に転じています。

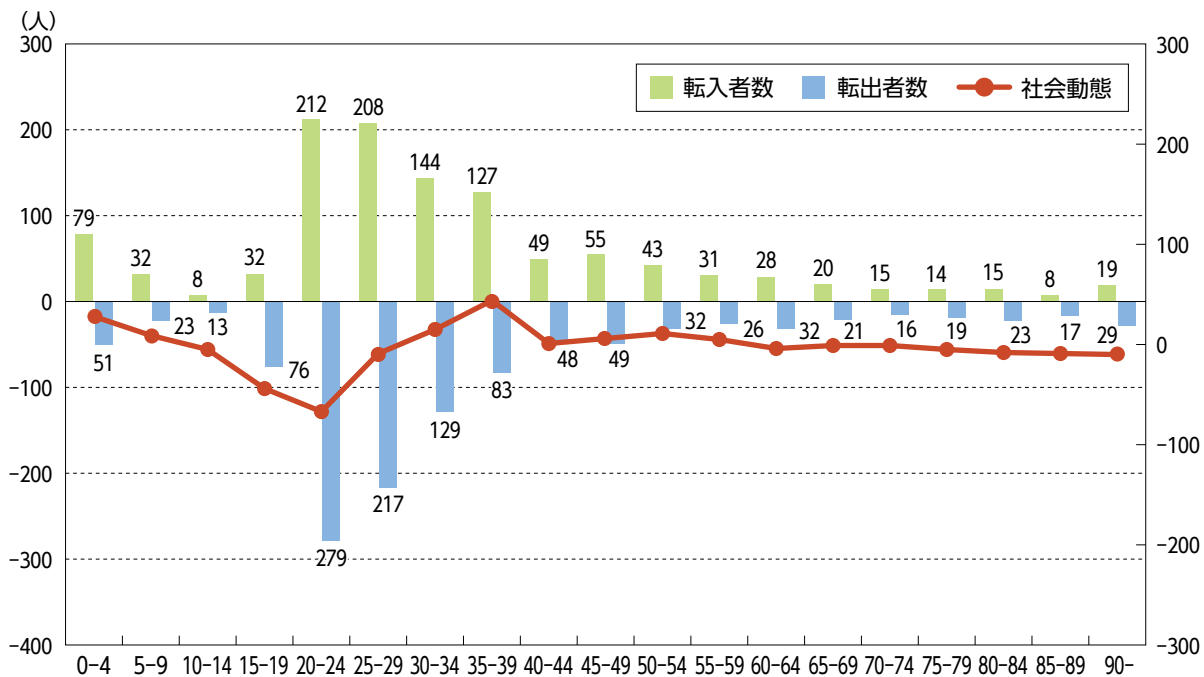
## 社会動態の増減、他市町村との比較推移



(資料) 長野県「毎月人口異動調査」

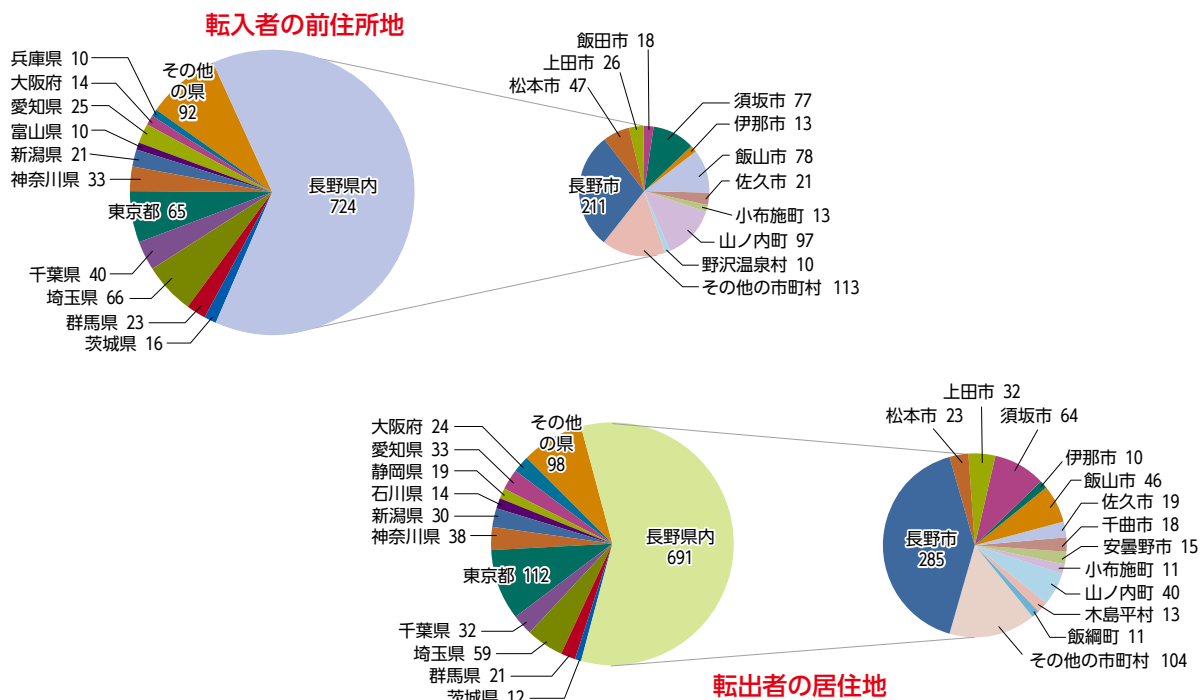
・近年では須坂市が増加傾向にありますが、令和6 (2025) 年は中野市と伊那市が増加に転じています。

### 5歳階級別転入・転出者数（令和6（2024）年）



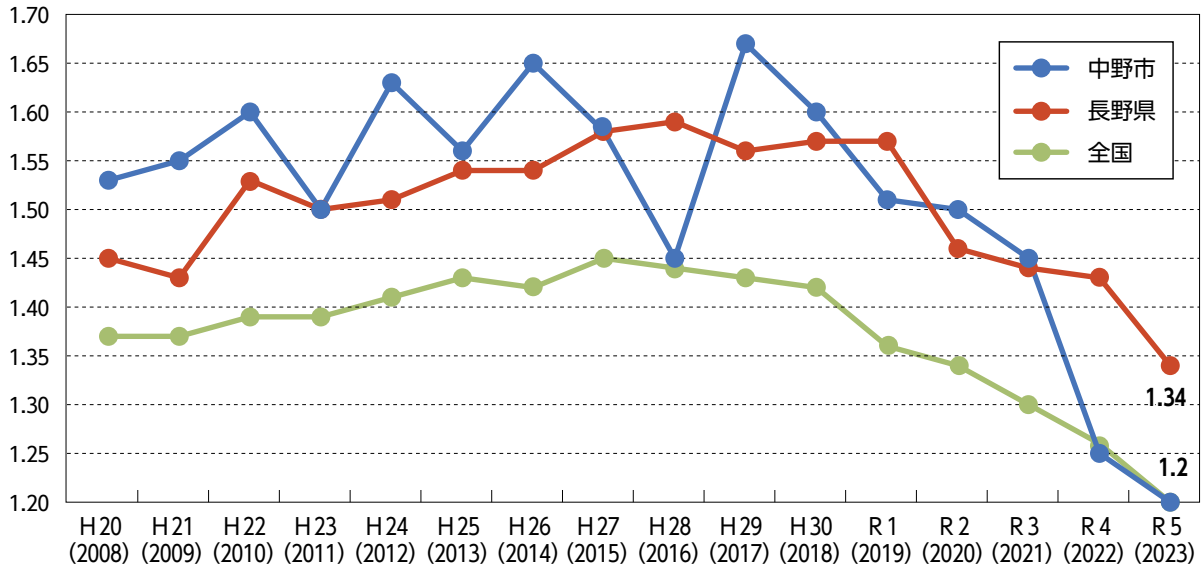
（資料）総務省統計局 住民基本台帳人口移動報告  
 ・15歳から39歳の若年層で転入、転出が多いことがわかりますが、特に15歳から29歳では転出者数が転入者数を上回っています。

### 転入者の前居住地、転出者の居住地（令和6（2024）年）



・転入者の前居住地は、県内からが約64%で、うち長野市が約3割となっています。県外からの転入は、首都圏が多くなっています。  
 ・転出先は、県内が約58%で、うち長野市が約4割となっています。県外は、首都圏をはじめ多岐にわたっています。

### 合計特殊出生率の推移（全国、長野県との比較）



（資料）厚生労働省「人口動態調査」

・全国、長野県の数値を概ね上回っていましたが、令和4（2022）年からは下回る傾向です。

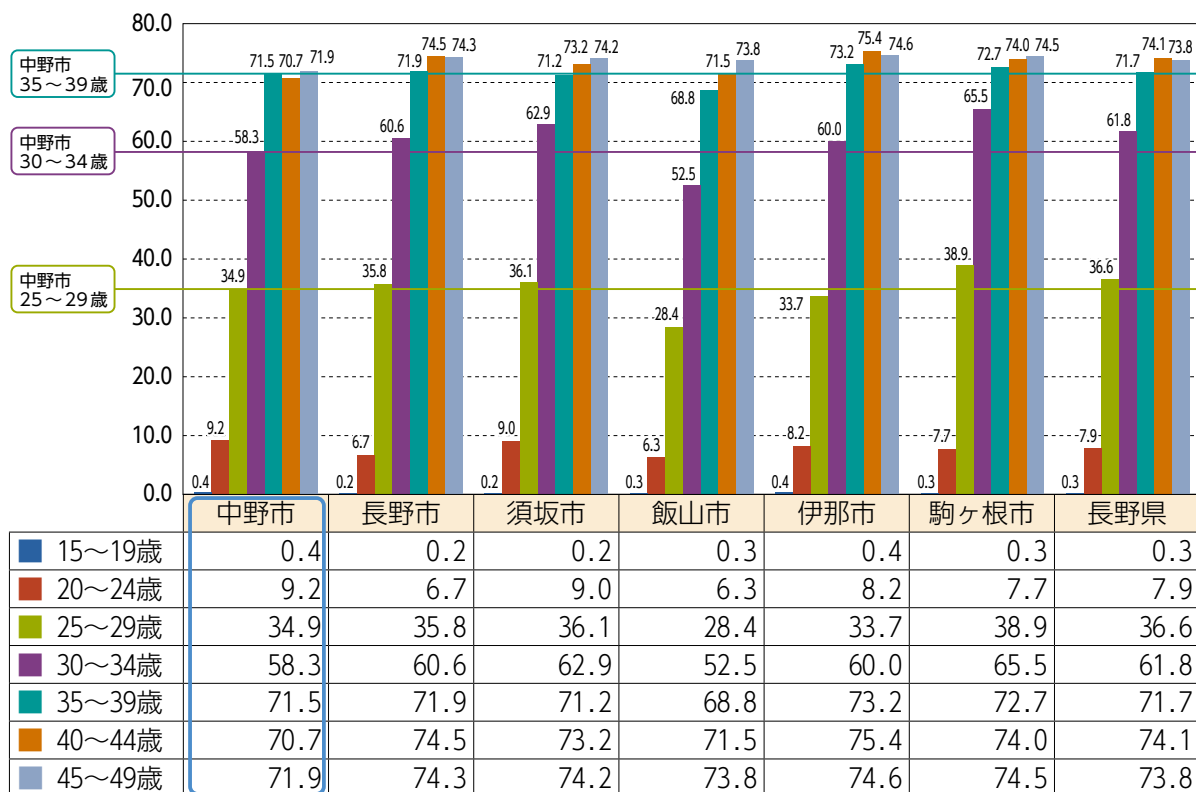
### 出生率の全国、長野県との比較（平成20（2008）年～24（2012）年平均）



・県下19市との比較では、19市平均の1.49を下回り、長野県の平均1.47と同数値です。

・順位は、茅野市（1.48）に次いで9位となっています。

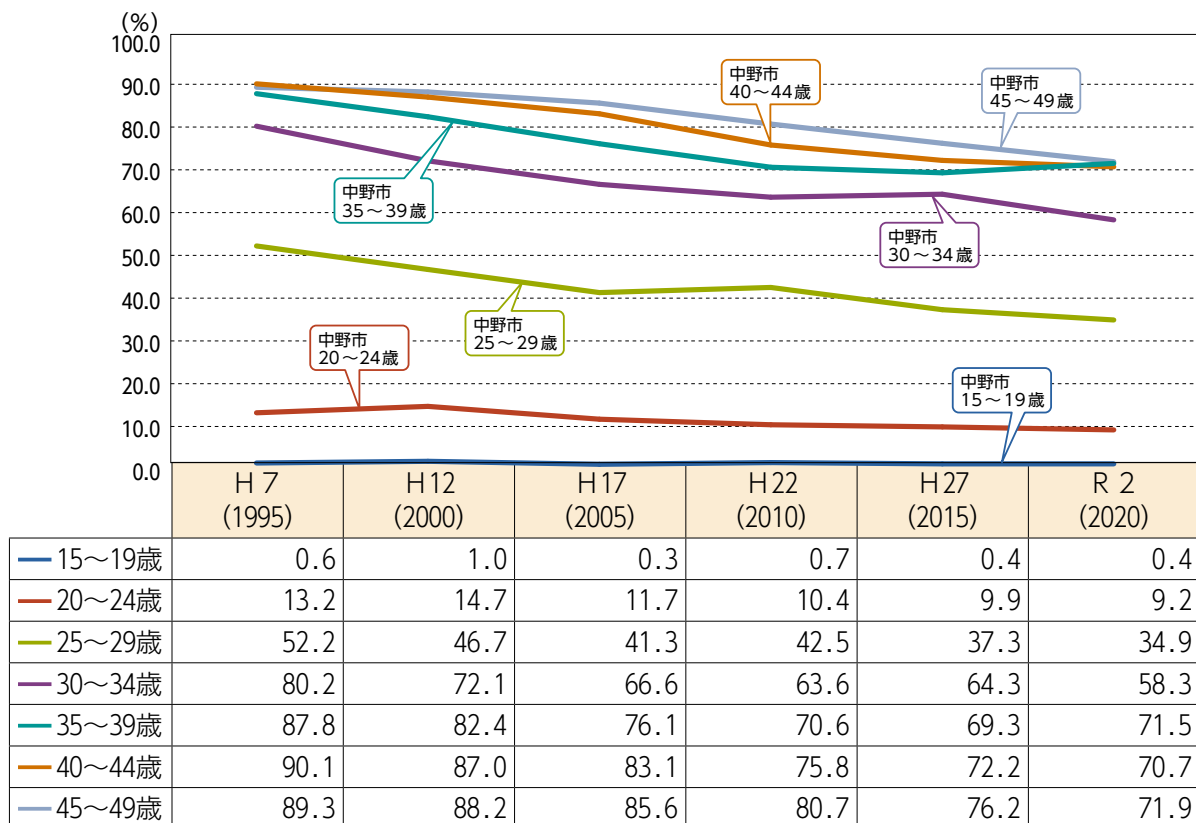
### 女性の有配偶率、長野県、他市との比較



(資料) 総務省統計局「令和2年国勢調査」

- ・駒ヶ根市の有配偶率が高くなっています。中野市では概ね県平均と同様といえますが、40～44歳では県の74.1%に対して70.7%と約3ポイント低くなっています。
- ・須坂市と比較すると15～24歳までは高くなっていますが、35歳以降は概ね低くなっています。

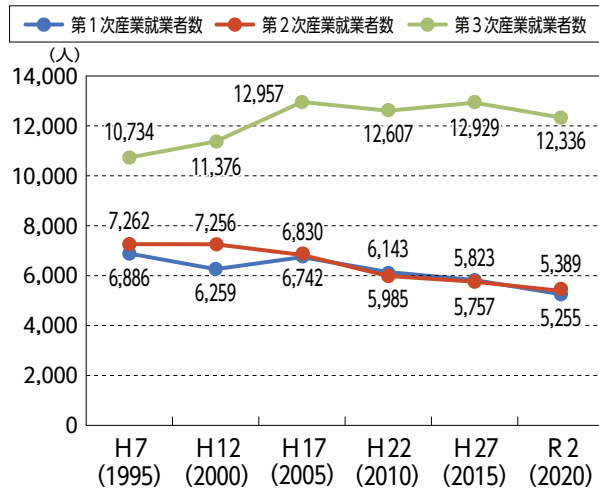
### 女性の有配偶率の推移



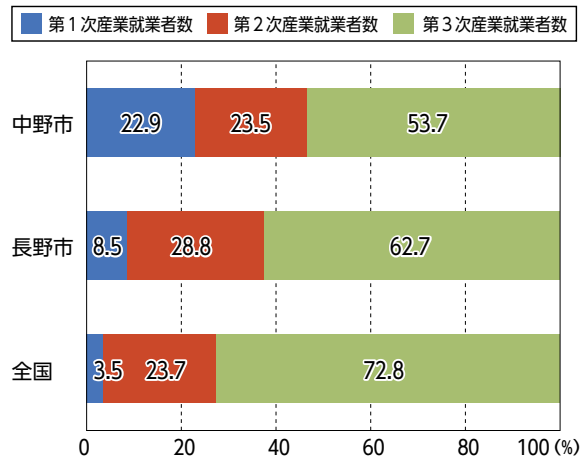
(資料) 総務省統計局「平成7年～令和2年国勢調査」

- ・各年代で有配偶率は減少傾向にあります。

## 産業別就業人口の推移



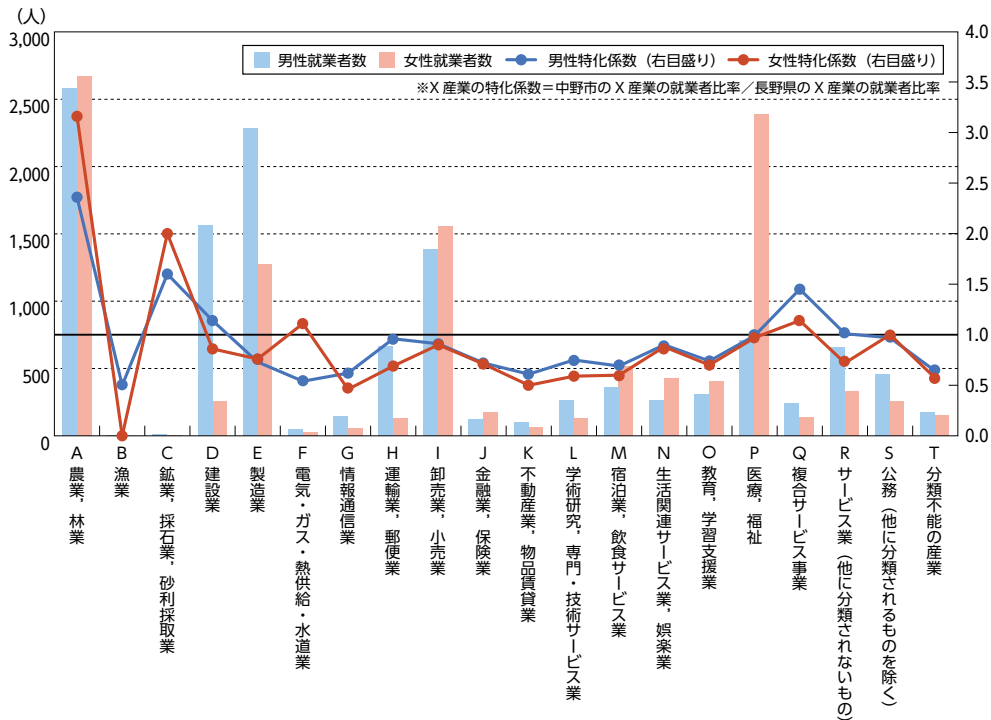
(資料) 総務省統計局「国勢調査」※分類不能の産業を除く



(資料) 総務省統計局「国勢調査」(令和2年)

・第3次産業の就業者数が5割を超えています。中野市の特徴として、第1次産業従事者の割合が高く、約5分の1を占めています。

## 産業の特化係数 (長野県との比較)

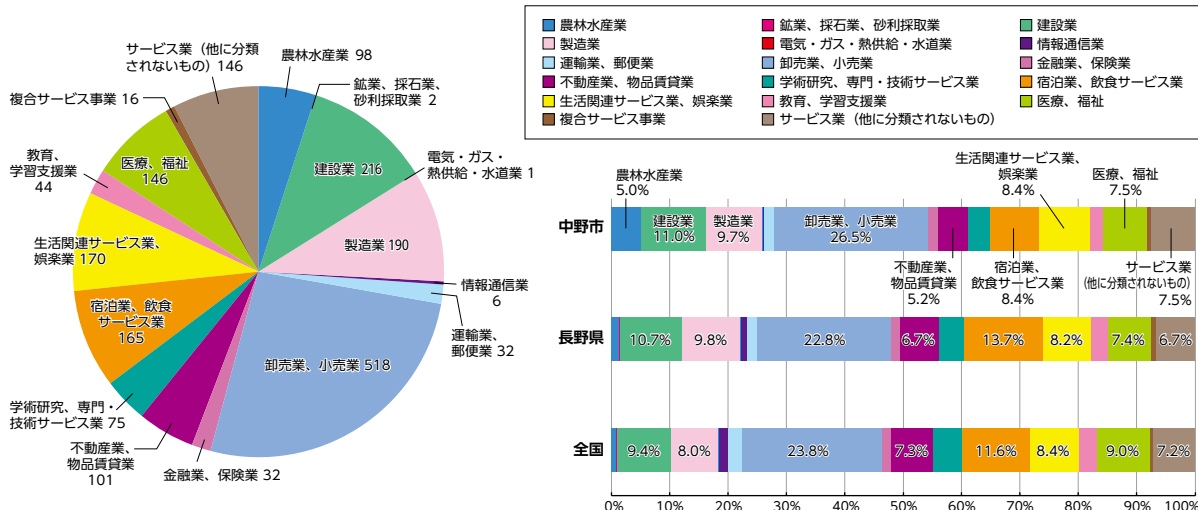


※特化係数とは  
中野市のある産業の業種の構成比が、長野県と比べてどれだけ乖離しているかをみる指標です。就業者の比率で係数を出しています。1.0を上回る業種は特化しているといえ、中野市は特に農林業が特化していることがわかります。

(資料) 総務省統計局「令和2年国勢調査」

・産業の特化係数をみると、第1次産業従事者が多いことから、男女ともに農林業が高い数値となっています。次いで、女性では鉱業、採石業、砂利採取業となっており、県の平均を超えています。

### 産業別事業所数と全国、長野県との比較

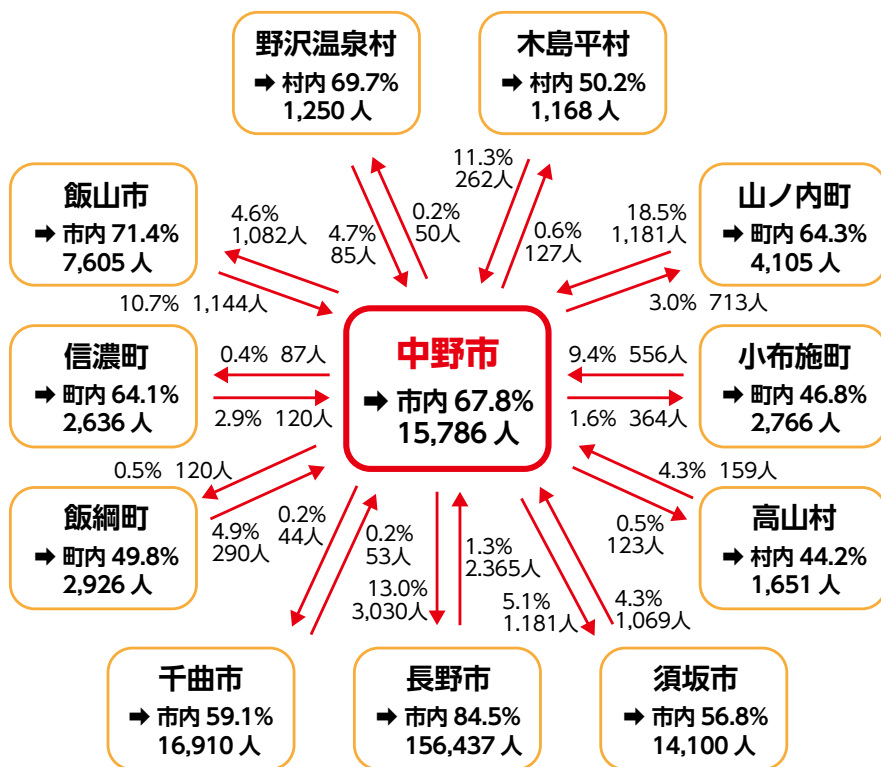


(資料) 総務省統計局「令和3年経済センサス活動調査」

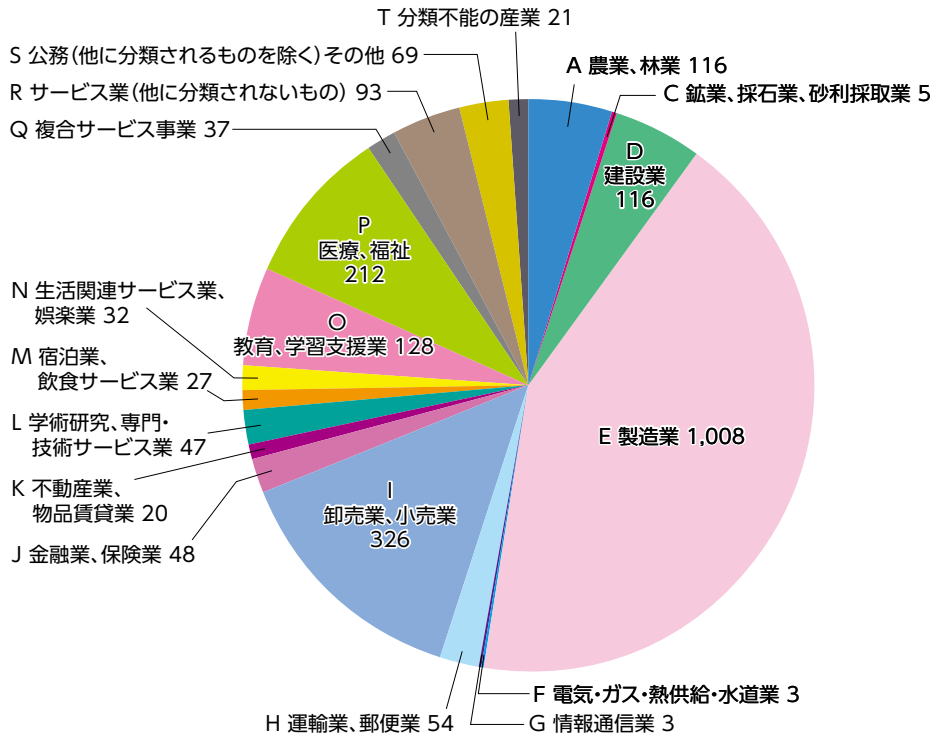
(資料) 総務省統計局「令和8年経済センサス活動調査」

- ・中野市で最も多い事業所は、卸売業、小売業で、次いで建設業、製造業となっています。
- ・産業別の割合では全国、県と比較し、農林水産業と卸売業、小売業が高くなっています。

### 就業地別の就業者数



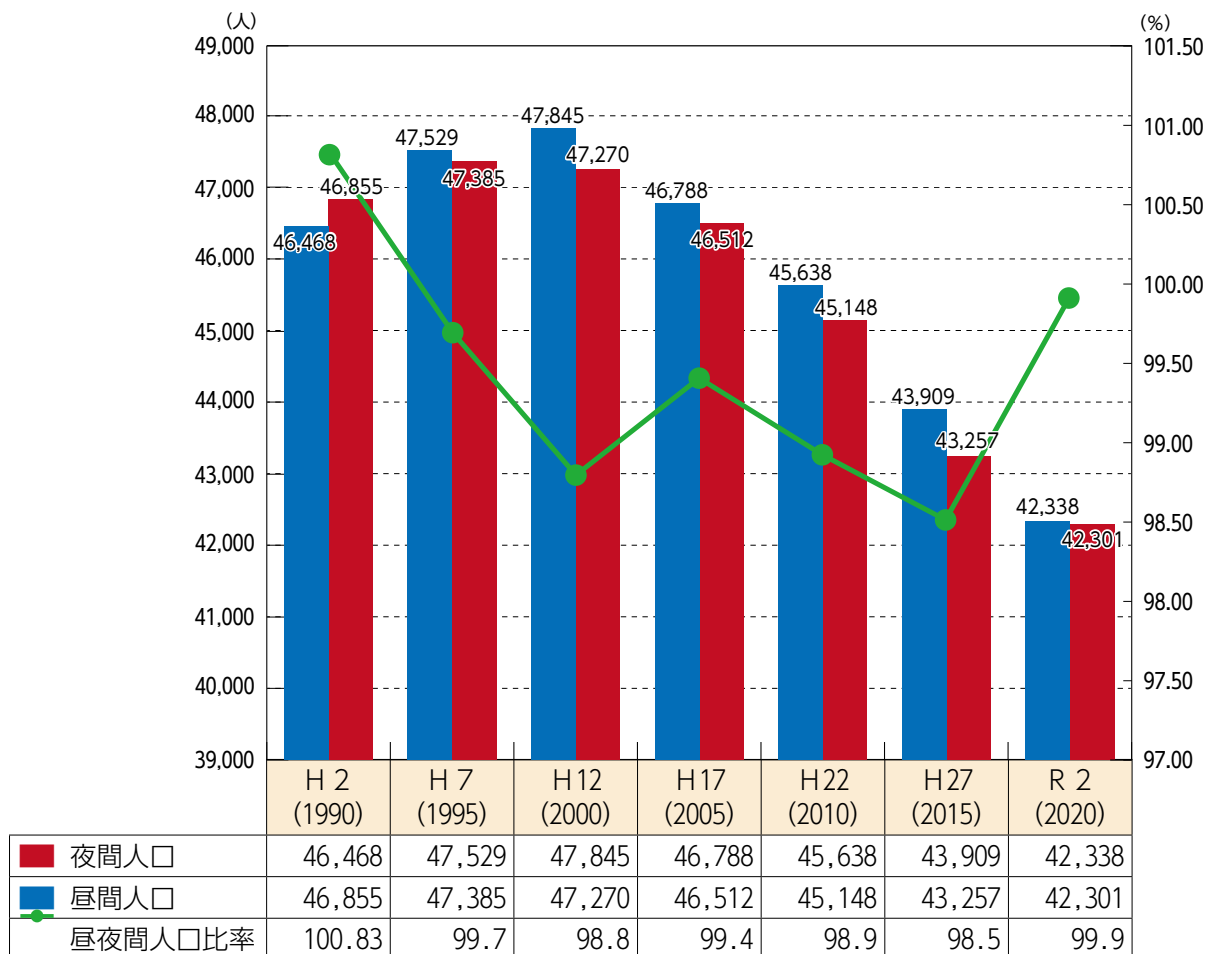
## 長野市から中野市に通勤する人の産業別内訳



(資料) 令和2年「国勢調査」

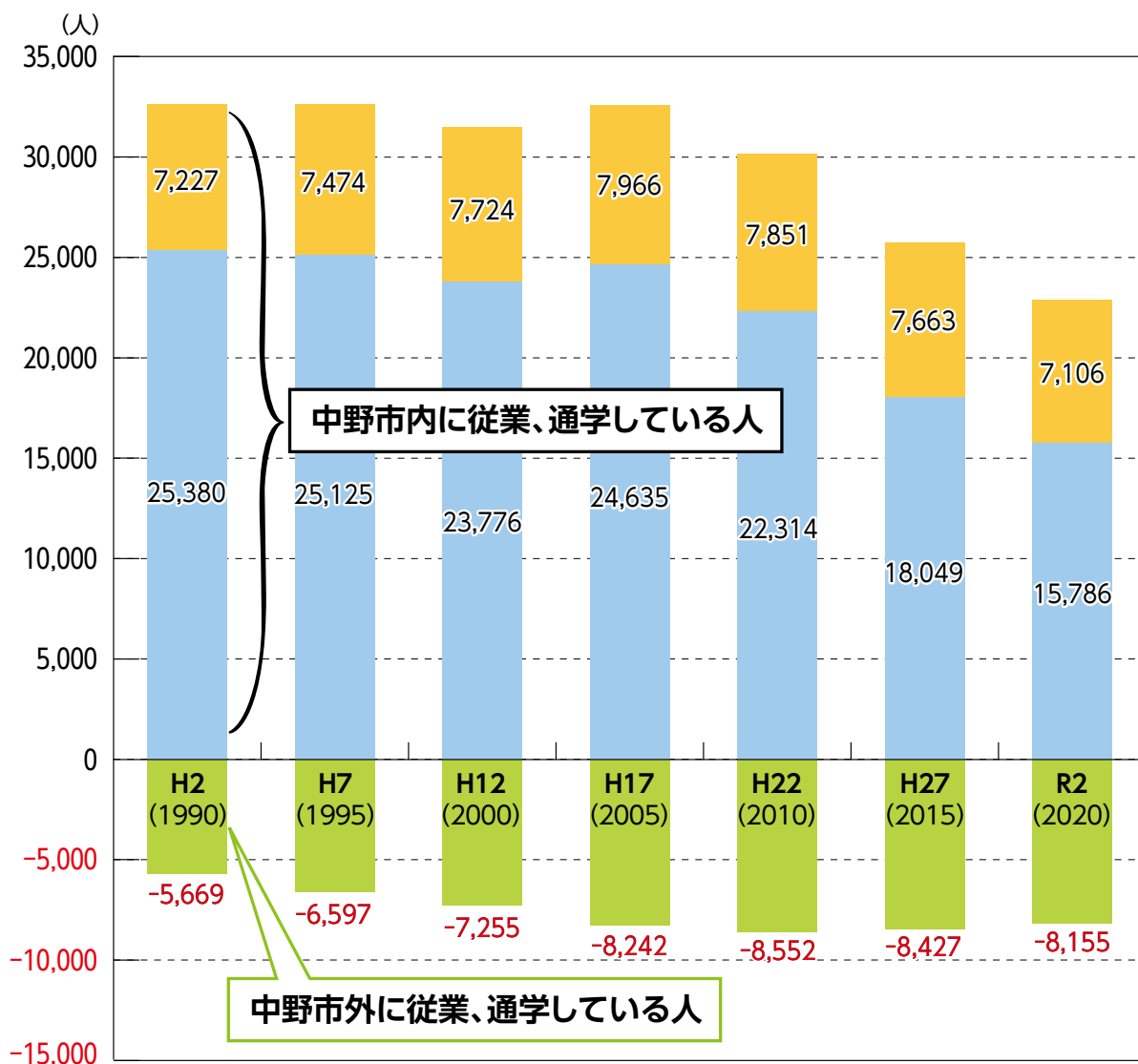
・長野市⇒中野市の産業別で最も多いのが、製造業1,008人、次いで卸売業、小売業326人となっています。

## 夜間・昼間人口の推移



・平成12年以降ともに減少傾向にあります。また、平成7年以降昼夜間人口比率が100%を下回っており、通勤・通学で中野市へ入ってくる人より、市外へ出ていく人が多い傾向にあります。

## 従業地、通学地における人口移動



(資料) 平成2年～令和2年「国勢調査」

- ・平成2(1990)年と令和2(2020)年を比較すると、市民が市内に通勤、通学している人数は約1万人減少しています。
- ・市外からの従業・通学者は約100人減っており、平成17(2005)年と比較すると約800人減っています。一方、市外へ従業・通学している人数は約3千人増加しています。

## (2) 将来人口の推計

## 中野市が目指す将来の目標人口

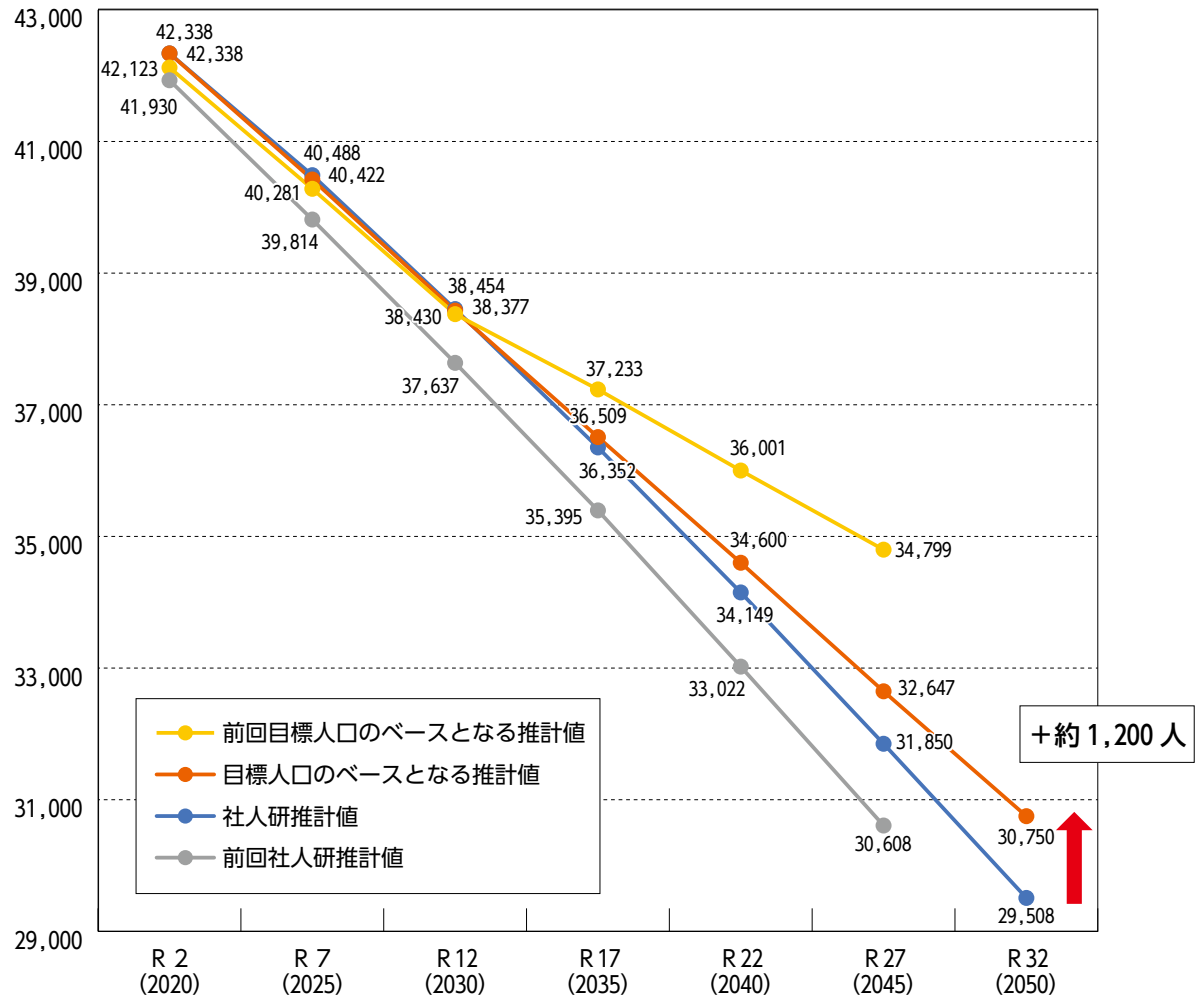
## ① 第3次中野市総合計画前期基本計画 最終目標年度

令和11(2029)年度 目標人口39,000人

## ② 中野市人口ビジョン 最終目標年度

令和32(2050)年度 目標人口31,000人

③ 令和32（2050）年目標人口の推計結果



〈目標人口のベースとなる推計条件〉

| 年       | 2015 | 2020 | 2025 | 2030 | 2035 | 2040 | 2045 |
|---------|------|------|------|------|------|------|------|
| 合計特殊出生率 | 1.58 | 1.60 | 1.70 | 1.80 | 1.95 | 2.07 | 2.07 |
| 社会動態    | —    | —    | —    | ± 0  | ± 0  | ± 0  | ± 0  |

## 〈目標人口のベースとなる推計値と社人研推計値との比較〉

| 年   | R 2 (2020) |        | R 7 (2025) |        | R 12 (2030) |        | R 17 (2035) |        | R 22 (2040) |        | R 27 (2045) |        | R 32 (2050) |        |       |
|-----|------------|--------|------------|--------|-------------|--------|-------------|--------|-------------|--------|-------------|--------|-------------|--------|-------|
|     | 人口         | 差異     | 人口         | 差異     | 人口          | 差異     | 人口          | 差異     | 人口          | 差異     | 人口          | 差異     | 人口          | 差異     |       |
| 男   | 総数         | 20,552 | 0          | 19,656 | -34         | 18,656 | -40         | 17,693 | 32          | 16,711 | 144         | 15,730 | 285         | 14,807 | 491   |
|     | 0～14歳      | 2,643  | 0          | 2,245  | -34         | 1,932  | -40         | 1,730  | -27         | 1,718  | 73          | 1,714  | 201         | 1,684  | 339   |
|     | 15～34歳     | 3,467  | 0          | 3,321  | 0           | 3,110  | 0           | 2,906  | 169         | 2,683  | 309         | 2,675  | 587         | 2,492  | 642   |
|     | 35～49歳     | 4,057  | 0          | 3,461  | 0           | 3,032  | 0           | 2,828  | -16         | 2,696  | -67         | 2,333  | -269        | 2,116  | -177  |
|     | 50～64歳     | 4,236  | 0          | 4,313  | 0           | 4,255  | 0           | 3,964  | -50         | 3,354  | -74         | 2,943  | -67         | 2,751  | -88   |
|     | 65～74歳     | 3,307  | 0          | 2,893  | 0           | 2,654  | 0           | 2,611  | -22         | 2,702  | -58         | 2,608  | -92         | 2,264  | -104  |
|     | 75歳以上      | 2,842  | 0          | 3,423  | 0           | 3,673  | 0           | 3,655  | -22         | 3,558  | -39         | 3,457  | -75         | 3,501  | -121  |
| 女   | 総数         | 21,786 | 0          | 20,766 | -32         | 19,721 | -37         | 18,816 | 125         | 17,889 | 307         | 16,917 | 512         | 15,943 | 751   |
|     | 0～14歳      | 2,444  | 0          | 2,092  | -32         | 1,799  | -37         | 1,644  | -17         | 1,634  | 80          | 1,630  | 200         | 1,602  | 331   |
|     | 15～34歳     | 3,433  | 0          | 3,202  | 0           | 3,014  | 0           | 2,827  | 163         | 2,582  | 292         | 2,502  | 481         | 2,336  | 550   |
|     | 35～49歳     | 4,007  | 0          | 3,449  | 0           | 2,912  | 0           | 2,671  | -10         | 2,531  | -46         | 2,293  | -132        | 2,120  | -50   |
|     | 50～64歳     | 4,300  | 0          | 4,287  | 0           | 4,253  | 0           | 3,940  | -18         | 3,387  | -24         | 2,862  | -24         | 2,628  | -41   |
|     | 65～74歳     | 3,339  | 0          | 3,026  | 0           | 2,811  | 0           | 2,727  | -9          | 2,788  | -25         | 2,748  | -32         | 2,386  | -41   |
|     | 75歳以上      | 4,263  | 0          | 4,710  | 0           | 4,932  | 0           | 5,007  | 16          | 4,967  | 30          | 4,881  | 19          | 4,873  | 2     |
| 男女計 | 総数         | 42,338 | 0          | 40,422 | -66         | 38,377 | -77         | 36,509 | 157         | 34,600 | 451         | 32,647 | 797         | 30,750 | 1,242 |
|     | 0～14歳      | 5,087  | 0          | 4,337  | -66         | 3,730  | -77         | 3,373  | -44         | 3,351  | 153         | 3,344  | 401         | 3,285  | 670   |
|     | 15～34歳     | 6,900  | 0          | 6,523  | 0           | 6,124  | 0           | 5,733  | 332         | 5,265  | 601         | 5,177  | 1,068       | 4,827  | 1,192 |
|     | 35～49歳     | 8,064  | 0          | 6,910  | 0           | 5,945  | 0           | 5,499  | -26         | 5,228  | -113        | 4,626  | -401        | 4,235  | -227  |
|     | 50～64歳     | 8,536  | 0          | 8,601  | 0           | 8,508  | 0           | 7,904  | -68         | 6,741  | -98         | 5,805  | -91         | 5,379  | -129  |
|     | 65～74歳     | 6,646  | 0          | 5,919  | 0           | 5,465  | 0           | 5,338  | -31         | 5,490  | -83         | 5,356  | -124        | 4,649  | -145  |
|     | 75歳以上      | 7,105  | 0          | 8,132  | 0           | 8,605  | 0           | 8,662  | -6          | 8,525  | -9          | 8,338  | -56         | 8,374  | -119  |

- ・将来推計について、合計特殊出生率を国の目標値を達成し、社会動態をプラスマイナス0（ゼロ）を達成し、推移すると仮定した場合、令和32（2050）年の将来人口は30,750人となり、社人研の推計人口29,508人を約1,200人上回る人口推計となります。
- ・今後も人口減少が進む見通しではありますが、出生率改善による自然動態改善、社会流入の増加や社会流出の抑制による社会動態改善によって、人口減少を抑制していきます。
- ・この人口推計は、令和7年6月時点で作成したものです。

